（ 別 冊 ）

平成１８年度　予算概算要求に関する
東北地方整備局の事業概要

～『強く美しい東北』を目指して～

平成１８年度の主な事業

平成１７年８月２９日
東 北 地 方 整 備 局

※本紙は再生紙を使用しております

目　　次

１．基本方針別の主な事業
・安全で安心できる地域づくり　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
・強い東北の創造　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
・美しい東北の実現　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
・魅力ある都市づくり　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

２．箇所別説明資料　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6

３．県別の主な事業箇所一覧　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　69

（参考）
目標達成のための指標一覧
及びフォローアップ状況・・・・・・・・・・・・・・・・・　83

1.基本方針別の主な事業

〔安全で安心できる地域づくり〕

【あらゆる災害に強い安全な地域づくり】

《河川関係》

（直轄事業）

○一関遊水地事業（衣川地区）（岩手県） （P6）
○下之橋架替事業（岩手県） （P7）
○二本松・安達地区水防災対策特定河川事業（福島県） （P8）
○鳴瀬川水系下志田地区直轄河川改修事業（二線堤）（宮城県） （P9）
○長井ダム建設事業（山形県） （P10）
○森吉山ダム建設事業（秋田県） （P11）
○堤防質的整備（宮城県岩沼市、秋田県由利本庄市　他） （P12）
○最上川水系直轄砂防事業（工藤沢砂防えん堤群）（山形県） （P13）
○最上川水系直轄砂防事業（朴木沢第二砂防えん堤）（山形県） （P14）
○八幡平山系直轄火山砂防事業（田沢沢川第一砂防えん堤）（秋田県） （P15）
○八幡平山系直轄火山砂防事業（澄川第二砂防えん堤）（岩手県） （P16）

（補助事業）

○七戸川鉄道橋・道路橋緊急対策事業（青森県上北郡東北町・七戸町） （P17）
○馬淵川水防災対策特定河川事業（青森県三戸郡名川町） （P18）
○菰石川鉄道橋・道路橋緊急対策事業（山形県山形市） （P19）
○矢崎の沢通常砂防事業（岩手県遠野市） （P20）
○白井掛地区急傾斜地崩壊対策事業（福島県白河市） （P21）
○鷹生ダム建設事業（岩手県大船渡市） （P22）
○星沼地区急傾斜地崩壊対策事業（宮城県玉造郡鳴子町） （P23）
○ヒドナ地区地すべり対策事業（秋田県北秋田市） （P24）
○不動滝1号地区急傾斜地崩壊対策事業（秋田県湯沢市） （P25）
○大撫山地区地すべり対策事業（山形県東根市） （P26）

《海岸関係》

（補助事業）

○奥戸海岸局部改良事業（青森県下北郡大間町） （P27）
○向平海岸局部改良事業（青森県上北郡横浜町） （P28）

《道路関係》

（直轄事業）

○一般国道45号　歌津大橋震災対策（宮城県） （P29）

《港湾関係》

（直轄事業）

○青森港沖館地区複合一貫輸送ターミナル（耐震改良）（青森県） （P30）
○釜石港湾口地区防波堤整備事業（岩手県） （P31）
○仙台塩釜港仙台港区中野地区耐震強化岸壁改良事業（宮城県） （P32）
○相馬港3号ふ頭地区耐震強化岸壁整備事業（福島県） （P33）

（補助事業）

○釜石港須賀地区耐震強化岸壁整備事業（岩手県釜石市） （P31）
○宮古港海岸高浜地区高潮対策事業（岩手県宮古市） （P34）

《都市関係》

（補助事業）

○塩竈市都市水環境整備事業（宮城県塩竈市） （P35）
○下一日市土地区画整理事業（岩手県遠野市） （P36）
○都市計画道路　元寺小路七北田線（仙台北部共同溝・堤町工区）整備事業（宮城県仙台市） （P37）

【雪に強く、安全で快適な地域づくり】

《河川関係》

（直轄事業）

○最上川清水地区消流雪用水導入事業（山形県） （P38）

【高齢社会等に対応した安心して生活できる地域づくり】

《道路関係》

（直轄事業）

○一般国道4号　大槻交差点（岩手県） （P39）
○一般国道112号　南一番町歩道（山形県） （P40）

《住宅関係》

（補助事業）

○花城町地区優良建築物等整備事業（岩手県花巻市） （P41）
○仙台市営西中田住宅ストック総合改善事業（宮城県仙台市） （P42）

《営繕関係》

（直轄事業）

○二本松公共職業安定所（ハローワーク二本松）（福島県） （P43）

〔強い東北の創造〕

【「縦」、「横」のネットワークによる広域的な交流・連携の推進】

《道路関係》

（直轄事業）

○東北中央自動車道　一般国道13号　尾花沢新庄道路（山形県）　（P44）

（補助事業）

○一般国道105号　大曲西道路［地域高規格道路］（秋田県大仙市）　（P45）

【グローバル化に対応した「自立した経済システム」を支える基盤整備】

《道路関係》

（直轄事業）

○東北横断自動車道釜石秋田線　一般国道283号　仙人峠道路（岩手県）　（P46）

（補助事業）

○東北横断自動車道釜石秋田線　一般国道283号　仙人道路（岩手県気仙郡住田町～遠野市）　（P46）

《港湾・空港関係》

（直轄事業）

○秋田港外港地区防波堤整備事業（秋田県）　（P47）
○仙台空港アクセス鉄道整備事業（宮城県）　（P48）

（補助事業）

○釜石港須賀地区多目的国際ターミナル整備事業（岩手県釜石市）　（P49）

〔美しい東北の実現〕

【東北らしい自然環境との共生】

《河川関係》

（直轄事業）

○北上川水系直轄総合水系環境整備事業（平泉地区）（岩手県）　（P50）

《港湾関係》

（直轄事業）

○【ソフト施策】みなとオアシス制度の推進　（P51）

（補助事業）
○八戸港河原木地区港湾環境整備事業（沼館）（青森県八戸市） （P52）
○大湊港海岸大湊地区侵食対策事業（青森県むつ市） （P53）

《公園関係》
（直轄事業）
○草原エリア整備事業（国営みちのく杜の湖畔公園Ⅱ期地区）（宮城県） （P54）

《都市関係》
（補助事業）
○都市公園整備事業　北野田公園（秋田県秋田市） （P55）

《下水道関係》
（補助事業）
○合流式下水道緊急改善事業（宮城県仙台市ほか） （P56）

【循環型社会の構築】
《河川関係》
（直轄事業）
○胆沢ダム建設事業（岩手県） （P57）

《道路関係》
（直轄事業）
○八戸久慈自動車道　一般国道45号　八戸南道路（青森県） （P58）

《下水道関係》
（補助事業）
○佐井村特定環境保全公共下水道事業（青森県下北郡佐井村） （P59）

〔魅力ある都市づくり〕
《道路関係》
（直轄事業）
○一般国道4号　仙台拡幅（宮城県） （P60）

《都市関係》

（補助事業）

○中央一丁目第二地区第一種市街地再開発事業（宮城県弘前市） （P61）
○都市計画道路　下白銀福村線（青森県弘前市） （P62）
○吉岡南第二土地区画整理事業（宮城県黒川郡大和町） （P63）
○都市計画道路　北四番丁大衡線（宮城県仙台市） （P64）
○まちづくり交付金により上屋浦地区（宮城県登米市） （P65）
○まちづくり交付金により八幡地区（岩手県遠野市） （P66）
○街なみ環境整備事業「瀬戸町地区」（福島県大沼郡会津本郷町） （P67）

《営繕関係》

（直轄事業）

○【ソフト施策】鶴岡第2地方合同庁舎周辺地区整備における地域との連携 （P68）

２．箇所別説明資料

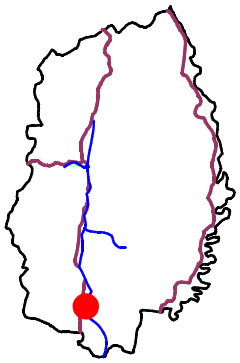
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	一関遊水地事業〔衣川地区〕（直轄） （岩手県西磐井郡平泉町）

事業着手：昭和47年度
（衣川地区は平成11年度）

事業の必要性・事業の概要

岩手県



「事業の必要性」

一関遊水地事業により、これまで周囲堤及び本支川の堤防整備を進めており、衣川地区を除きほぼ概成している。

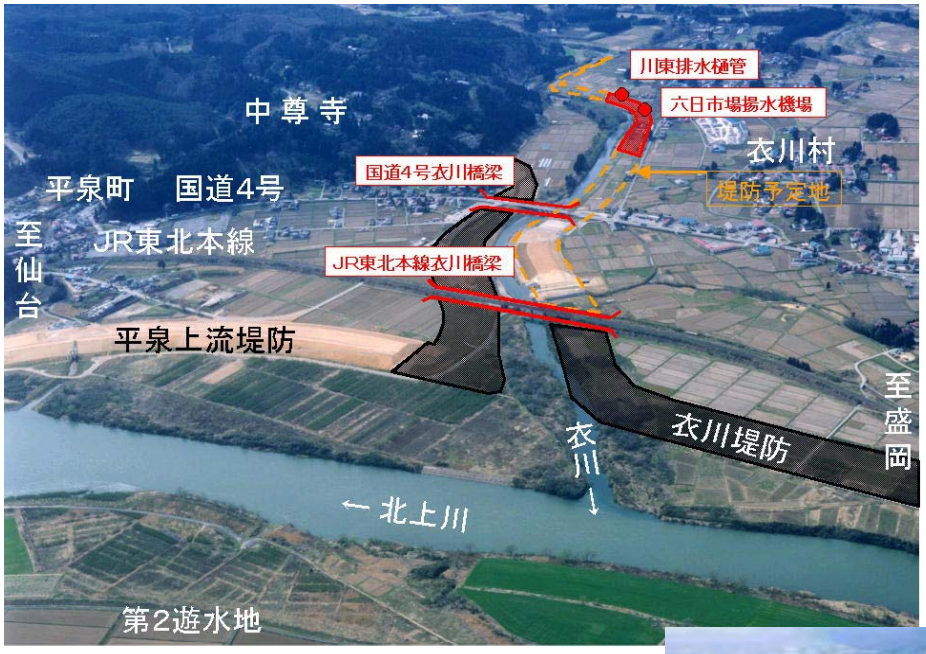
衣川地区は、現在無堤状態にあるため、戦後3番目の大規模な洪水となった平成14年7月洪水（台風6号）では、23戸の家屋浸水や、国道4号の通行止めなど甚大な被害を受けました。

また、平成19年7月には「世界文化遺産登録」に向けたイコモス※の現地視察が予定されていることから、築堤や構造物の概成が必要となっています。

※　イコモス（ICOMOS）：国際記念物遺跡会議。人類の遺産や建造物など歴史的資産の保存、修復を目的とした国際的なNGO

「事業の概要」

衣川地区の治水安全度の向上を図るため、衣川支川堤防・衣川本川堤防の概成と北上川本川の背水に対応した築堤計画に伴い、流下断面阻害となっているJR東北本線衣川橋梁及び国道4号衣川橋梁の架け替え及び築堤を実施するものです。





事　業　効　果

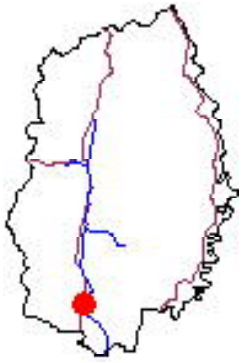
○衣川堤防の促進により、当該地区に於いて、アイオン台風並の洪水による浸水被害を軽減します。これにより、平成14年7月洪水（台風6号）で被害のあった23戸の浸水被害が解消されます。

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	下之橋（しものはし）架替事業（直轄） （岩手県一関市）
事業着手：平成14年度	

事業の必要性・事業の概要

岩手県



「事業の必要性」

一関市中心部に位置し、背後資産の大きい当該地区を洪水から守る磐井（いわい）川左右岸の堤防は、一関遊水地事業の一環として、H13年度のHWL堤により、周囲堤との一連の整備が概成しています。

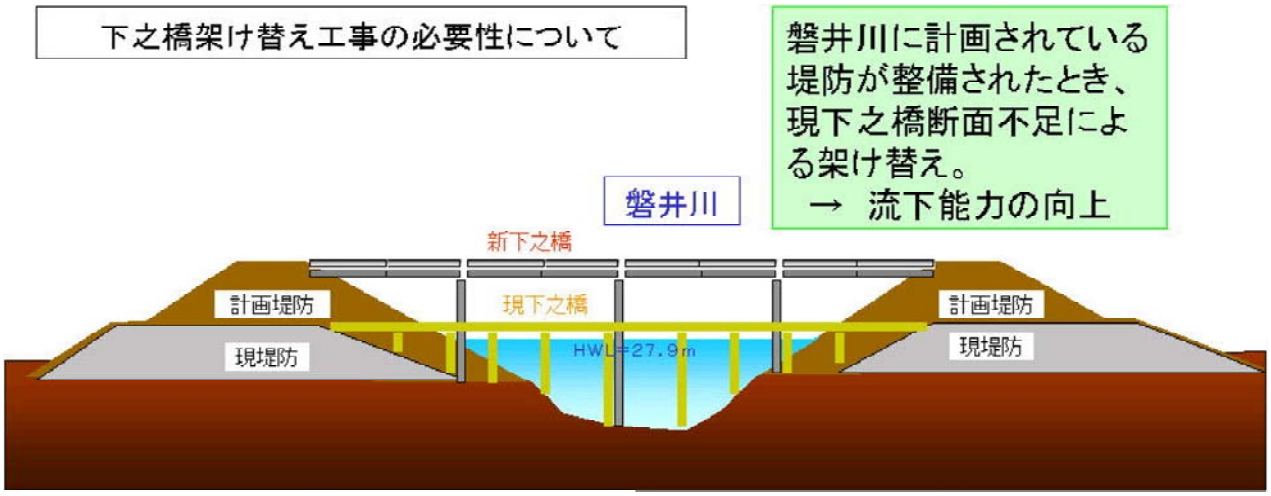
しかし、現在の下之橋は桁下高不足のため、洪水時には流水の阻害となっています。

今後、磐井川堤防の完成化に向け、現橋の架け替えが必要となりました。

「事業の概要」

北上川本川の背水に対応した、築堤計画に伴い、下之橋の架け替えを実施するものです。





事　業　効　果

○下之橋の架け替えにより、当該箇所の流下能力が改善され、一関市内の治水安全度が向上するとともに道路が拡幅され交通渋滞を解消します。

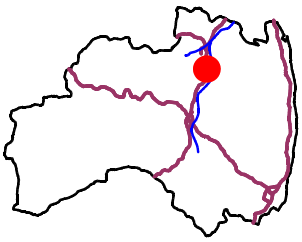
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	二本松(にほんまつ)・安達(あだち)地区水防災対策特定河川事業（直轄） （福島県二本松(にほんまつ)市・安達(あだち)町）

事業着手：平成14年度

事業の必要性・事業の概要

福島県

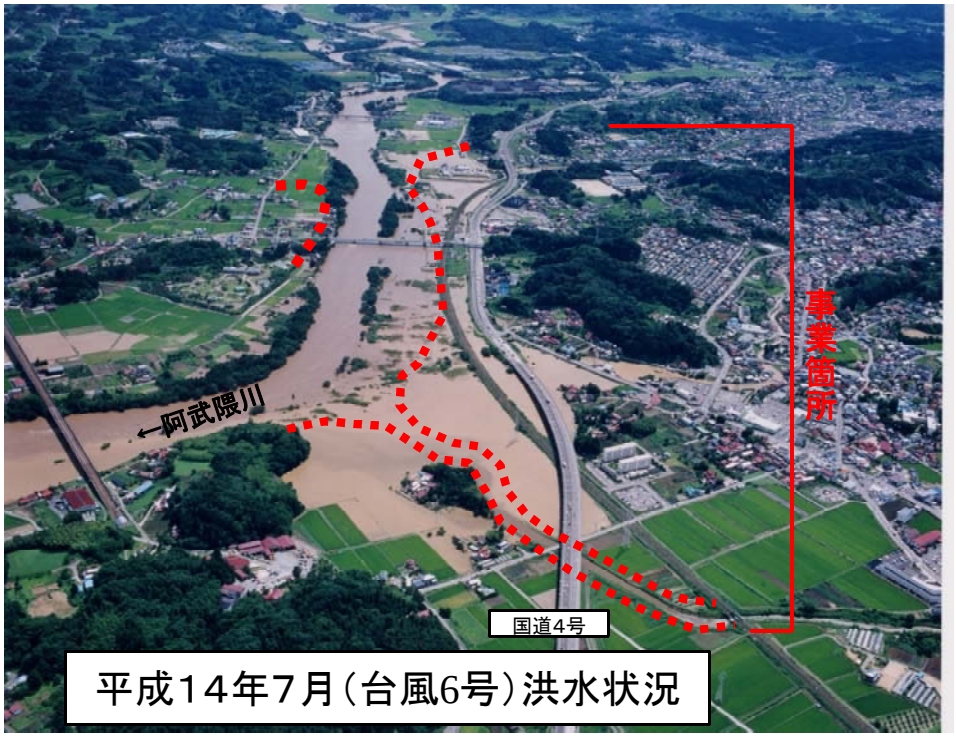


「事業の必要性」

当該箇所は、無堤地区となっており、平成10年8月及び、平成14年7月洪水で国道4号線の一時通行止めや、家屋浸水などの多大な被害を受けており、早期の治水対策が必要となっています。

「事業の概要」

東北地方の河川の特徴を生かし、上下流バランスを考慮した治水対策を進めるため、狭窄部の二本松・安達地区において、従来の改修（連続堤）ではなく、輪中堤(わじゅうてい)による治水対策を実施します。



平成14年7月（台風6号）洪水状況



国道4号の冠水状況

事　業　効　果

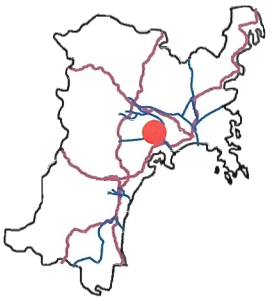
○平成10年、14年の洪水はもとより、計画している150年に1回の確率で発生する洪水による浸水被害（123戸）が解消されます。

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	鳴瀬川水系下志田（しもしだ）地区直轄河川改修事業（二線堤）〔直轄〕 （宮城県志田（しだ）郡鹿島台（かしまだい）町）
事業着手：平成16年度	

事業の必要性・事業の概要

宮城県



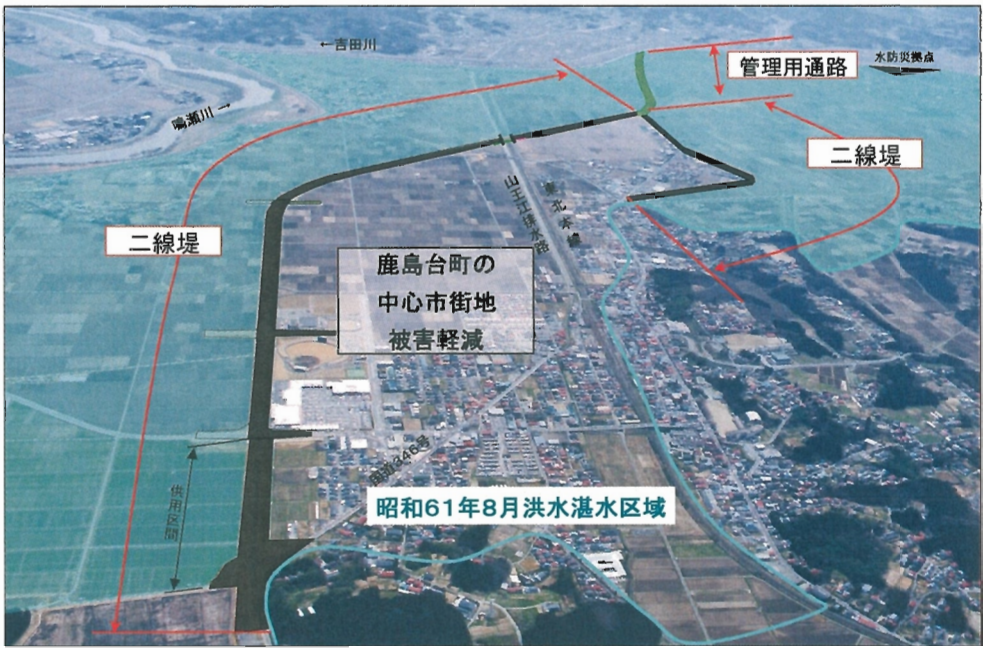
「事業の必要性」

当該箇所は旧品井沼を中心とした低平地であることから、昔から水害に悩まされてきた地域であり、昭和61年8月洪水では吉田川が破堤し、鹿島台町だけでも家屋の全壊流出43棟、半壊161棟、更に浸水が12日間も続く被害となりました。

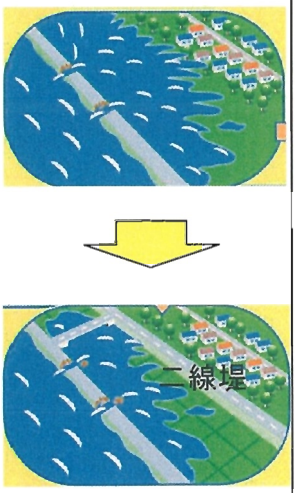
これらを契機に大規模な水害に備えるために、総合的な治水対策が必要となっており、「二線堤」を主体とした「水害に強いまちづくり事業」を推進しております。

「事業の概要」

万一洪水で河川が氾濫した場合、氾濫水による中心市街地の被害軽減と救援や復旧活動等に資するため、国道346号鹿島台バイパスとの兼用した「二線堤」の整備を国と県が共同で事業を実施します。



【二線堤の設置イメージ】



市町村名	面　積 人　口	氾濫面積 氾濫人口	浸水被害（昭和61年8月洪水）実績	
鹿島台町	54.05km2 14,232人	2,670ha 4,960人	全壊　43戸　半壊161戸 床上740戸　床下158戸	111.4億円
大郷町	82.02km2 10,307人	1,300ha 490人	半壊　1戸 床上　60戸　床下 91戸	44.7億円
松島町	54.00km2 17,535人	729ha 750人	全壊　1戸　半壊　3戸 床上270戸　床下634戸	23.3億円



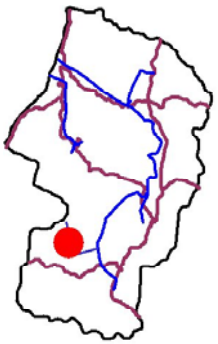
事　業　効　果

○昭和61年規模の洪水による本川堤の破堤が生じても、二線堤内において被害が解消されます。

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	長井ダム建設事業（直轄） （山形県長井市）
事業着手：昭和５９年度	
事業の必要性・事業の概要	

山形県



「事業の必要性」

長井ダムは、最上川の左支川置賜野川の上流長井市平野・寺 泉地内に建設中の多目的ダムです。

長井ダムは、最上川本川と置賜野川の洪水調節、渇水時における正常な流水機能の維持、かんがい用水の補給、水道用水の供給、発電の5つの役割を担います。

「事業の概要」

○　ダム諸元

・総貯水容量：5,100万m³　・高さ：125.5m　・堤頂長：381.0m

・堤体積：120万m³　・ダム型式：重力式コンクリートダム

○　これまでの事業経緯

平成12～14年度　堤体基礎掘削

平成14年度～　堤体コンクリート打設

平成17年7月末　コンクリート打設95万m³

○　総事業費：1,600億円、完成工期：平成22年度

（平成14年11月12日：基本計画変更告示）

長井ダム堤体コンクリート打設状況　＜下流から＞

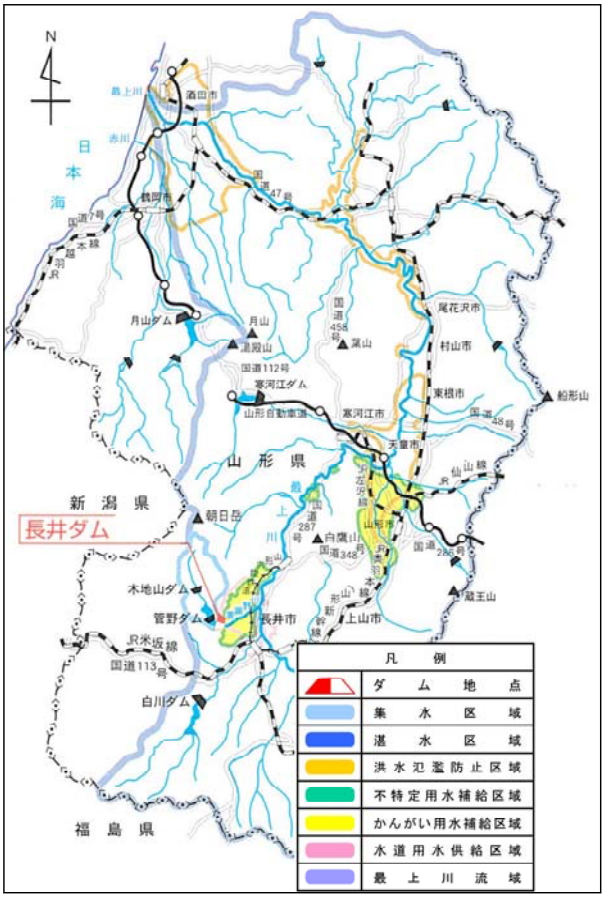


（平成17年5月撮影）

平成14年7月台風出水状況（最上川：白鷹町）



位置図及び計画概要図



事　業　効　果

○　ダム地点における洪水量（計画高水流量）1,000m³/sのうち780m³/sをダムに貯め、220m³/sを下流に放流する洪水調節を行うことにより、関連事業の整備と併せて最上川本川及び支川置賜野川の洪水被害の軽減を図ります。

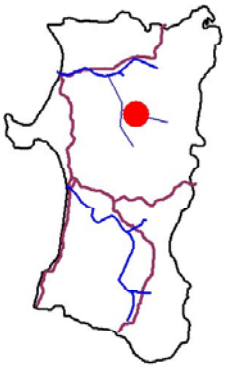
○　また、長井市への水道用水の供給をはじめとする各種用水の安定的な確保を図るとともに、渇水被害の軽減を図ります。

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	森吉山ダム建設事業（直轄） （秋田県北秋田市）
事業着手：昭和６１年度	

事業の必要性・事業の概要

秋田県



「事業の必要性」

森吉山ダムは、米代川の左支川阿仁川の小又川上流に位置する北秋田市根森田・森吉地内に建設中の多目的ダムです。

森吉山ダムは、米代川本川と支川阿仁川及び小又川の洪水調節、渇水時における正常な流水機能の維持、水道用水の供給、かんがい用水の補給、発電の５つの役割を担います。

「事業の概要」

○　ダム諸元
・総貯水容量 ： 7,810万m^3　・高さ ： 89.9m　・堤頂長 ： 786.0m
・堤体積 ： 585万m^3　・ダム型式 ： ロックフィルダム

○　これまでの事業経緯
平成14～15年度　堤体基礎掘削
平成16年度～　堤体盛立
平成17年7月末　堤体盛立238万m^3

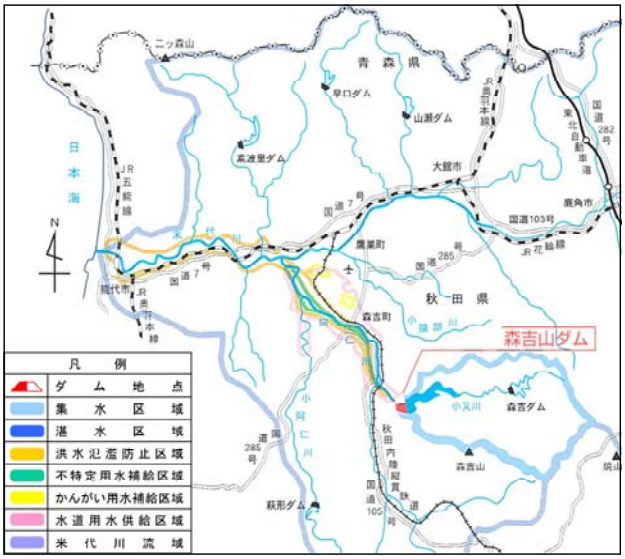
○　総事業費：1,750億円、完成工期：平成23年度
（平成12年6月14日：基本計画変更告示）

本体工事中の森吉山ダム ＜下流上空から＞



（赤枠はダム堤体の縁取り、平成17年5月撮影）

森吉山ダム計画概要図



支川小又川の越水<H9.7>



事　業　効　果

○　ダム地点における洪水流量（計画高水流量）2,300m^3/sのうち2,200m^3/sをダムに貯め、100m^3/sを下流に放流する洪水調節を行うことにより、関連事業の整備と併せて米代川本川及び支川阿仁川・小又川沿川の洪水被害の軽減を図ります。

○　また、北秋田市（旧森吉町・旧合川町）への水道用水の供給をはじめとする各種用水の安定的な確保を図るとともに、渇水被害の軽減を図ります。

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	堤防質的整備〔直轄〕 （宮城県岩沼市、秋田県由利本荘市　他）

事業着手：平成16年度

事業の必要性・事業の概要

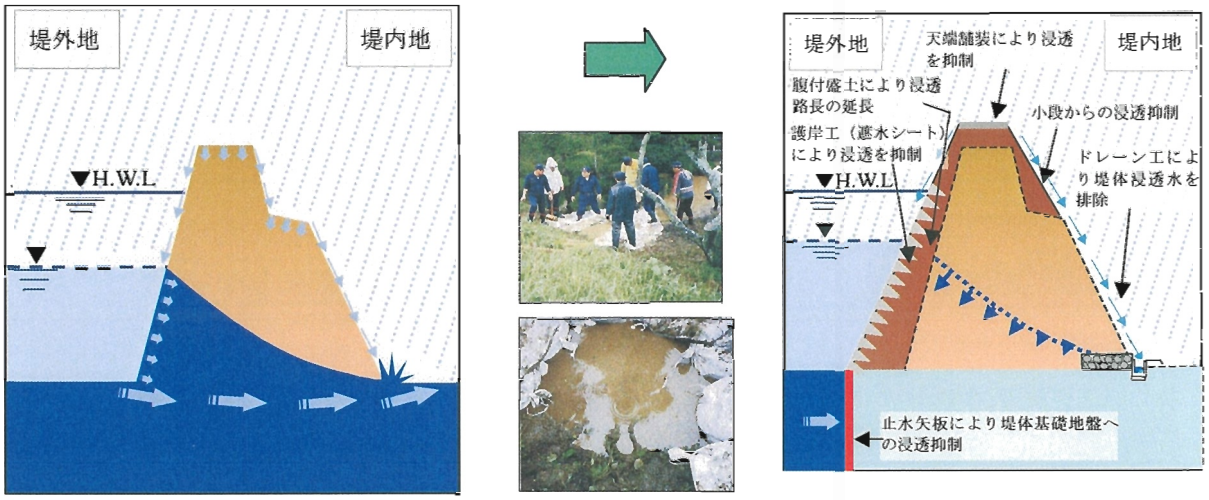
「事業の必要性」

平成8年度に実施した概略点検を基に、現在詳細点検を実施しているところです。これまでの調査で、計画の水位に達する規模の洪水が発生した場合、浸透破壊に対する堤防の安全性が確保されていない区間が確認されています。

このため、安全性の不足が確認された区間について、堤防強化（質的整備）を計画的に実施します。

「事業の概要」

堤防の質的整備を図るため、次のような工法を実施します。



↑　平成10年8月洪水の漏水状況（阿武隈川）



↑　阿武隈川下流押分（おしわけ）地区における堤防質的整備



↑　子吉川本荘（ほんじょう）地区における堤防質的整備

事　業　効　果

○阿武隈川押分地区においては、浸水被害が想定される仙台空港や仙南地域の被害を軽減させます。
○子吉川本荘地区においては、本荘地区の中心市街地への影響を軽減させます。
○浸透水の抑制及び低減を図り、堤防背後の安全性を確保します。

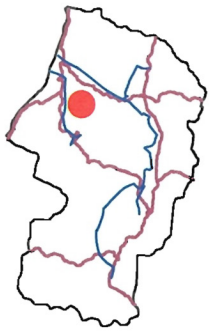
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	最上川水系直轄砂防事業　工藤沢砂防えん堤群（第2号えん堤）（直轄） （山形県東田川郡庄内町）

事業着手：平成17年度

事業の必要性・事業の概要

山形県



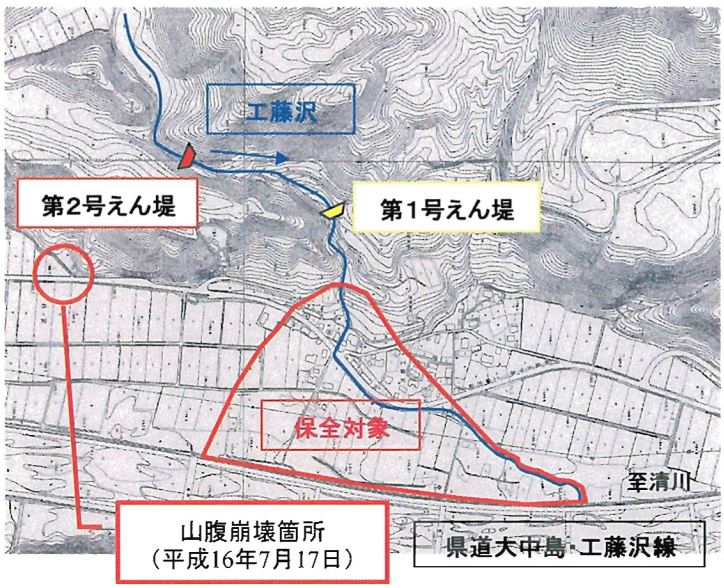
「事業の必要性」

工藤沢は土石流危険渓流の1つであり、平成16年7月には付近で山腹崩壊が発生するなど、土石流の危険性が高まっており、早期の対策が必要になっています。

「事業の概要」

○第1号えん堤
- ・構造：コンクリート重力式（H17完成）
- ・えん堤高・延長：H=8.0m　L=60.5m
- ・土砂整備効果量：3,100m3

○第2号えん堤
- ・構造：鋼製スリット
- ・えん堤高・延長：H=6.0m　L=41.0m
- ・土砂整備効果量：4,600m3






平成16年　7月17日降雨による山腹崩壊

事　業　効　果

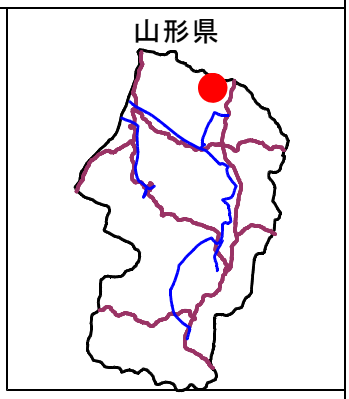
○土砂災害から下流の民家（11戸）、県道大中島線・工藤沢線を保全します。

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	最上川水系直轄砂防事業　朴木沢第二砂防えん堤（直轄） （山形県最上郡真室川町）

事業着手：平成11年度

事業の必要性・事業の概要

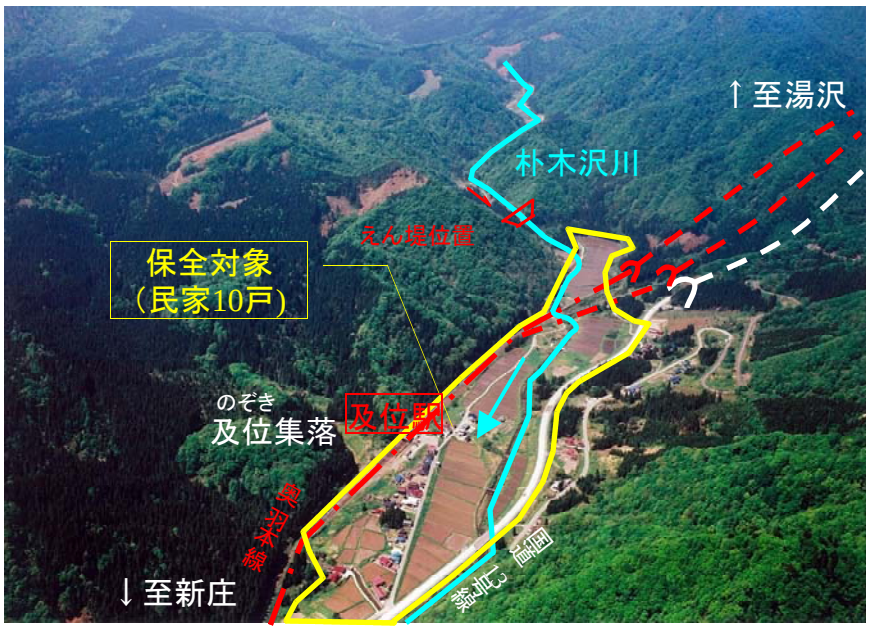


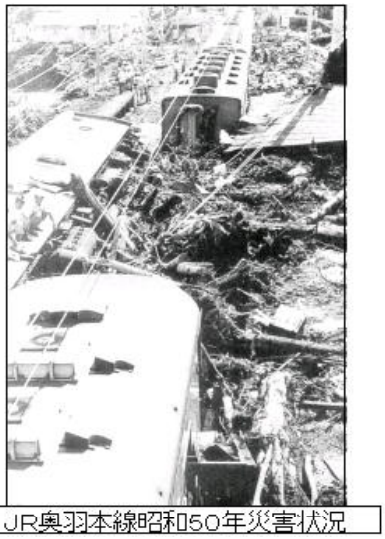
「事業の必要性」

鮭川流域においては昭和50年8月の記録的な災害を契機に再度災害防止のために順次施設整備を進めています。当該箇所は、下流に集落や重要交通網（JR奥羽本線、国道13号）の保全対象を有し、早急に土砂災害の安全度を向上させる必要があります。

「事業の概要」

○構造：重力式コンクリートスリット
○えん堤高・延長：H=12.0m　L=136.5m
○整備土砂量：86,200m3




JR奥羽本線昭和50年災害状況




昭和50年災害土砂崩れ箇所

事　業　効　果

○土砂災害から下流民家（10戸）及び重要交通網（JR奥羽本線、国道13号）を保全します。

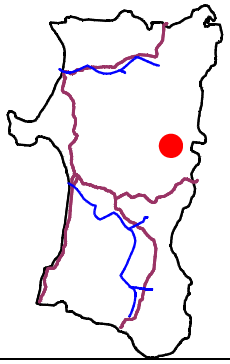
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	八幡平山系直轄火山砂防事業　田沢沢川第一砂防えん堤（直轄） （秋田県仙北郡田沢湖町）

事業着手：平成15年度

事業の必要性・事業の概要

秋田県

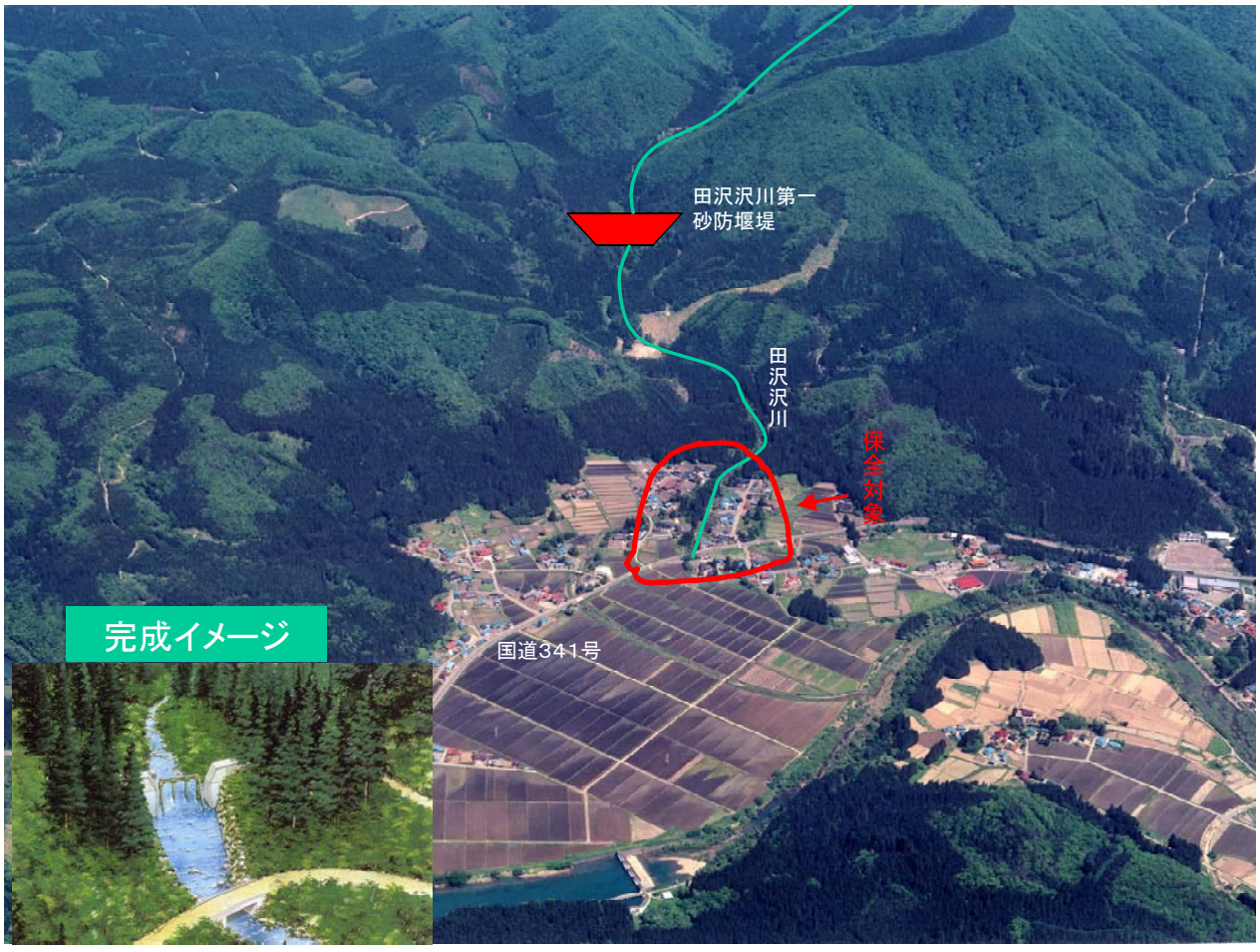


「事業の必要性」

田沢沢川は土石流危険渓流の一つであり、その上流域は荒廃が進み、既設砂防えん堤は満砂の状態で土石流の危険性が高まっており、早期の対策が必要となっています。

「事業の概要」

○構造：鋼製スリット
○えん堤高・延長：H=6.0m　L=53.5m
○土砂整備効果量：1,600m3



事　業　効　果

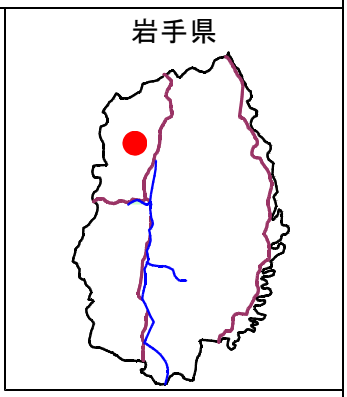
○土砂災害から下流民家（34戸）、国道341号を保全します。

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	八幡平山系直轄火山砂防事業　澄川第二砂防えん堤（直轄） （岩手県岩手郡松尾村）

事業着手：平成14年度

事業の必要性・事業の概要



「事業の必要性」

澄川は、岩手山噴火後の降灰が降雨により土石流となり流れ下ることから、岩手山周辺の観光資源となる「松川温泉」の宿泊施設を土砂災害から守るため、早急な対策が必要となっています。

「事業の概要」

○構造：コンクリート重力式
○えん堤高・延長：H=14.5m　L=91.0m
○土砂整効果量：88,500m3



－澄川流域－



事　業　効　果

○土砂災害から下流の松川温泉の宿泊施設を守り、観光資源を保全します。

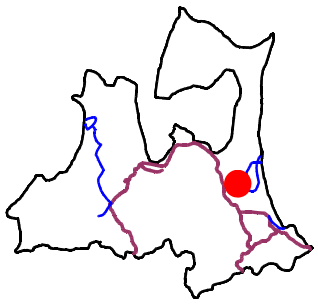
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	七戸川（しちのへがわ）鉄道橋・道路橋緊急対策事業（補助：事業主体　青森県） （青森県東北町、七戸町）

事業着手：平成14年度

事業の必要性・事業の概要

青森県

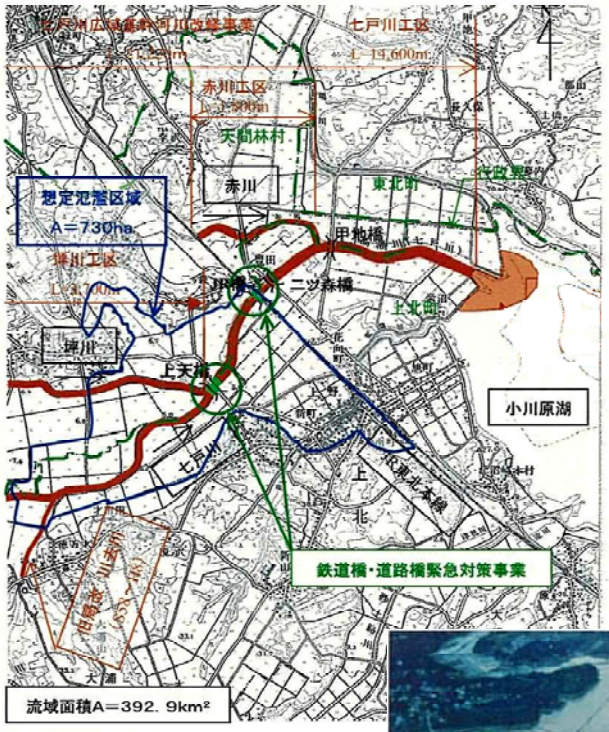


「事業の必要性」

七戸川の3.45km地点に位置するJR東北本線の鉄道橋及び4.8km地点に位置する上天橋（かみてんばし）がボトルネックとなっており、（鉄道橋が約30%、道路橋が約40%の流下能力）、治水安全度の向上を図る必要があります。

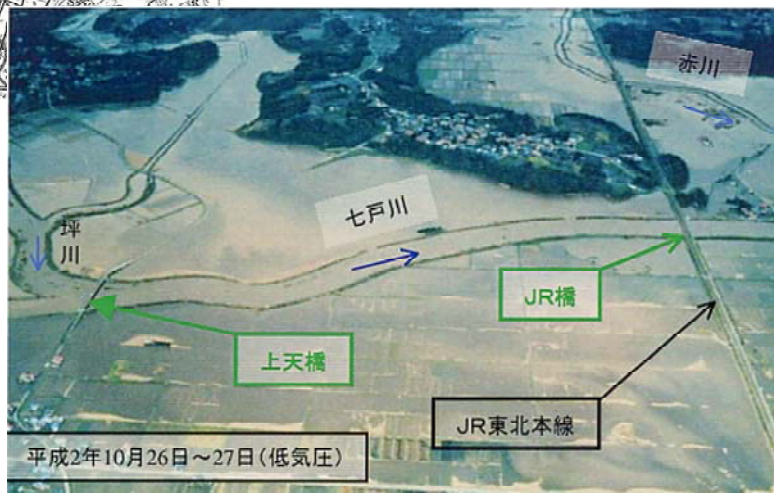
「事業の概要」

治水安全度の向上のため、鉄道橋及び道路橋の架替を実施します。



被災履歴

発生年月日	浸水面積(ha)	浸水家屋数(戸)
H2.10.26～27	1,901	833
H5.10.26	435	137
H10.9.30～ H10.10.2	455	140

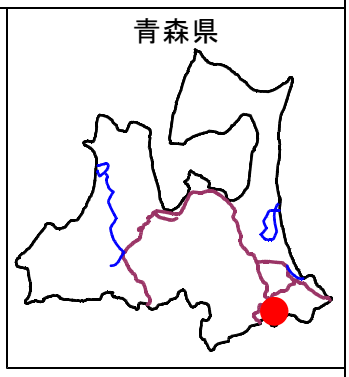


事　業　効　果

○鉄道橋及び道路橋の架替を完了させ、治水上のネック箇所を解消し、氾濫区域内の住宅643戸の浸水被害を軽減させます。

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	馬淵川（まべちがわ）水防災対策特定河川事業（補助：事業主体　青森県） （青森県名川町）
事業着手：平成14年度	
事業の必要性・事業の概要	



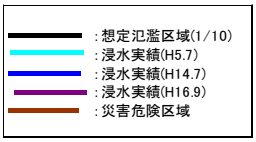
「事業の必要性」

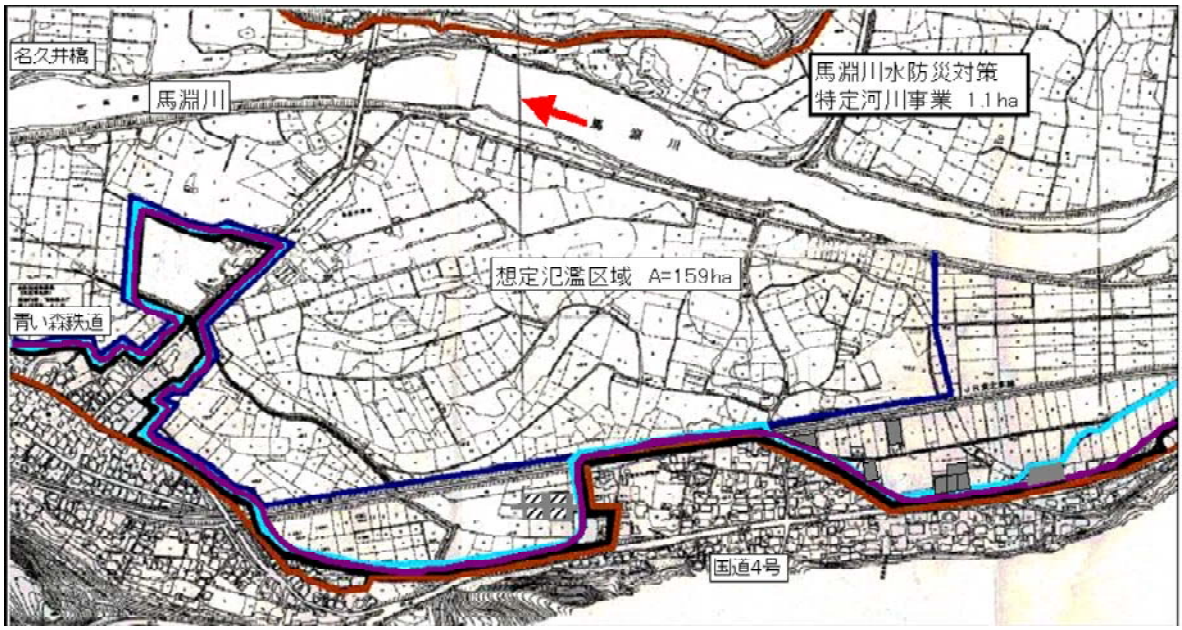
一級河川馬淵川は、S62、H2、H5、H11と立て続けに氾濫し、緊急に治水対策を実施する必要があります。しかし、通常の築堤方式による改修では、多大な費用と期間が必要となることから、効率的に短期間で浸水常襲地域の名川町虎渡（とらど）地区を洪水から守るため、当該地区の宅地嵩上げを実施し、洪水被害を未然に防止します。

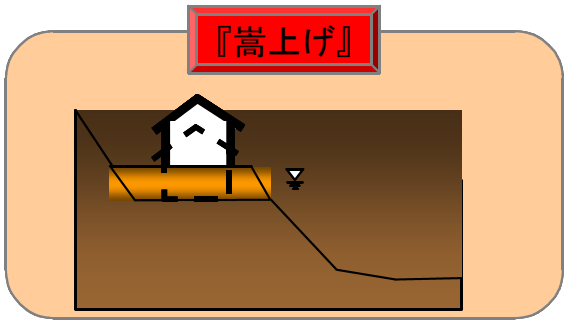
「事業の概要」

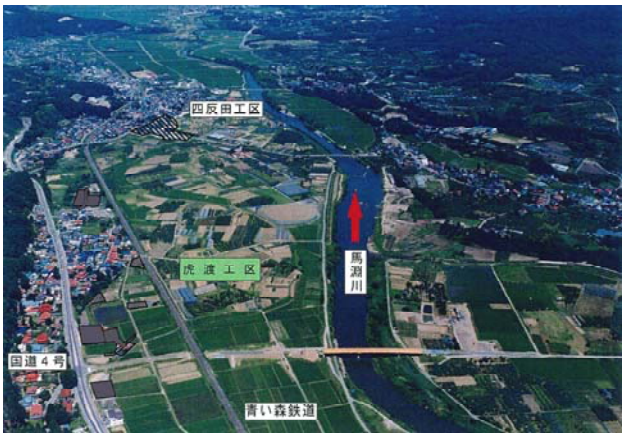
治水安全度の向上のため、13戸の宅地嵩上げを実施します。

虎渡地区	被害状況			要因
	床上	床下	合計	
H5.7.27	26戸	12戸	38戸	豪雨
H16.9.30	2戸	4戸	6戸	台風









事　業　効　果

○民家13戸の浸水被害を解消します。

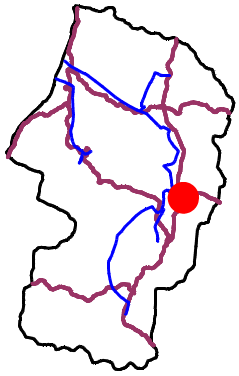
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	菰石川（こもいしがわ）鉄道橋・道路橋緊急対策事業（補助：事業主体　山形県） （山形県山形市）

事業着手：平成14年度

事業の必要性・事業の概要

山形県



「事業の必要性」

既設の第一菰石川橋梁は、川が橋梁地点で狭小となっており、洪水を流下させる能力が不足し、治水上のネック箇所となっています。局地的な大雨や集中豪雨時には、橋梁付近の農地や家屋への浸水が度々発生し、沿川住民の生活に不安を与えている状況であるため、鉄道橋梁の改築とその前後の河川改修を実施し、治水安全度の向上を図る必要があります。

「事業の概要」

治水安全度の向上のため、鉄道橋の架替、河道掘削・護岸、落差工等を実施します。

▼菰石川上流より下流村山高瀬川合流点までを望む



▼下流よりＪＲ橋を望む



▼家屋浸水状況（H10.9.16撮影）



事　業　効　果

○鉄道橋を含め、一連区間を完了させ、治水上のネック箇所を解消し、氾濫区域内の民家228戸の浸水被害を軽減させます。

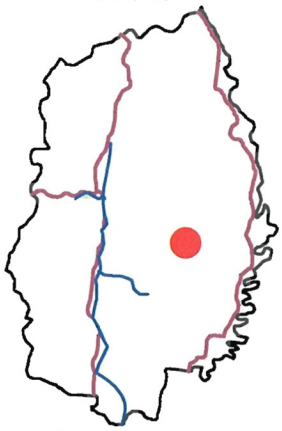
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	矢崎の沢通常砂防事業（補助：事業主体　岩手県） （岩手県遠野市）

事業着手：平成14年度

事業の必要性・事業の概要

岩手県



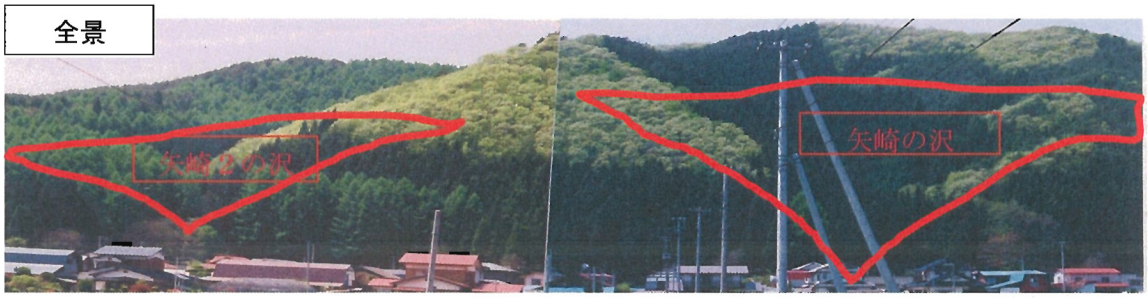
「事業の必要性」

矢崎の沢は、遠野市松崎町矢崎地区に位置しており、保全対象として民家22戸、市道、公民館を抱える土石流危険渓流です。平成10年9月の豪雨に伴い市道に土砂が流出したなど、上流域の荒廃が進んでおり、今後も降雨時の土砂流出による家屋等への被害が懸念されるため、砂防施設の整備により土砂災害に対する安全を確保し、民生の安全を図る必要があります。

「事業の概要」

○全体事業内容
えん堤工2基（コンクリート式、L=31.0_37.0m、H=8.0m、効果量1,750m3）
護岸工45．0m

全景

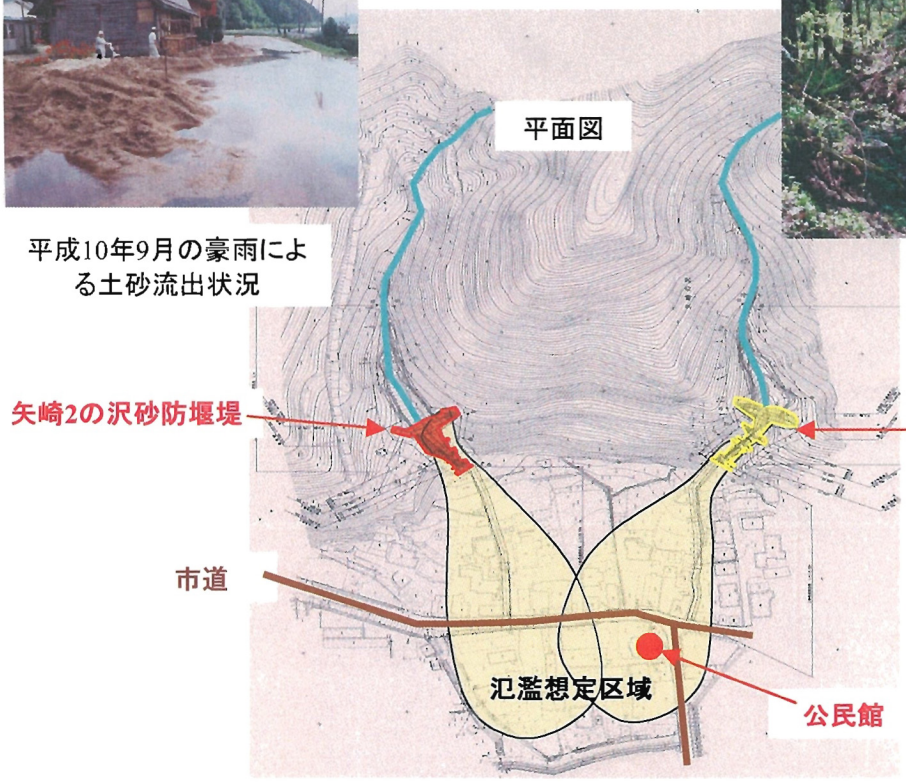




平成10年9月の豪雨による土砂流出状況



上流荒廃状況



事　業　効　果

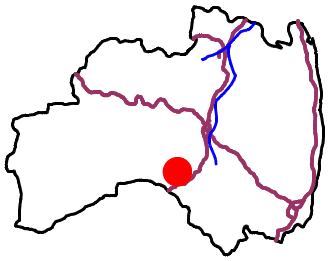
○民家22戸、市道、公民館を土石流被害から保全します。

事業名	白井掛(しらいかけ)地区急傾斜地崩壊対策事業（補助：事業主体　福島県） （福島県白河(しらかわ)市）

事業着手：平成14年度

事業の必要性・事業の概要

福島県



「事業の必要性」

当箇所は、福島県中通り地方の南部白河市に位置し、保全対象民家が11戸の急傾斜地崩壊危険箇所となっています。斜面の基盤は風化のかなり進んだ凝灰岩であり、日常的に表面の剥離が発生しています。また、斜面上部の表土は、平成10年8月の豪雨の際に滑落し電柱と車庫を倒壊し、停電と一時避難を発生させました。降雨等により斜面崩壊の危険性が高いため、事業を実施します。

「事業の概要」

コンクリート法枠工A=2178．8m2

①



②





③



④



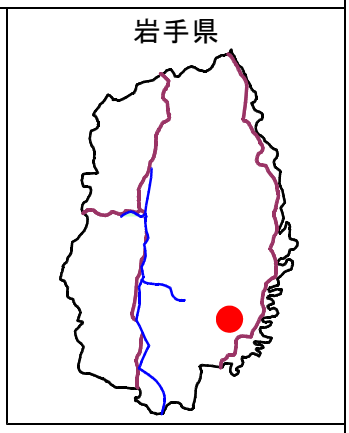
事　業　効　果

○生命財産の保護（民家11戸）、国土保全

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	鷹生(たこう)ダム建設事業(補助:事業主体　岩手県) (岩手県大船渡市)
事業着手:平成元年度	

事業の必要性・事業の概要



「事業の必要性」

鷹生ダムは、盛川(さかりがわ)の支川鷹生川(たこうがわ)に建設中の、洪水調節、渇水時における正常な流水機能の維持、水道用水の供給を目的とした多目的ダムです。

盛川沿川では、過去、洪水被害や渇水による水道の給水制限などが発生しています。

鷹生ダムによって洪水被害や、渇水を防ぐことで、安全で安心できる地域づくりを行います。

「事業の概要」

全体計画

ダム形式	:	重力式コンクリートダム
ダム高	:	77.0 m
堤頂長	:	322.0 m
堤体積	:	32.8 万m3
総貯水容量	:	968.0 万m3

進捗状況

平成11～12年度	堤体基礎掘削
平成12～16年度	コンクリート打設
平成17年度	試験湛水を開始



流域概要図

平成14年7月洪水(大船渡市長安寺地区)



鷹生ダム(上空より、平成17年5月10日)



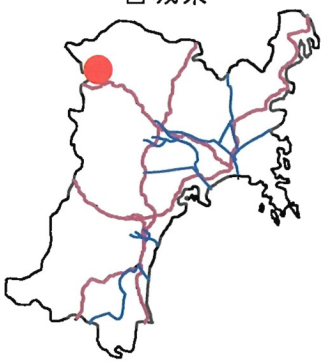
事　業　効　果

○洪水の際、ダムに流入する330m^3/秒のうち300m^3/秒をダムに貯めて盛川(さかりがわ)沿川地域の水害を防ぎます。
○1日あたり4,630m^{3}の水を上水道へ供給します。

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	星沼（ほしぬま）地区急傾斜地崩壊対策事業（補助：事業主体　宮城県） （宮城県玉造郡鳴子町（なるこちょう））
事業着手：平成８年度	
事業の必要性・事業の概要	

宮城県



「事業の必要性」

宮城県北西の玉造郡鳴子町に位置する山間地域で、保全対象である国道47号は、山形県と宮城県を結ぶ重要路線です。斜面中腹で亀裂が発見され、現在においても若干の開きが見られるため予断を許さない状況にあります。また、地元住民の土砂災害に対する意識も高く、地域の安全及び公共施設の保全を図ります。

「事業の概要」

吹付枠工及びアンカー工等　L=263m





斜面上部より保全対象を望む

事　業　効　果

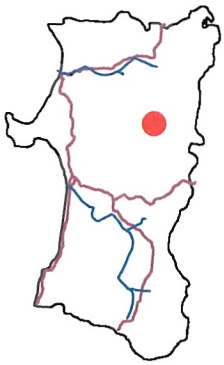
○生命財産の保護（民家22戸）、地域間交流・緊急輸送路の確保（国道47号）

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	ヒドナ地区地すべり対策事業（補助：事業主体　秋田県） （秋田県北秋田市）
事業着手：平成９年度	

事業の必要性・事業の概要

秋田県

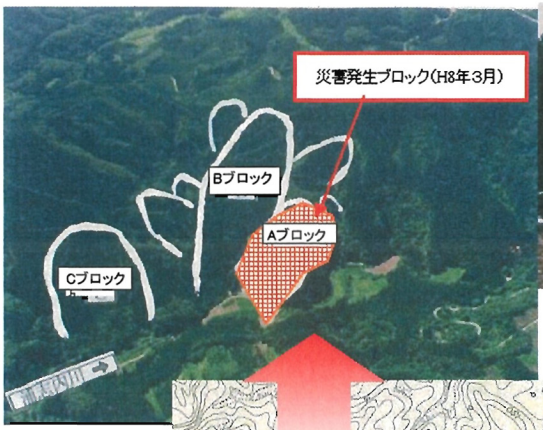


「事業の必要性」

平成８年の融雪期に末端ﾌﾞﾛｯｸが滑動し直下を流れる浦志内川が埋塞しました。上部・隣接ﾌﾞﾛｯｸには滑落涯や亀裂が至る所に確認され、地下水位も高いため、今後も同様の災害発生が危惧されています。また下流氾濫区域には県北と県南部を結ぶ唯一の鉄道である「秋田内陸縦貫鉄道」が走っているため、早急な整備を行い、地すべり災害を未然に防止する必要があります。

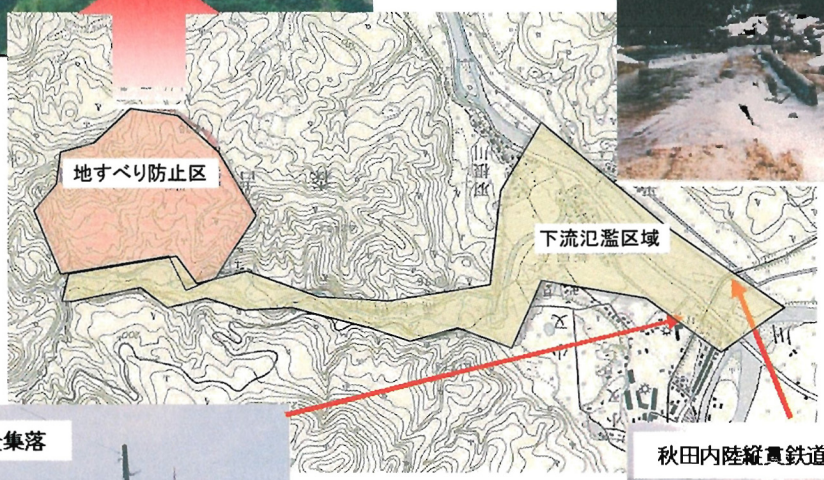
「事業の概要」

集水井15基、集水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞL=12,445m、排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞL=838.4m、
横ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞL=1,500m、水路工L=3,035m、土留工L=129m













事　業　効　果

○「秋田内陸縦貫鉄道」が運行不能に陥った場合には、融雪期（花見・山菜シーズン）、秋雨（紅葉シーズン）などの時期では観光・地域間交流振興の上で大打撃となる。

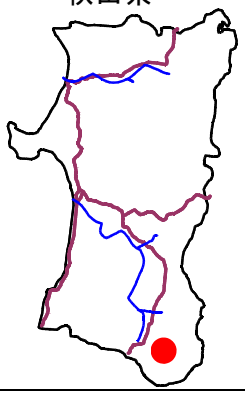
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	不動滝（ふどうたき）１号地区急傾斜地崩壊対策事業（補助：事業主体　秋田県） （秋田県湯沢（ゆざわ）市）

事業着手：平成１３年度

事業の必要性・事業の概要

秋田県

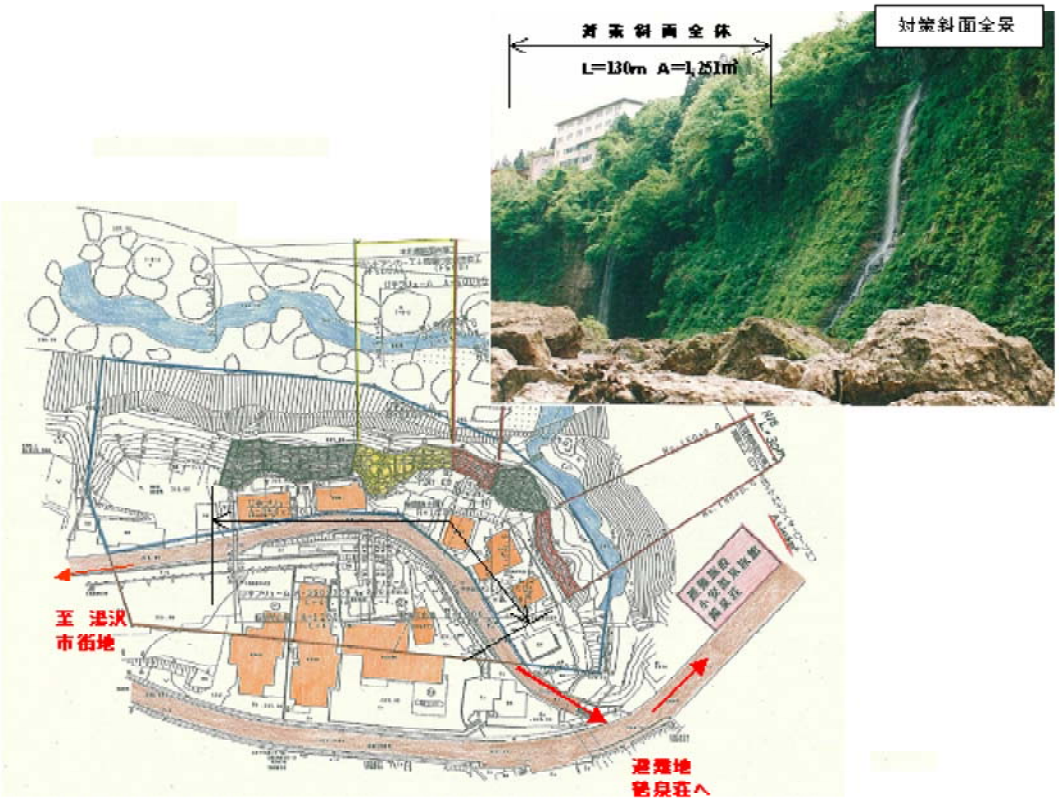


「事業の必要性」

当地区は、温泉旅館や従業員寮を含む保全対象民家１０戸及び、がけ下の一級河川皆瀬（みなせ）川を含む急傾斜地です。保全区域内にある市道（湯本北線）は、避難場所（鶴泉荘）への経路であるとともに、湯沢市街地からの物流ルートでもあることから、斜面を整備することにより、緊急時の避難路・輸送路を確保することが可能となります。

「事業の概要」

整備箇所は、栗駒国定公園内にあり、周辺は小安峡（おやすきょう）と呼ばれ大噴湯や風光明媚な景色が広がる観光地であることから、自然景観への影響を極力少なくすることを目的に、大間隔法枠工による樹木の保存や在来種の自生を促す植生工により事業を実施します。





事　業　効　果

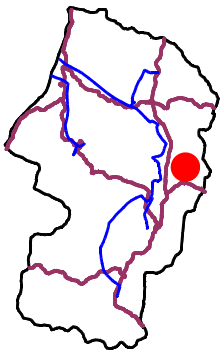
○斜面の整備により、民家１０戸の保全、緊急時の避難路・輸送路を確保します。

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	大撫山（おおなでやま）地区地すべり対策事業（補助：事業主体　山形県） （山形県東根（ひがしね）市）
事業着手：平成15年度	

事業の必要性・事業の概要

山形県



「事業の必要性」

大撫山地区は東根市中心部より東約10kmに位置する地すべり危険区域です。平成15年3月3日に暖気に伴う融雪によって地すべり災害が発生し、市道が通行止めとなり、災害関連緊急地すべり対策事業（以下、災関）で対策を実施しています。

しかしながら、災関だけでは市道白水川ダム線の供用再開には十分な安全性を確保できないことから、引き続き地すべり対策事業として対策を実施します。

「事業の概要」

擁壁工、法面工

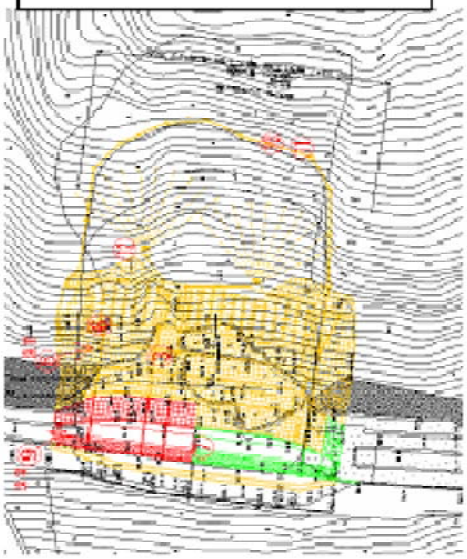
保全対象施設状況



災害発生時



全体平面図





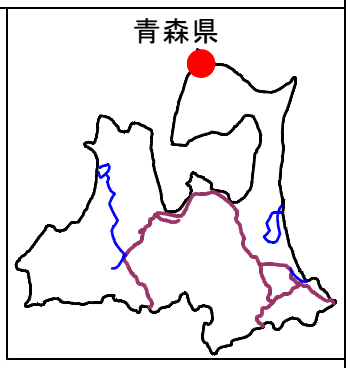
事　業　効　果

○保全対象としては民家12戸、市道白水川ダム線、公民館、白水川ダムなど多数あり経済効果は高い

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	奥戸（おこっぺ）海岸局部改良事業（補助：事業主体　青森県） （青森県下北郡大間町）
事業着手：平成１５年度	

事業の必要性・事業の概要



「事業の必要性」

奥戸海岸は、本州最北端の大間町の西海岸に位置し、津軽海峡に面し、冬期風浪が厳しい海岸です。背後には民家が集積し、国道３３８号が走っていますが、波浪時には浸水被害や国道の通行止めによる影響が大きいため、隣接する漁港管理者と連携を図り、既設離岸堤の改良及び新設を局部的に実施します。

「事業の概要」

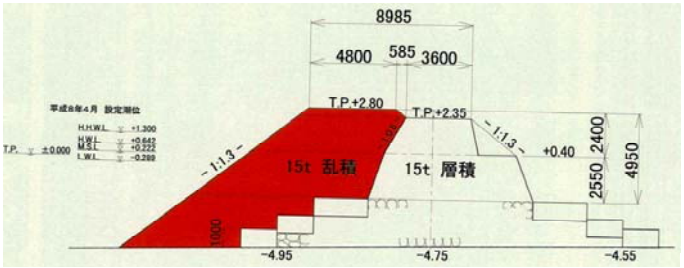
越波（えっぱ）被害を軽減するため、離岸堤の新設及び改良を実施します。



波浪状況



離岸堤改良標準断面図



事　業　効　果

浸水防護対策が必要となる地域の高潮等の越波による浸水被害が解消されます。

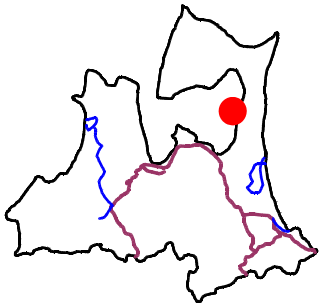
浸水面積　３．８ｈａ　→　０ｈａ

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	向平海岸局部改良事業（補助：事業主体　青森県） （青森県上北郡横浜町）
事業着手：平成14年度	

事業の必要性・事業の概要

青森県

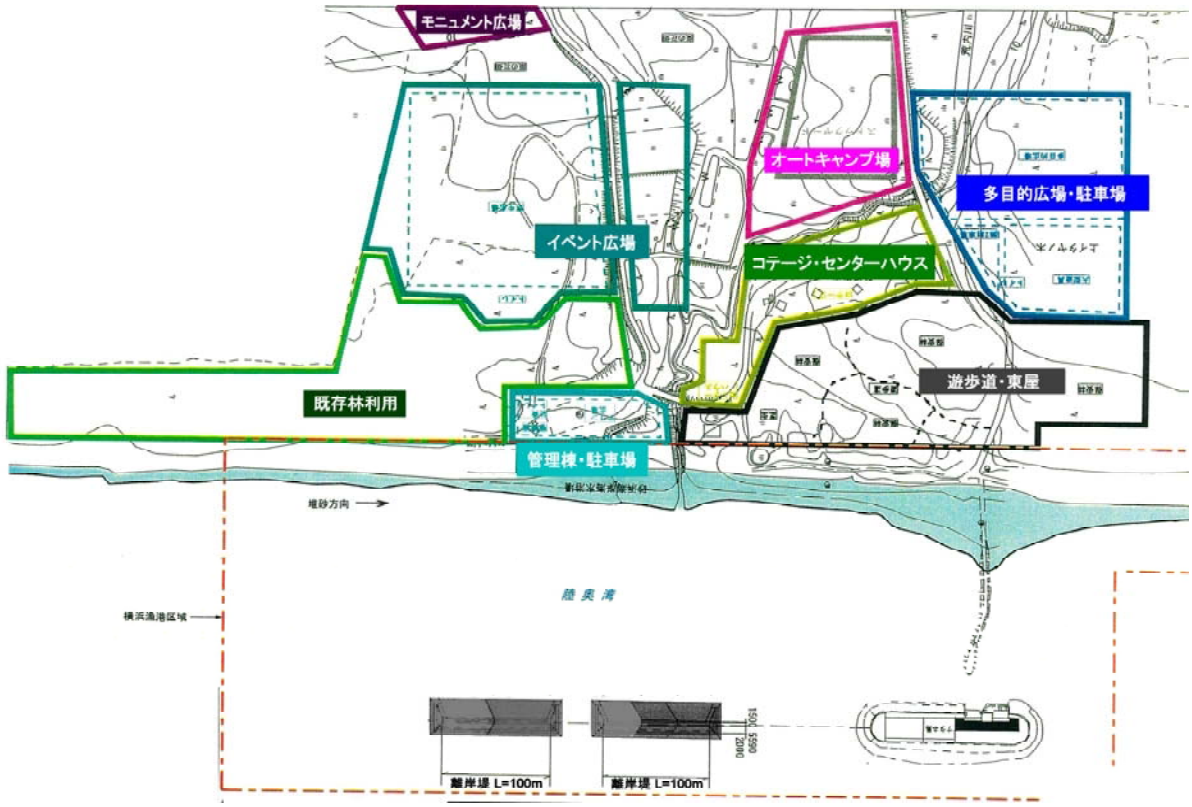


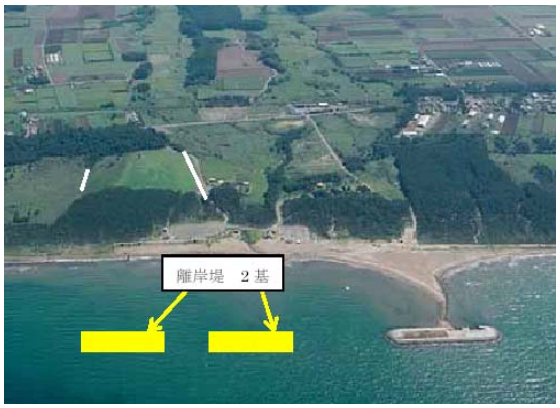
「事業の必要性」

向平海岸は、冬期波浪等による侵食が激しく、砂浜の減少と礫浜化が進んできたことから、離岸堤を整備し、波浪の低減を図るとともに、堆砂効果により砂浜の復元を促進します。また、背後地は町の地域振興計画に位置付けられた環境整備事業が実施されており、それら施設との一体的な利用が図られることにより、広域的な海岸利用を促進します。

「事業の概要」

越波被害を軽減するため、離岸堤を整備します。







※侵食により、礫浜化が進んでいる※

事　業　効　果

浸水防護対策が必要となる地域の高潮等の越波による浸水被害が解消されます。

浸水面積　３．２ｈａ　→　０ｈａ

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	一般国道45号　歌津大橋震災対策（直轄） （宮城県本吉郡歌津町）

事業着手：平成16年度

事業の必要性・事業の概要

宮城県



「事業の必要性」

一般国道45号歌津大橋は、太平洋湾岸（伊里前湾）に架橋された橋長304mの長大橋であり、宮城県沿岸地域を南北に縦貫する区間にあり、緊急輸送道路に指定されています。

当該橋梁は、今後高い確率で発生するとされている宮城県沖地震の影響地域に属しており、地震で被災した場合、緊急輸送道路の分断が予想されるとともに、地域の社会・経済活動に大きな支障をきたす恐れがあるため、早急な対応が求められています。

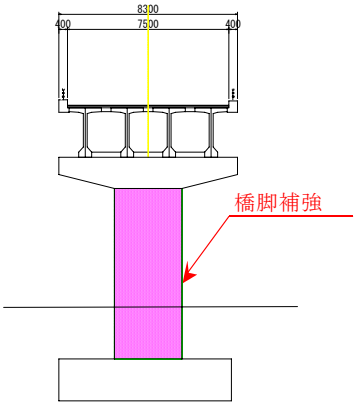
「事業の概要」

歌津大橋震災対策事業は、地震による落橋を防止する構造の設置、巻き立てによる橋脚の補強を行い、橋梁の耐震性の向上を図るため、平成16年度より事業に着手しています。

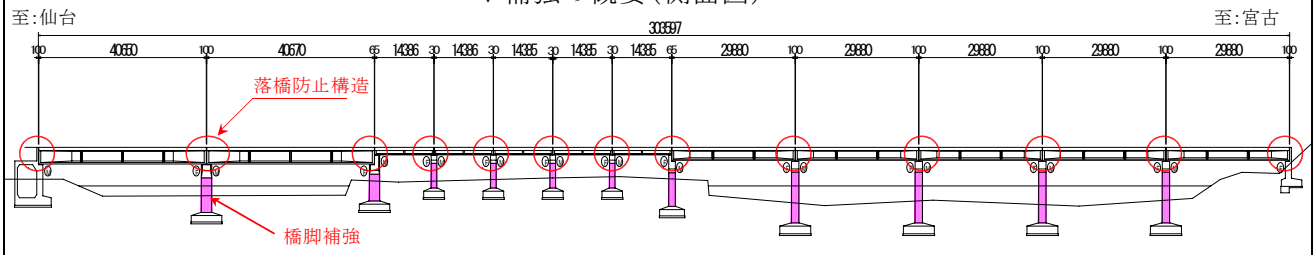
▼歌津大橋全景



▼補強の概要（断面図）



▼補強の概要（側面図）



【橋梁震災対策のイメージ】



◀橋脚補強の実施例

落橋防止構造の実施例▶



事　業　効　果

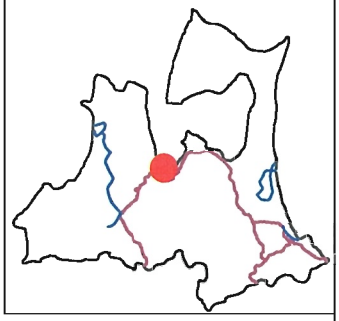
○橋梁の耐震性能が向上し、緊急輸送道路ネットワークの確保が図られます。

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	青森港沖館地区複合一貫輸送ターミナル（耐震改良）（直轄） （青森県青森市）
事業着手：平成15年度	

事業の必要性・事業の概要

青森県



「事業の必要性」

青森港と北海道を結ぶ航路は、本州と北海道のフェリー輸送の約3割にあたる年間約2，200万トンの取扱量があり、本州－北海道間の複合一貫輸送※の大動脈航路です。

大規模地震災害時においても、本州－北海道の物流の混乱を少なくするため、一定の物流機能を確保する必要があります。

※複合一貫輸送：特定の貨物が船舶、鉄道、自動車、航空機など種類の異なる2つ以上の輸送手段により相次いで輸送される場合をいう。

「事業の概要」

本事業は、震災直後から復旧期間における一定の幹線貨物（フェリー）輸送機能を確保するため、青森港沖館地区において、既設岸壁（水深6m）を耐震強化岸壁（延長185m、水深7．5m）に改良整備を行うものです。





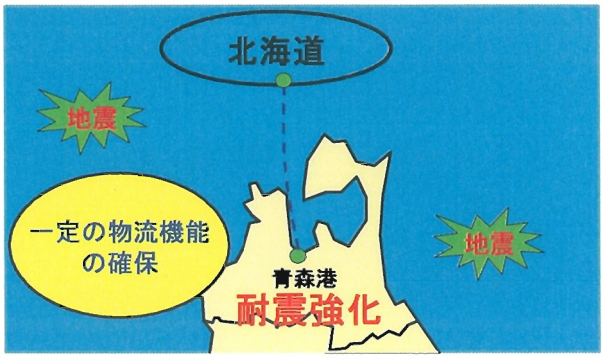
事　業　効　果

○既存岸壁を耐震強化岸壁に改良整備することにより、大規模地震災害時においても、一定の物流機能を確保することが可能となります。

大規模地震災害時現状では…



大規模地震災害時耐震化すると…



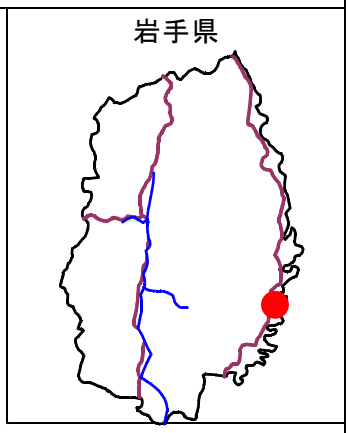
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名

釜石港湾口地区防波堤整備事業（直轄）
釜石港須賀地区耐震強化岸壁整備事業（補助：事業主体　岩手県）
（岩手県釜石市）

事業着手：昭和53年度

事業の必要性・事業の概要



「事業の必要性」

三陸沿岸は地理的・地形的条件から津波被害が発生しやすく、高潮による浸水などの被害にたびたび襲われています。また、大規模地震災害が懸念されることから、これらへの対策が必要です。

「事業の概要」

本事業は、延長1，960m（北堤990m、南堤670m、開口部300m）で世界最大水深（63m）の湾口防波堤の整備により、津波災害からの生命・財産等の防護、静穏度向上による安全な荷役作業が可能となり、あわせて耐震強化岸壁（延長130m、水深7．5m）を整備することにより災害直後の緊急物資輸送ルートの確保を図るものです。また、国道283号の仙人峠道路整備と連携し、物流の効率化を図ります。

過去の大津波による被害状況（釜石以外の地域を含む）

発生年	明治29年	昭和8年	昭和35年
災害名	明治三陸 地震津波	昭和三陸 地震津波	チリ地震 津波
人的被害（人）	21,101	3,536	263
家屋被害（戸）	5,527	10,370	7,750
船舶被害（隻）	6,631	8,123	641







事　業　効　果

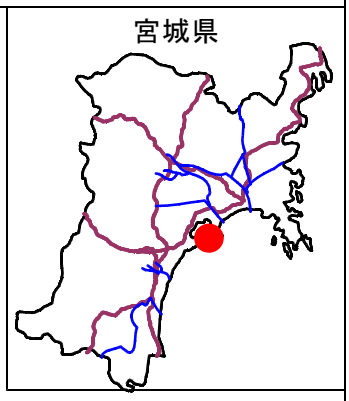
○防波堤整備による津波に対する被害の軽減
　津波による浸水被害面積　141．7ha（未整備）　→　25．3ha（防波堤完成）
○耐震強化岸壁整備による震災直後の緊急物資輸送ルートの確保
○国道283号の仙人峠道路整備と連携した物流の効率化

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	仙台塩釜港（せんだいしおがま）仙台港区中野地区耐震強化岸壁改良事業（直轄） （宮城県仙台（せんだい）市）

事業着手：平成17年度

事業の必要性・事業の概要



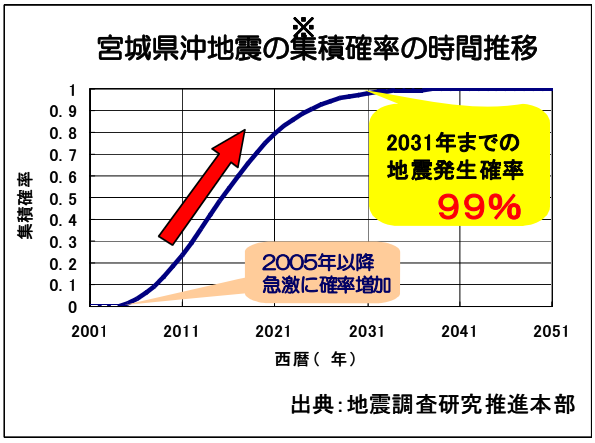
「事業の必要性」

宮城県沖地震は30年以内で99%という高い確率で発生すると予想されており、背後の防災ネットワークと一体となった住民避難や被災地の復旧・支援を行う防災拠点機能が求められているため、これらへの対策が必要となっています。

「事業の概要」

本事業は、震災直後の緊急物資輸送及び復旧期間における物流機能を確保するため、既存の高松ふ頭岸壁（延長240m、水深12m）を耐震強化改良するものです。





※前回の地震発生から評価時点までに地震が発生しているはずの確率。



事　業　効　果

○岸壁の耐震強化改良により、震災時に仙台港区から港湾背後の被災地へ緊急物資（医療品、食料、住宅建材等）の運搬が可能となります。

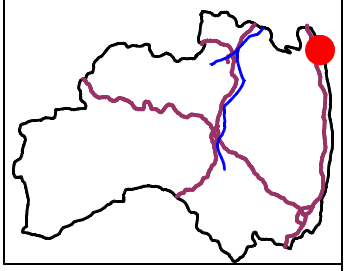
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	相馬(そうま)港　3号ふ頭地区　耐震強化岸壁整備事業（直轄） （福島県相馬(そうま)市）

事業着手：平成8年度

事業の必要性・事業の概要

福島県



「事業の必要性」

相馬港に甚大な被害を及ぼすことが予想される宮城県沖地震は、30年以内で99%という高い確率で発生すると予想されており、災害時に背後の防災ネットワークと一体となった住民避難や被災地の復旧・支援を行う防災拠点機能が求められているため、これらへの対策が必要となっています。

「事業の概要」

本事業は、震災直後の緊急物資輸送及び復旧期間における物流機能を確保するため、3号ふ頭地区に耐震強化岸壁（延長240m、水深12m）を整備するものです。



事　業　効　果

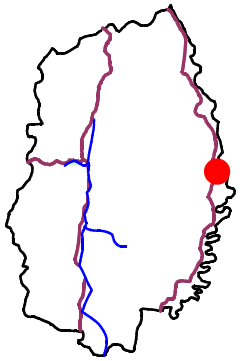
○岸壁の耐震強化により、震災時に相馬港から港湾背後の被災地へ緊急物資（医療品、食料、住宅建材等）の運搬が可能となります。

事業名	宮古港海岸高浜地区　高潮対策事業（補助 ： 事業主体 岩手県） （岩手県宮古市）

事業着手：平成　6年度

事業の必要性・事業の概要

岩手県



「事業の必要性」

当海岸は、明治三陸津波をはじめ、昭和三陸津波、チリ地震津波と度重なる津波により、多くの死者、行方不明者、家屋倒壊、流出、浸水等の甚大な被害を受けており、地元住民は津波に対する不安を抱え、恒久的な津波対策の早期完成が強く望まれております。また、高い確率で大規模地震の発生が予測されている事から、早急な対策が必要となっています。

「事業の概要」

津波発生時に、人命の最優先防護、財産の流出を軽減するため、防潮堤、陸閘を整備する高潮対策事業です。



陸側より海側を望む　H17.4撮影



海側より陸側を望む　H17.4撮影



H17.4撮影



チリ地震津波

事　業　効　果

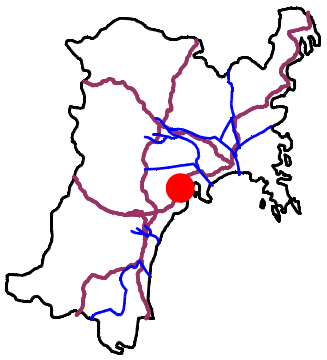
○明治29年の三陸沖地震津波と同規模の津波が発生した場合の被害が解消されます。
　浸水面積　22ha　→　0ha

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	塩竈(しおがま)市都市水環境整備事業(補助:事業主体　塩竈市) (宮城県塩竈市)
事業着手:平成　6年度	

事業の必要性・事業の概要

宮城県

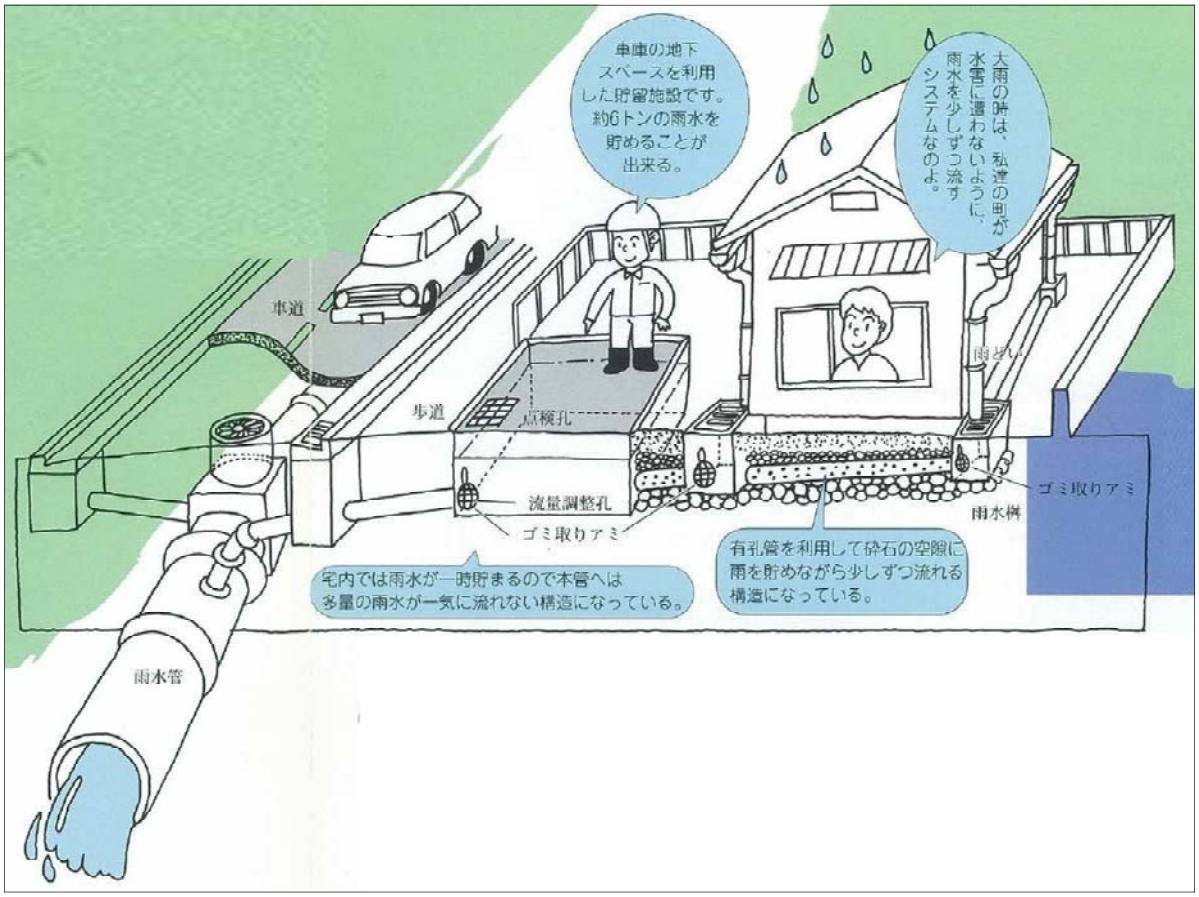


「事業の必要性」

塩竈市では都市化の進展と併せ、昭和61年8月、平成2年10月等の大雨により浸水被害が生じており、下水道による雨水貯留・排水機能の強化が必要です。

「事業の概要」

大雨による市街地の浸水被害を防ぐため、雨水排水のための下水道管と排水ポンプ場施設などの整備とあわせ、市民の協力を得て私有地内に雨水を一時的に貯め排水量を調節するための貯留浸透施設を整備します。





＜車庫の地下貯留槽タイプ(6．2m^3)＞



＜車庫の地下砕石空隙貯留タイプ(7．2m^3)＞

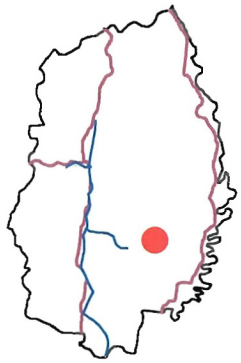
事　業　効　果

○雨水貯留浸透施設の整備により雨水の流出を抑制し、都市浸水被害を軽減します。

安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	下一日市（しもひといち）土地区画整理事業（補助：事業主体　遠野市） （岩手県遠野市）
事業着手：平成5年度	
事業の必要性・事業の概要	

岩手県



「事業の必要性」

本地区は、遠野市の中心市街地で、古くから街道筋の商店街として栄えてきましたが、土地利用形態は間口が狭く短冊形の街区となっており、利便性の高いまちづくりが求められています。

「事業の概要」

本地区は、JR遠野駅から南に約250mに位置し、約5.1haの土地区画整理事業により、道路や公園の都市基盤整備とともに、商業、観光、生活文化の結びついた明るい商店街の環境整備を実施します。



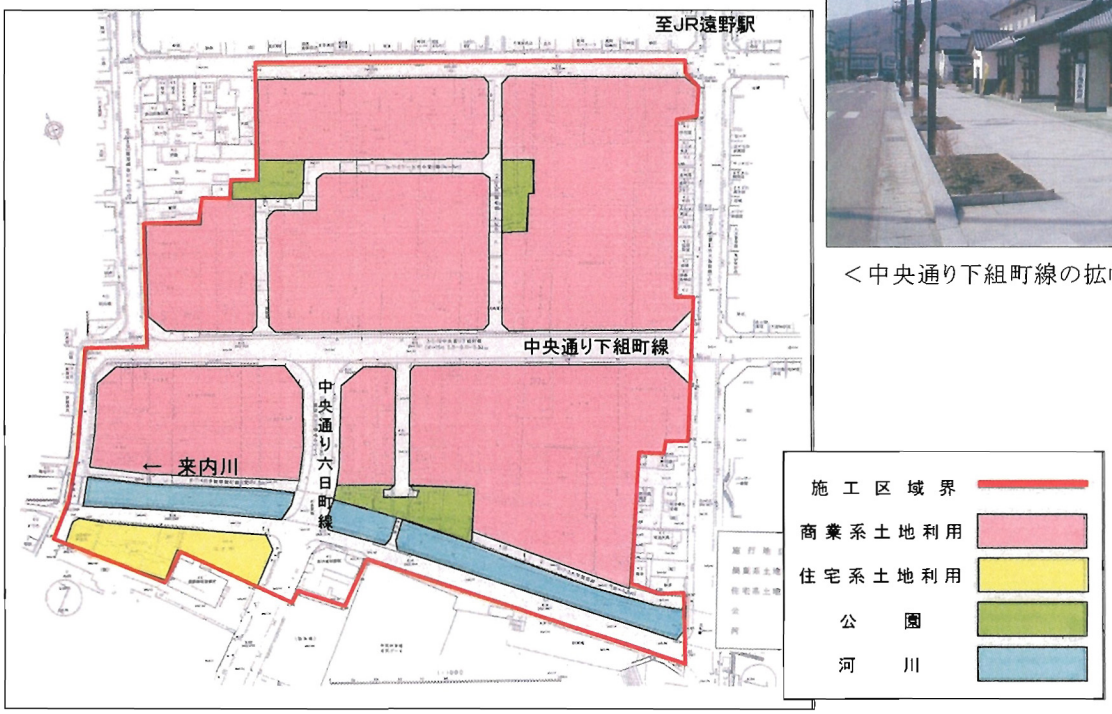
＜整備前の中央通り下組町線＞



＜整備後の中央通り下組町線＞



＜中央通り下組町線の拡幅された歩道＞



＜市街化予想図＞

事　業　効　果

○魅力ある街並みの形成による観光客の増加（H11:75千人→H16:110千人）、歩行者専用道路・公園等を活用したイベント（南部氏入部行列、ホップロードフェスティバル等）の増加等商業活性化による中心市街地の再生が図られています。

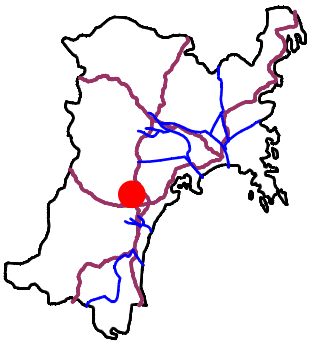
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名	都市計画道路　元寺小路七北田線（仙台北部共同溝・堤町工区） （補助：事業主体　仙台市）　（宮城県仙台市）

事業着手：平成９年度

事業の必要性・事業の概要

宮城県



「事業の必要性」

当該路線は、仙台都心部と仙台市北部の広域拠点（泉中央地区）を結ぶ主要幹線道路です。泉中央地区は大型小売店舗を核とする商業施設や文化センター等の公共施設が立地され、都市機能の急速な集積に伴い電力や通信の需要が増加しつつあります。安定した供給を確保するため、また占用物の埋設工事を起因とする交通渋滞を解消するため共同溝の整備を図るものです。

仙台市内の共同溝事業は、直轄事業と連携しながら整備を進めています。

「事業の概要」

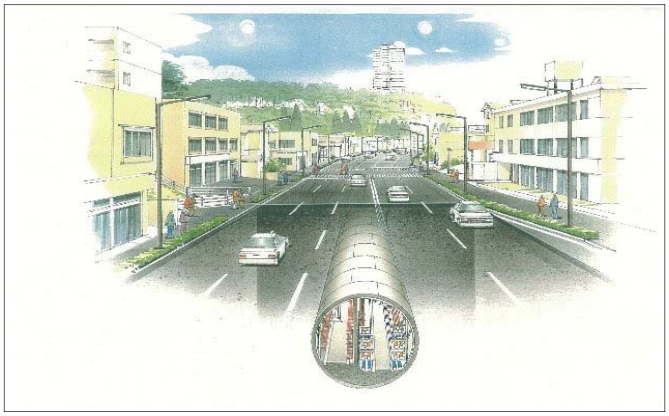
仙台北部共同溝は、災害時のライフラインの確保を図るとともに、道路の掘り返しに伴う道路交通への影響を解消することを目的とした延長１，９４０ｍの共同溝整備事業です。



＜位置図＞



＜現況写真：事業実施中の
元寺小路七北田線（堤町工区）＞



＜完成予想図１＞



＜完成予想図２＞

事　業　効　果

○災害時のライフラインが確保されます。
○スムーズな交通が確保します。

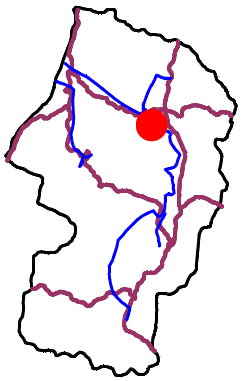
安全で安心できる地域づくり　雪に強く、安心で快適な地域づくり

事業名	清水（しみず）地区消流雪用水導入事業（直轄） （山形県最上郡（もがみぐん）大蔵村（おおくらむら））

事業着手：平成17年度

事業の必要性・事業の概要

山形県



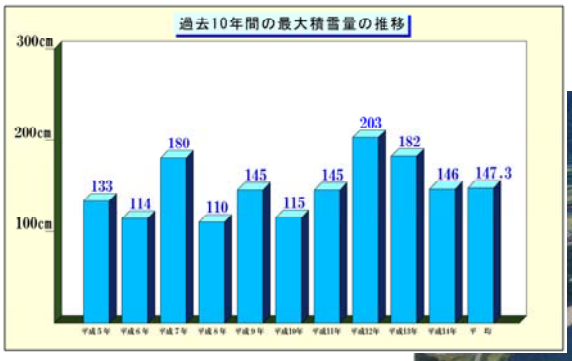
「事業の必要性」

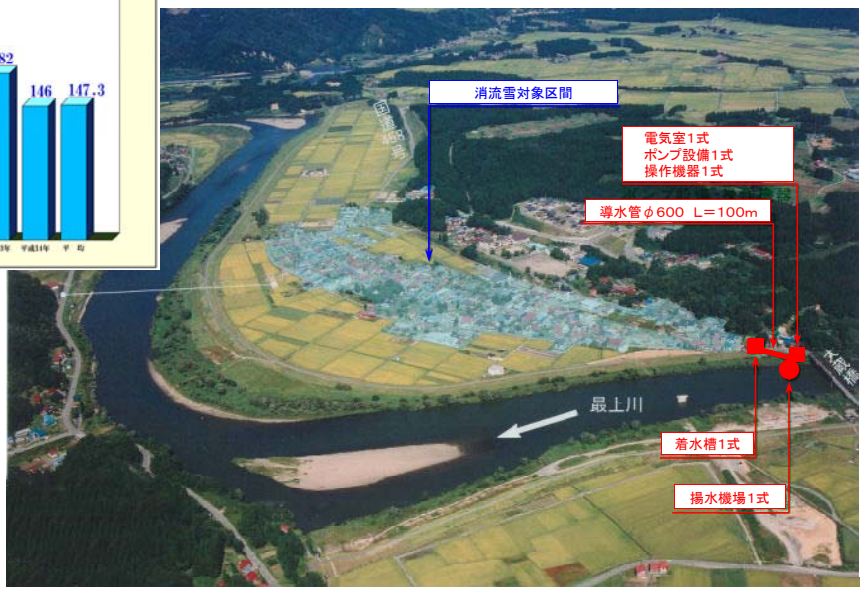
当該箇所は、日本でも有数の豪雪地帯となっており、過去10年間の最大積雪期間は129日間、最大積雪深は203cmを記録しています。

昭和46年には特別豪雪地帯の指定を受けており、近年過疎化も進んでいるため、積雪対策が重要な課題となっています。

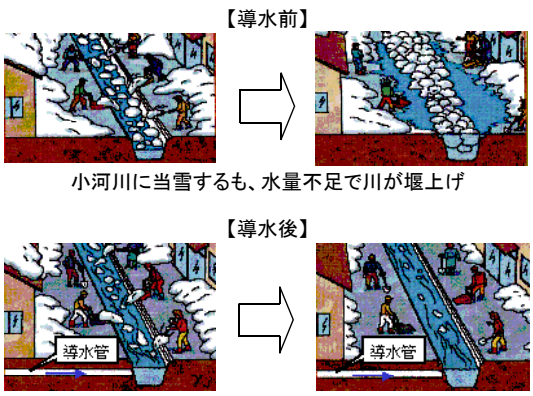
「事業の概要」

小河川の流況改善（流量増）を目的として、水量の豊富な最上川から消流雪用水を導水するための取水設備、導水路、管理設備等を整備するものです。









消流雪導入イメージ

事　業　効　果

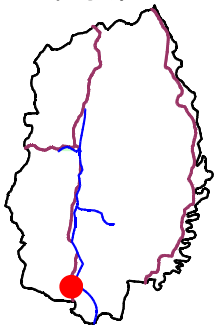
○除雪作業の軽減を図ると共に、雪害の防止や住民の生活環境の改善、安全な道路交通の確保が可能となります。

安全で安心できる地域づくり　高齢社会等に対応した安心して生活できる地域づくり

事業名	一般国道4号　大槻(おおつき)交差点（直轄） （岩手県一関(いちのせき)市）
事業着手：平成17年度	

事業の必要性・事業の概要

岩手県



「事業の必要性」

本事業箇所は、岩手県一関市の市街地北部に位置する一般国道4号と一般国道342号・(県)一関北上線との交差点であり、死傷事故が岩手県平均の約12.5倍の確率で発生している事故多発箇所で、「事故危険箇所※」にも指定されていることから、早急な対策が必要とされています。また、本交差点は岩手県の主要渋滞ポイント（最大渋滞長930m・最大通過時間8分）にも位置づけられています。

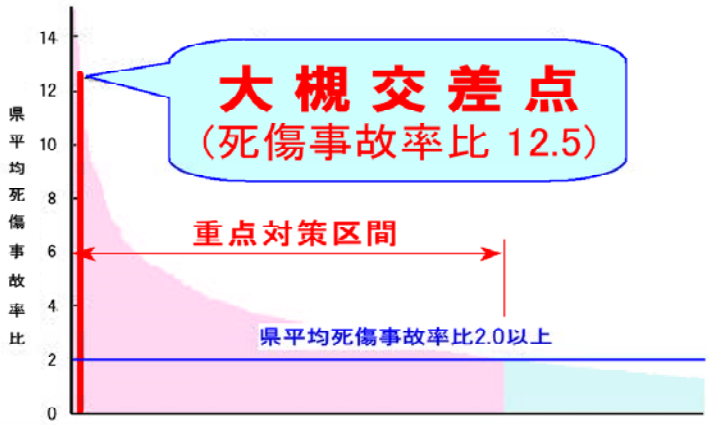
※「事故危険箇所」：死傷事故に遭う確率が全国幹線道路平均の5倍以上の箇所等を指定
（指定箇所数：全国約4千箇所、東北142箇所）

「事業の概要」

本事業は、当該交差点の交通事故を削減するため、発生する交通事故の約７割を占める右折事故や追突事故の対策として、右折レーン延伸・減速路面標示・右折誘導線設置等の交差点改良を行うものです。



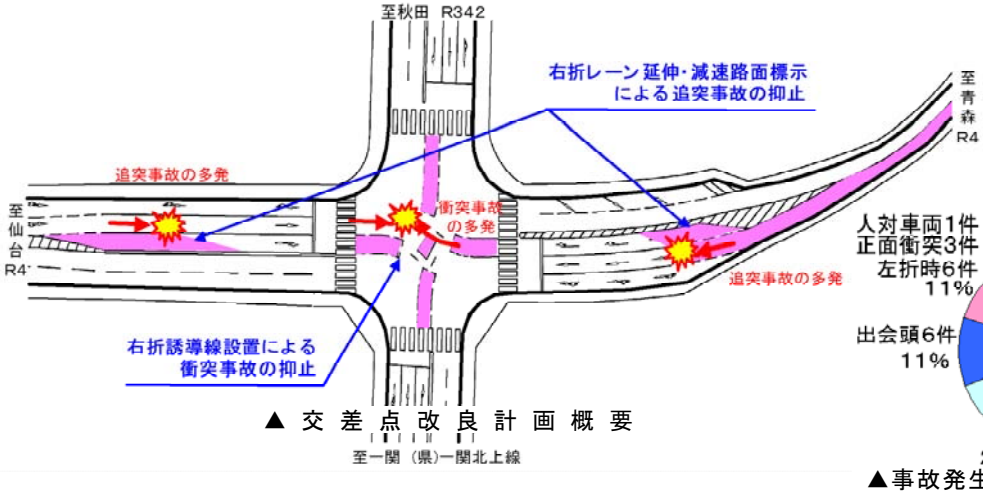
▲ 位　置　図



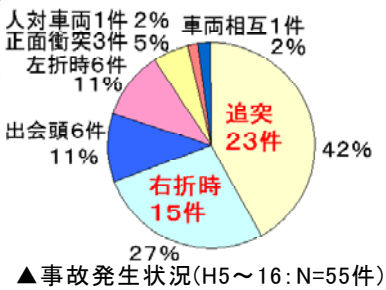
▲優先度明示明示方式による死傷事故率比（H12～15）
※県平均死傷事故率比：死傷事故に遭う確率の県平均に対する倍率



▲大槻交差点の交通状況（国道4号仙台方面）



▲ 交 差 点 改 良 計 画 概 要



▲事故発生状況（H5～16：N=55件）

事　業　効　果

○安全で円滑な交通を確保し、死傷事故の削減を図ります。

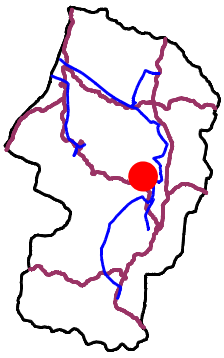
安全で安心できる地域づくり　高齢社会等に対応した安心して生活できる地域づくり

事業名	一般国道112号　南一番町歩道（直轄） （山形県山形市）

事業着手：平成17年度

事業の必要性・事業の概要

山形県



「事業の必要性」

当該事業箇所は、山形市街地南部のDID地区(人口集中地区)に位置し、国道13号・112号・286号等の幹線道路に囲まれた「あんしん歩行エリア※」の外周を形成する区間で、近隣には学校・合同庁舎等公共施設が多数存在しています。「あんしん歩行エリア」の死傷事故抑止のため、歩行者等の安全な通行経路確保や通過交通の排除等、公安委員会と連携した面的・総合的な対策が必要とされています。

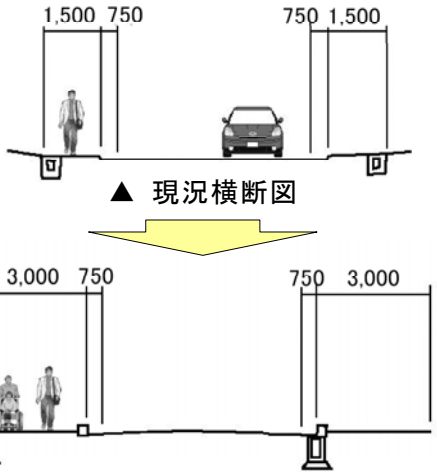
※「あんしん歩行エリア」：単位面積あたりの事故発生割合が高い地区を選定。
（全国約1,000箇所、東北56箇所）

「事業の概要」

本事業は、自転車や車椅子がすれ違い可能な幅員の確保等、歩道のバリアフリー化により、安全で快適な歩行空間を形成し死傷事故の抑止を図るものです。



▲ 整備箇所図



▲ 現況横断図

▲ 計画横断図



▲ 現　況



▲ 整備イメージ

事　業　効　果

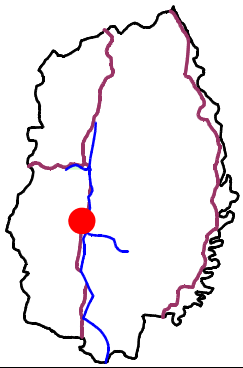
○歩行者・自転車の安全性向上に加えて、高齢者・身体障害者をはじめとする全ての人々が安全で快適に利用できる歩行空間が形成されます。

安全で安心できる地域づくり　**高齢社会等に対応した安心して生活できる地域づくり**

事業名	花城町（かじょうちょう）地区優良建築物等整備事業（補助：事業主体　花巻市） （岩手県花巻市）
事業着手：平成17年度	

事業の必要性・事業の概要

岩手県



「事業の必要性」

花巻市は、中心市街地の衰退、空洞化が課題となっており、活性化に向けた様々な取組みが進められています。本事業は、老朽化した住宅市街地を優良建築物等整備事業の導入によりリニューアルするとともに、増加している住宅に困窮する高齢の単身・夫婦世帯に対して、自家用車に頼ることなく生活できるように、街なかに高齢者向け優良賃貸住宅と多様な世帯向けの分譲マンションを供給します。

「事業の概要」

花巻市の中心市街地活性化基本計画に基づき、優良建築物等整備事業を実施します。住宅、医療施設、高齢者福祉施設、商業施設の複合建築物のほか、交流スペースとして広場を設置し、まちづくり交付金により整備済みの河川敷公園と一体的空間形成を図ります。



＜位置図＞



＜完成予想図＞



←高齢者向け優良賃貸住宅の概要

事　業　効　果

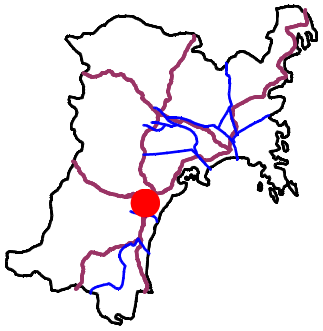
○老朽化した住宅市街地がリニューアルされます。
○高齢の単身、夫婦世帯に対応した高齢者向け優良賃貸住宅と医療、福祉施設を街なかに供給します。
○街なか居住の推進と世代を越えたコミニュティ醸成を目指し多世代向けの分譲マンションを供給します。
○施設内に多目的広場を設け、隣接する河川敷公園との一体的空間を提供します。

安全で安心できる地域づくり　高齢社会等に対応した安心して生活できる地域づくり

事業名	仙台市営西中田（にしなかだ）住宅ストック総合改善事業（補助:事業主体　仙台市） （宮城県仙台市）
事業着手:平成16年度	

事業の必要性・事業の概要

宮城県



「事業の必要性」

仙台市は、コンパクトな市街地の形成を目標としており、鉄軌道を基軸としたまちづくりを推進しています。公的賃貸住宅においてもこの基本的方針により、中心部や鉄軌道沿線への整備を進めるとともに、市内に散在する市営住宅団地の再編も進めています。

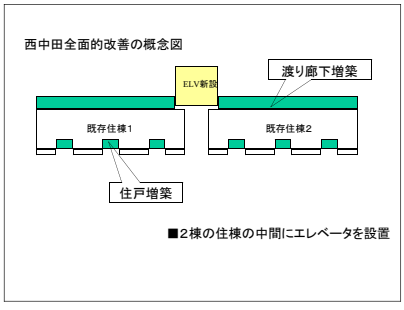
市営西中田住宅は、ＪＲ南仙台駅に近接する利便性の高い立地条件であることから、全面的改善により高齢者の単身・夫婦世帯など多様な世帯構成に的確に対応できる多様な間取りの公営住宅の供給を図ります。

「事業の概要」

西中田住宅団地内の全１３棟のうち、８棟について計画的に全面的改善事業を進めています。対象の８棟は、隣接する２棟を１ブロックとして中間にエレベータを設置し、各住戸へのアクセスは渡り廊下を設置することでバリアフリー化を図っています。また、既存ストックを有効に活用するという地球環境に配慮した事業計画です。



＜位置図＞





事　業　効　果

○既存ストックの有効活用します。
○鉄軌道沿線の既存団地に多様な間取りの市営住宅を供給します。
○公営住宅のバリアフリー化、耐震化を促進します。

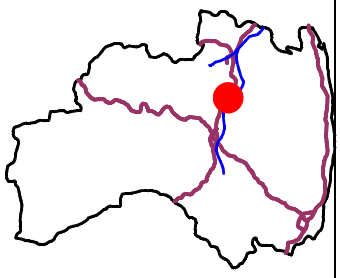
安全で安心できる地域づくり　**高齢社会等に対応した安心して生活出来る地域づくり**

事業名	二本松公共職業安定所（ハローワーク二本松）（直轄） （福島県二本松市）

事業着手：平成17年度

事業の必要性・事業の概要

福島県



「事業の必要性」

二本松公共職業安定所（ハローワーク二本松）は昭和42年に完成しましたが、施設の経年による老朽化が著しく、また近年,求職者が増加傾向にあり、現在の建物では、多様化した雇用情報提供サービスに支障が出てきています。

ハローワークは「人と地域を支える雇用情報センター」として外来者の利便、職員の公務能率の向上を図り、社会環境の変化に伴う多様化した国民のニーズにも機能が十分発揮出来るよう整備されなければならないことから、施設の建て替えが求められてきました。

「事業の概要」

厚生労働省より平成17年度委託を受け、二本松公共職業安定所（RC-2、延べ面積985㎡）の建て替えを行うものです。

施設の重点整備項目としては以下を考慮します。

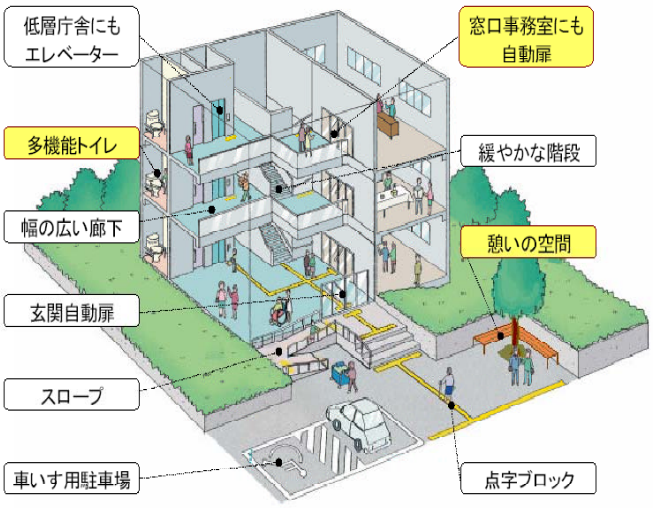
①高齢者・障害者等はもとより、すべての人が安全かつ円滑に利用できるよう、きめ細かく配慮した高度なバリアフリー化庁舎の整備を行う。

②二本松の地域性を考慮した親しみやすく、訪れやすい施設整備を行う。

③社会環境の変化に伴い多様化する雇用ニーズに対応出来るフレキシブルな空間設計を行う。

④ライフサイクルコストを視野に入れたコスト縮減を図る。

⑤地球環境保全対策の推進の為、環境負荷低減を図る。



【 新　高度なバリアフリー化のイメージ 】

事　業　効　果

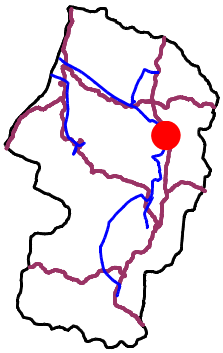
○社会環境の変化に対応した柔軟な業務運営が可能になります。
○高齢者・障害者等にやさしいバリアフリーデザインを取り入れ、地域性を考慮し、親しみやすく訪れやすい施設整備を行うことにより、来庁者のみならず周辺住民からも親しまれる職業安定行政サービスの向上に寄与されます。

強い東北の創造　「縦」、「横」のネットワークによる広域的な交流・連携の推進

事業名	東北中央自動車道　一般国道13号　尾花沢新庄道路（直轄） （山形県尾花沢市～新庄市）
事業着手：昭和61年度	

事業の必要性・事業の概要

山形県

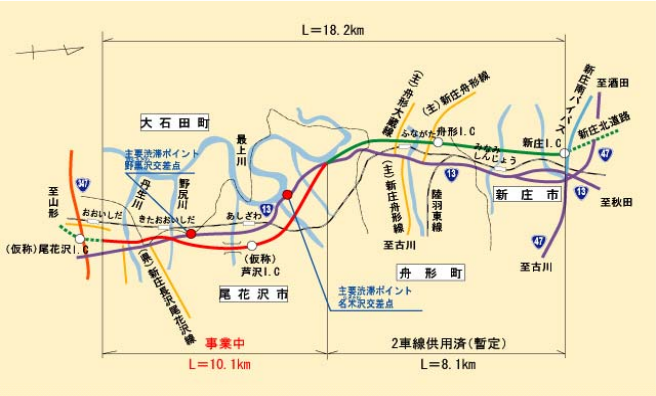


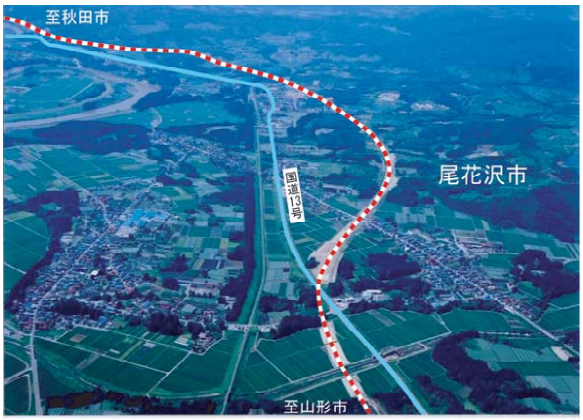
「事業の必要性」

一般国道13号における当区間は、大型車両等の通過交通が多く、沿道に暮らす住民の安全性の低下や、生活環境の悪化が大きな問題となっています。構造面では急勾配箇所が点在するため、冬期間は凍結によるスリップで登れなくなる車両も多く、安定した走行が確保されません。また、朝夕のラッシュ時に「野黒沢交差点」「名木沢交差点」で渋滞が発生しており、通勤や産業活動に支障をきたしていることから、国道としての機能低下が著しく、早急な整備が必要となっています。

「事業の概要」

尾花沢新庄道路は、当該区間における一般国道13号の交通の安全性や地域間の交流・連携を活性化することを目的とした延長18.2kmのバイパス事業です。





▲施工中の尾花沢新庄道路（野黒沢地区上空）



▲名木沢交差点における渋滞状況



事　業　効　果

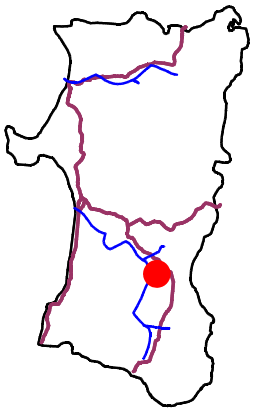
○騒音や振動等の低減による沿道環境の改善
○冬期走行環境の改善
○尾花沢市～新庄市の所要時間の短縮　：　24分（現況）→12分（全線整備後）

強い東北の創造　「縦」、「横」のネットワークによる広域的な交流・連携の推進

事業名	一般国道105号　大曲西道路[地域高規格道路](補助:事業主体　秋田県) (秋田県大仙市)
事業着手:平成9年度	

事業の必要性・事業の概要

秋田県

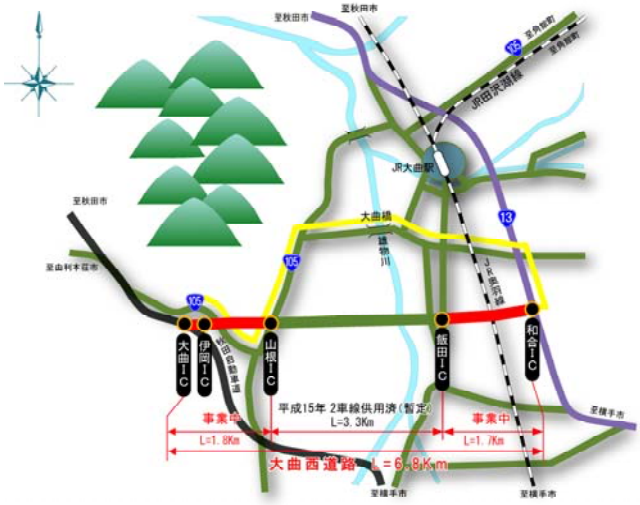


「事業の必要性」

一般国道105号 大曲西道路は、地域相互の交流促進及び高速ICや秋田新幹線駅との連絡等を強化することを目的とし、全国的に形成される地域高規格道路整備の一環として建設される自動車専用道路で、秋田県沿岸部と内陸部を結ぶ骨格道路として早期に整備する必要があります。

「事業の概要」

大曲西道路は本荘大曲道路の一部を構成する道路であり、大仙市周辺市町村から秋田自動車道へのアクセス強化と大仙市街地部における交通混雑の解消を目的とした延長6．8kmの暫定2車線(将来4車線)の自動車専用道路です。



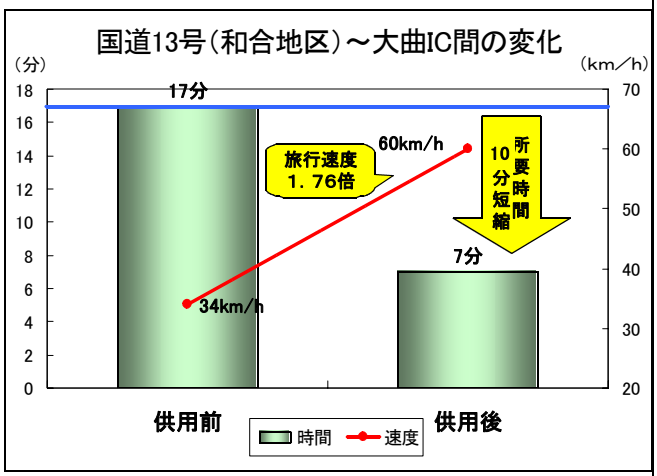


▲大仙市街方向へ渋滞が発生(大曲橋)



▲完成予想図(大曲ICから大仙市街を望む)

▼大曲西道路の整備効果



事　業　効　果

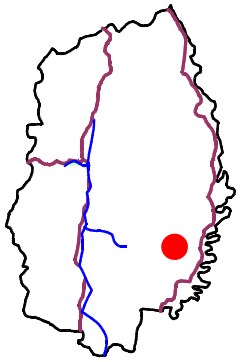
○国道13号から秋田自動車道・大曲IC間のアクセス強化、市街地の渋滞緩和
　旅行速度　　34km／h(現況)　→　60km／h(全線供用後)
　所要時間　　17分(現況)　→　7分(全線供用後)

強い東北の創造　グローバル化に対応した「自立した経済システム」を支える基盤整備

事業名	東北横断自動車道釜石秋田線 一般国道283号　仙人峠道路（直轄権限代行）・仙人道路（補助：事業主体　岩手県） （岩手県釜石市～住田町（すみたちょう）～遠野市（とおの））
事業着手：平成4年度	

事業の必要性・事業の概要

岩手県



「事業の必要性」

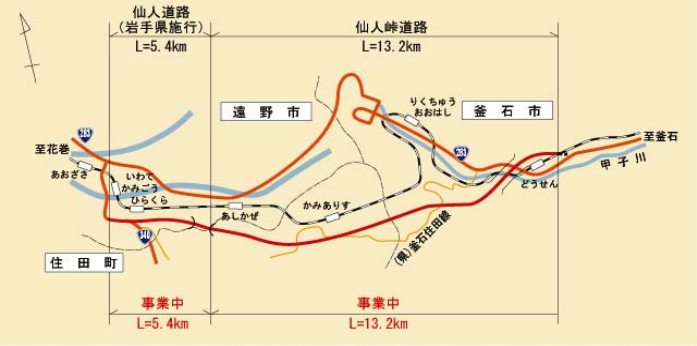
一般国道283号における当該区間は急カーブ・急勾配が連続し隘路（あいろ）区間となっております。

また、大型車のすれ違いが困難な仙人トンネル（Wmin=6．0m）や事前通行規制区間（連続雨量100mm以上）があるなど早急な対策が必要となっています。

「事業の概要」

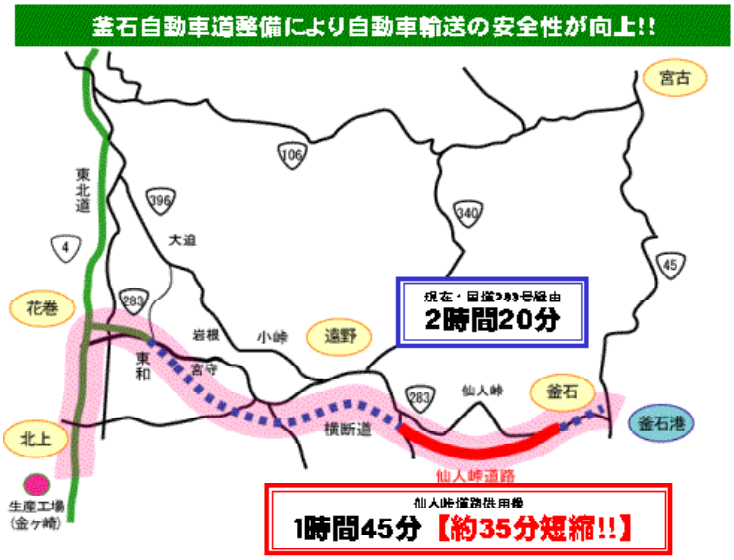
直轄権限代行として施行している仙人峠道路は直轄施工（13．2km）、岩手県施工（5．4km）、全線18．6kmの自動車専用道路です。

現道の平面・縦断線形不良、異常気象時通行規制区間等の交通隘路区間の解消のほか、高規格幹線道路としての地域間交流の拡大・連携、安全確実な交通の確保を目的としています。





▲大型車のすれ違いが困難な仙人トンネル



［横断道全線整備時には釜石−金ヶ崎間が1時間10分で結ばれます］

■自動車出荷や、釜石市エコタウン事業など、釜石港と内陸・他地域との連携が重要視されています。



釜石港に輸送された自家用車

出典：東北横断自動車道釜石・秋田線
釜石・花巻間建設促進期成同盟会
釜石自動車道利用促進協議会
『釜石道がつながると』より抜粋

事　業　効　果

○隘路区間の解消により、安全性が向上します。
○時間短縮効果があります（約35分の短縮）。
○岩手県の自動車産業など、釜石港を利用した物流の安定性・安全性が向上します。

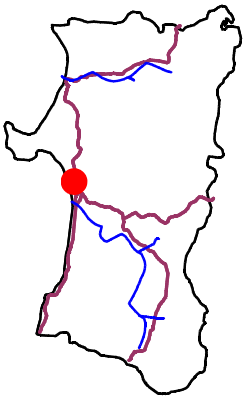
強い東北の創造　**グローバル化に対応した「自立した経済システム」を支える基盤整備**

事業名	秋田港外港地区防波堤整備事業（直轄） （秋田県秋田市）

事業着手：平成３年度

事業の必要性・事業の概要

秋田県



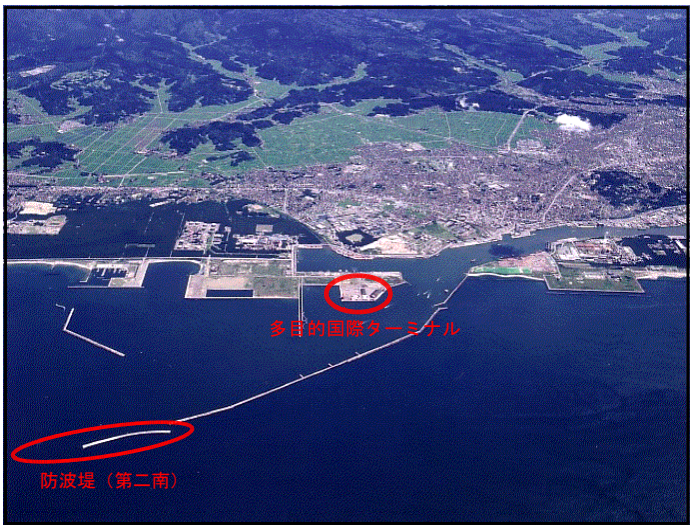
「事業の必要性」

秋田港外港地区の多目的国際ターミナルでは、コンテナ貨物や鉱産品等が取扱われていますが、冬季風浪によって港内が擾乱し、貨物の荷役に障害がでています。

また、長距離フェリーの安全性や定時性が確保されていない等の問題もあるため、防波堤の整備によって港内の静穏度を向上させることが求められています。

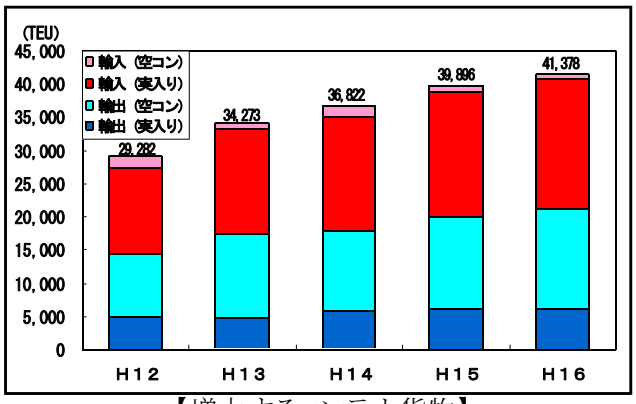
「事業の概要」

防波堤（延長1,400m）の整備によって港内の擾乱を抑え、多目的国際ターミナルの静穏度向上と航行船舶の安全性の向上を図ります。

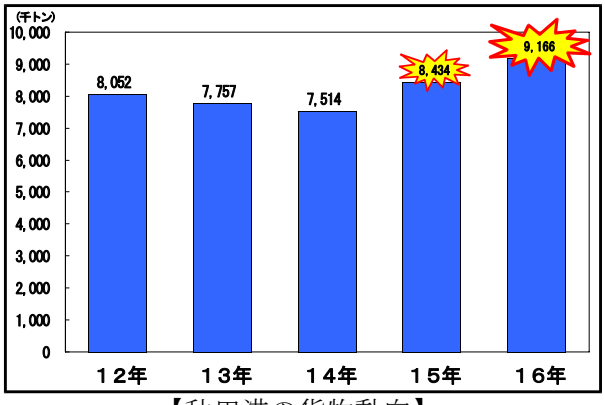




【多目的国際ターミナルの状況】



【増大するコンテナ貨物】



【秋田港の貨物動向】

事　業　効　果

○多目的国際ターミナルの静穏度が向上し、物流の効率化が図られます。
○航行船舶の安全性の向上が図られます。

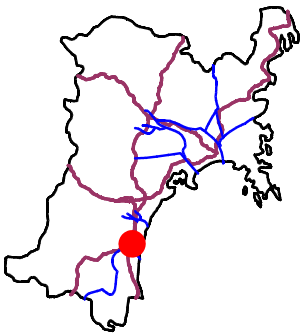
強い東北の創造 グローバル化に対応した「自立した経済システム」を支える基盤整備

事業名	仙台空港アクセス鉄道整備事業（直轄） （宮城県名取市・岩沼市）

事業着手：平成14年度

事業の必要性・事業の概要

宮城県

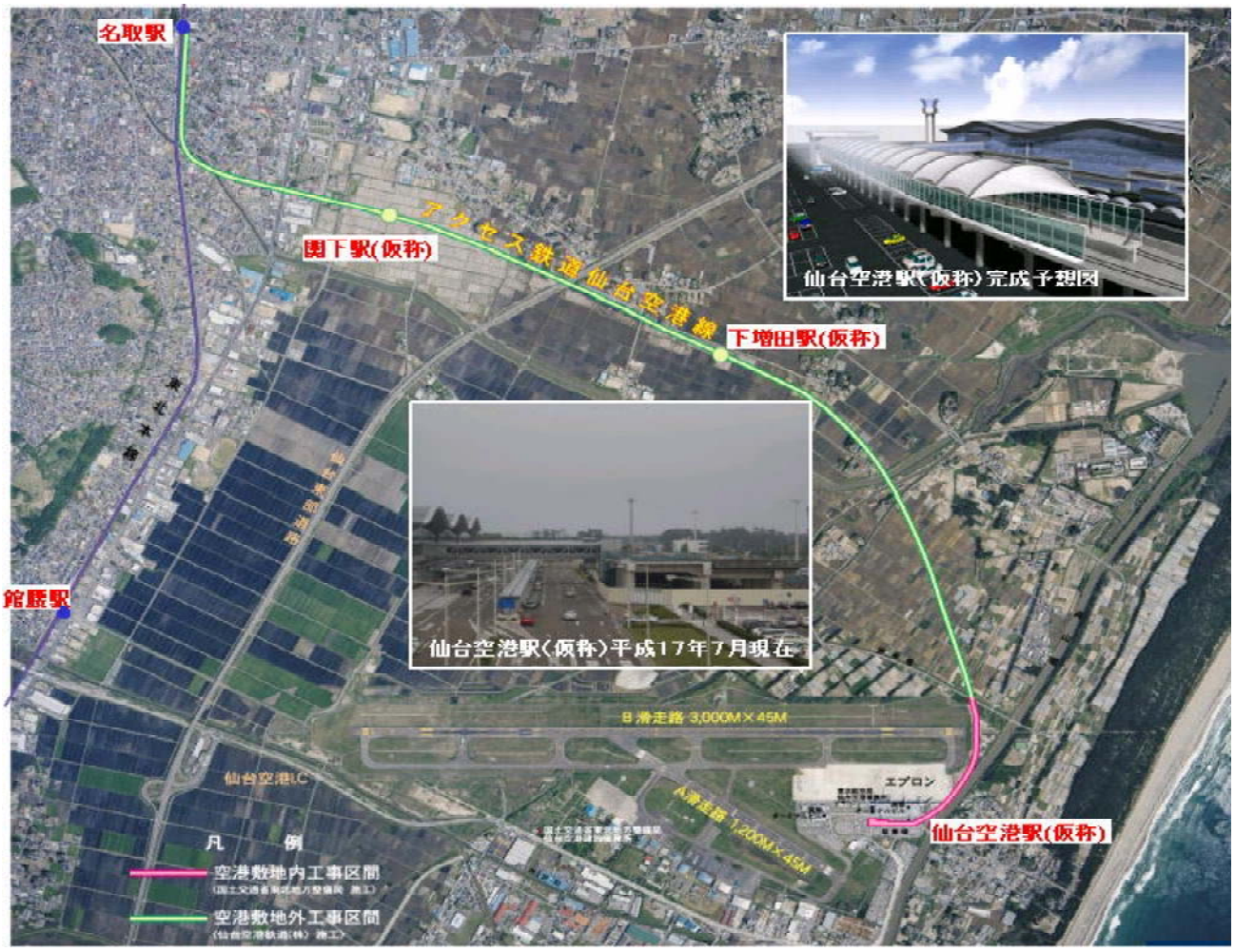


「事業の必要性」

仙台空港は、年間約320万の旅客利用のある東北地方の空のゲートウェイとして、ビジネス、観光そして物流の拠点空港として機能しています。しかし、地方中枢都市である仙台市からのアクセスは、唯一公共交通機関のバスのみであり、更なる空港機能充実を図るには空港へのアクセスを改善し空港利用者の利便性の向上を図ることが重要不可欠となっております。このようなことから、定時性、速達性、広域性に優れ、かつ大量輸送が可能なアクセス鉄道の整備が必要です。

「事業の概要」

整備区間はJR東北本線名取駅から仙台空港ターミナルビルまでの約7.1km（単線）で、このうち空港敷地内約1.1kmを東北地方整備局が直轄事業として平成14年度に着手しており、平成17年度には鉄道土木施設が完成する予定です。第三セクター仙台空港鉄道株式会社が行う空港場外の整備とあわせて整備を進めています。



事　業　効　果

○公共交通機関による仙台空港への1時間アクセス圏内の人口

現　況　108万人　⇒　アクセス鉄道開業後　215万人

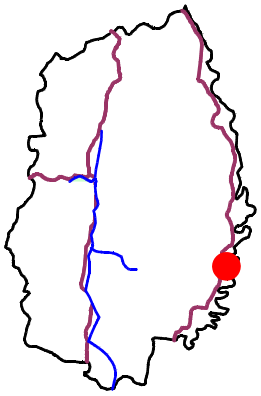
約2倍

強い東北の創造　**グローバル化に対応した「自立した経済システム」を支える基盤整備**

事業名	釜石港須賀地区多目的国際ターミナル整備事業 （補助：事業主体　岩手県）　（岩手県釜石市）
事業着手：平成3年度	

事業の必要性・事業の概要

岩手県



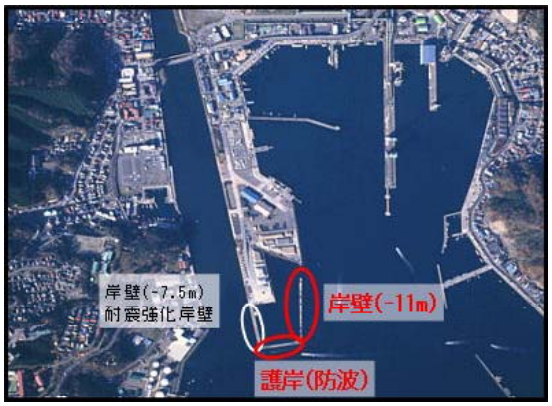
「事業の必要性」

釜石港須賀地区多目的国際ターミナルは、内陸部に立地している自動車関連企業等の生産・消費活動に対応した物流機能の充実を目的に、釜石港と内陸部を結ぶ国道283号（仙人峠道路）とあわせて、整備を進めています。

また、釜石港は静脈物流ネットワークの拠点となる『リサイクルポート』の指定を受けており、金属くずをはじめとするリサイクル貨物を取扱う施設としても、地域経済の活性化に寄与することが期待されるものです。

「事業の概要」

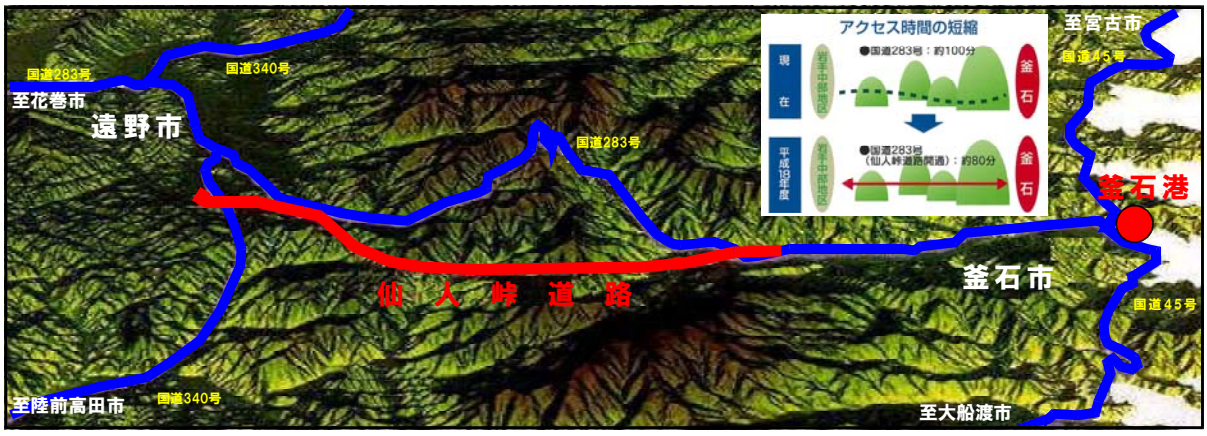
釜石港須賀地区において、大型船に対応した多目的国際ターミナル（延長190m、水深11m岸壁等）の整備を行うもので、隣接する水深7．5mの耐震強化岸壁と共に整備しています。



【整備状況】



【完成予想図】

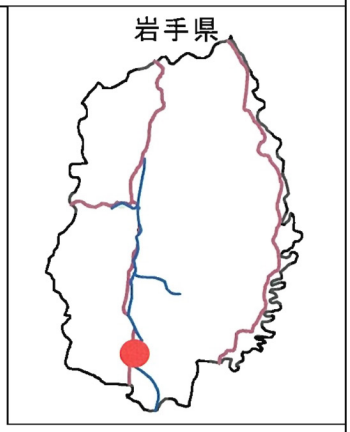


【道路整備と連携した港湾整備事業】

事　業　効　果

○大型岸壁の不足や物流コストの増大が解消され、物流の効率化が図られます。
○対応船舶　現　状　：　5,000DWT級(水深7．5m)1バース
　　完成後　：　5,000DWT級(水深7．5m)2バース、18,000DWT級(水深11m)1バース

事業名	北上川水系直轄総合水系環境整備事業（平泉地区）（直轄） （岩手県西磐井郡平泉町）
事業着手：平成17年度	
事業の必要性・事業の概要	



「事業の必要性」

平泉町は、奥州藤原氏ゆかりの地域であり、中尊寺や毛越寺等の文化遺産が数多く残っており、H20年の世界遺産登録を目指しています。

整備地区周辺には藤原氏の政庁と考えられる柳之御所跡が発掘され、一関遊水地、国道４号バイパス事業においてもこの遺跡を保全しながら進めています。町では史跡公園として整備を進めており、既に「柳之御所資料館」開館するなど北上川を機軸に歴史・文化や自然等を素材とした地域の人々の交流ネットワークの拠点整備が進められ、河川としても連携して整備する必要があります。

「事業の概要」

町・国等と関連事業との連携を図ると共に周辺景観と調和し、訪れた人々が水辺で楽しめる河川の親水空間の創出と、自然を残した河川に親しめるよう散策路や親水護岸、船着き場などの整備を実施していきます。







事　業　効　果

○世界文化遺産にふさわしい史跡公園と調和が図られた空間の創出
○北上川の歴史回廊構想として舟運等を活用した水辺利用者の増加
○周辺関連事業と連携を図った整備による水辺への観光客の誘客

施策名	みなとオアシス制度の推進 （山形県酒田（さかた）市　他　認定箇所）
施策着手：平成17年度	
施策の必要性・施策の概要	

「施策の必要性」

みなとは古くから「ひと」や「もの」が行き交う交流の拠点として賑わってきました。しかし、近年のみなとは経済活動拠点としての色合いが濃くなり、人々が近寄りがたい空間となっていることも否めません。

そのようなみなとにおいて、人々が憩い、賑わい、潤える空間が今、求められています。

「施策の概要」

「みなとオアシス制度」は、交流施設、旅客ターミナル、緑地、マリーナ等のみなとの地域や施設と、住民参加による地域振興につながる取り組みを「みなとオアシス」として認定することで、みなとに「憩い」、「安らぎ」、「交流」、「潤い」、「賑わい」を創出し、みなとを核とした住民主体の地域づくりを一層活発にしようというものです。認定した「みなとオアシス」に対して、各種提供サービスや祭り、イベント等の地域振興につながる取り組み等を、ホームページやポスター、各種イベント等で広くPRする等の支援を行います。

パソコン、携帯電話対応HPによるPR
（季節毎のイベント開催等タイムリーな情報提供）
（H17.8.12開設、http://www.minato-oasis.com）



“みなとオアシス”認定箇所▼





みなとオアシス酒田の構成施設▲



パンフレットによるPR▲

施　策　の　効　果

○人々が憩い、賑わい、潤える空間を十分に活用することによって、地域の活性化が図られます。

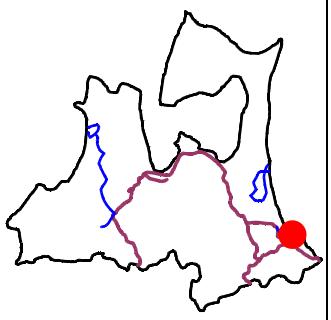
美しい東北の実現　東北らしい自然環境との共生

事業名　八戸港河原木地区（はちのへかわらぎ）　港湾環境整備事業〔沼館（ぬまだて）〕（補助：事業主体　青森県）
（青森県八戸市）

事業着手：平成 8 年度

事業の必要性・事業の概要

青森県



「事業の必要性」

八戸港河原木地区は、港湾施設の老朽化や他地区への機能移転などにより活況が薄れ、遊休地が生じていることから、沼館地区一帯を再開発地区として都市計画決定し、ウォーターフロントを活用し、まちづくりと一体とした市民が集い、憩い、賑わう複合空間の創出を目標とした環境整備（緑地面積24,300㎡）が求められています。

「事業の概要」

ウォーターフロントを活用した市民が集い、憩い、賑わう複合空間の創出として水辺にはボードウォークを配し、また、対岸の工業地帯から商業地帯への急激な変化を緩和する役割として植栽、築山等を配した環境整備を行っています。



▲八戸港河原木地区〔沼館〕

▼整備イメージ図



事　業　効　果

当緑地を含む一帯は、再開発地域として大規模商業施設等多くの商業施設が立地し、また、今後もさらに立地する予定であり、集客性の高い地域へと変化してきています。

また、当緑地は暫定的に一部供用しており、周辺商業施設等からの来訪者を含め当緑地利用者も増加してきていることから、市民が集い、憩い、賑わう複合空間としての効果が見られます。

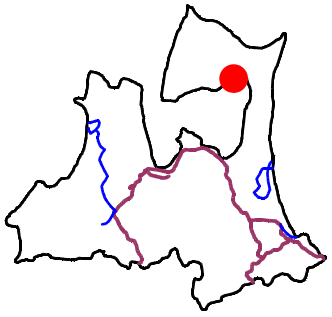
美しい東北の実現　**東北らしい自然環境との共生**

事業名	大湊（おおみなと）港海岸大湊（おおみなと）地区　侵食対策事業（補助：事業主体　青森県） （青森県むつ市）

事業着手：平成12年度

事業の必要性・事業の概要

青森県

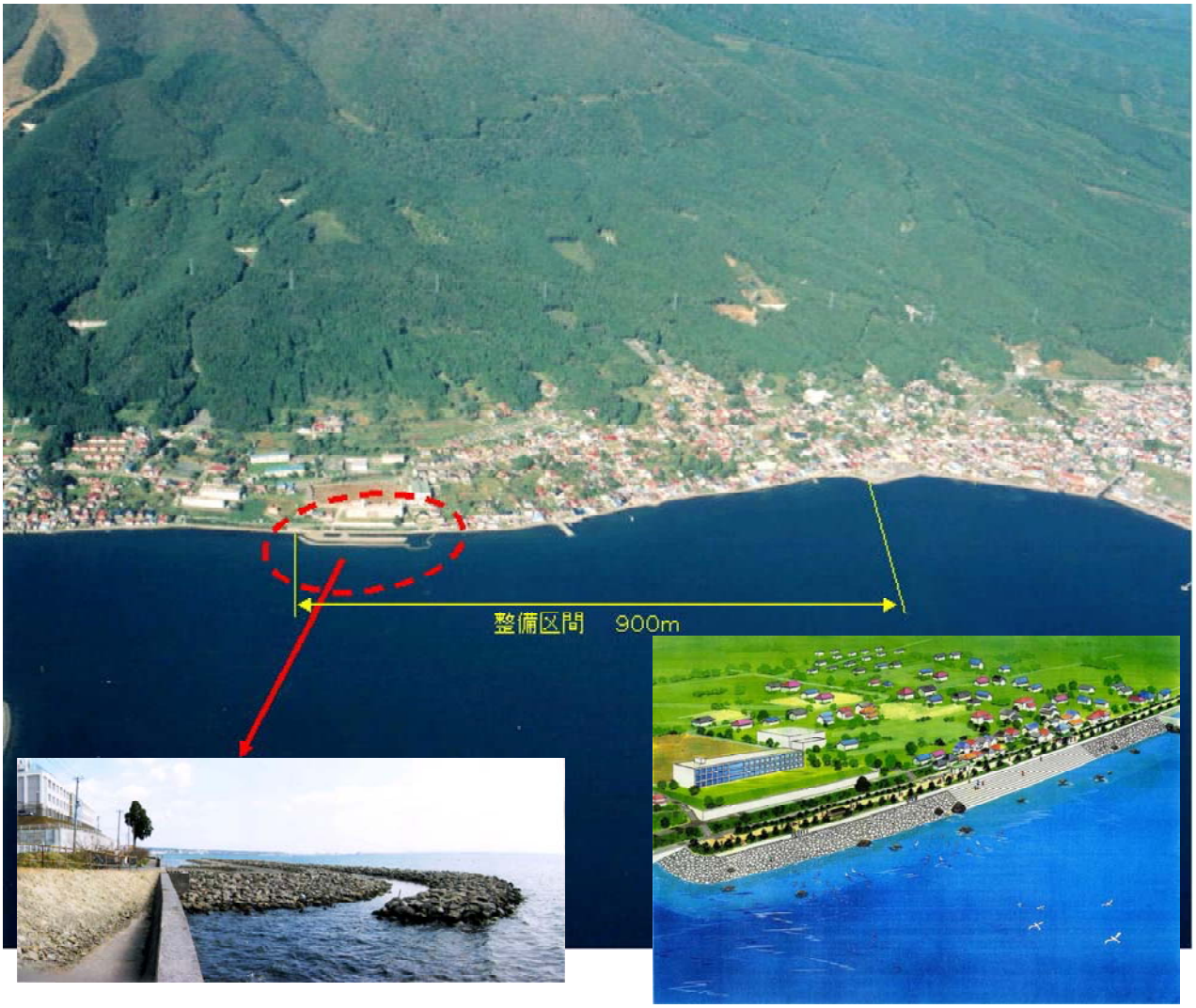


「事業の必要性」

既設の直立護岸は昭和43～48年度に建設され、基礎部の洗掘、ひび割れ等の老朽化が著しい状況にあります。現在、背後に人家が密集しており防災対策上から老朽化対策が急務となっております。さらに近年、地域住民から海と親しめる豊かな生活空間の復活も求められております。また、天然記念物のコクガンの生息地でもあることから当該事業により海岸防護と併せて、「エコ・コースト事業」の導入により生態系など自然環境にも配慮した整備が必要です。

「事業の概要」

国土保全、人命・財産等の保護と海域環境保全を行う侵食対策事業です。



事　業　効　果

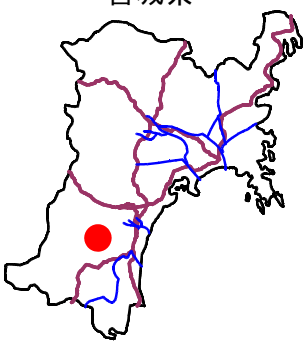
○防護される面積　・・・・　（着工前）0ha　→　（完成後）約15ha

事業名	草原エリア整備事業（国営みちのく杜の湖畔公園Ⅱ期地区（直轄）） （宮城県柴田郡川崎町）

事業着手：平成16年度

事業の必要性・事業の概要

宮城県



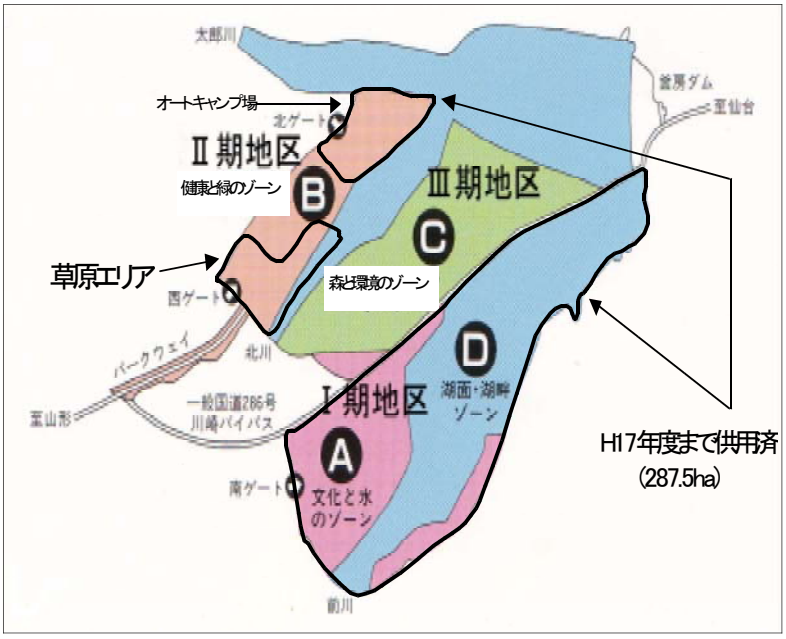
「事業の必要性」

南東北の広域的レクリエーション需要とみちのくの豊かな自然環境を活用し子供から高齢者・障害者も含めた幅広い層を対象に、広々とした自然環境の中で様々な人と交流しながら、心身の健康づくりや健康回復に役立つ屋外レクリエーションの場として、Ⅱ期地区「健康と緑のゾーン」に、草原エリアの整備を推進します。

「事業の概要」

河岸段丘の広がりを利用した野原の形成や水辺の良好な景観を生かした自然体験・健康レクリエーションなど多様な活動に対応できる場を整備します。

＜国営みちのく杜の湖畔公園概要図＞



＜水辺での自然体験＞（イメージ）





＜様々な利用に対応する草原エリア＞（イメージ）







事　業　効　果

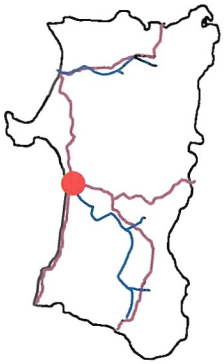
○広々とした野原と水辺の自然的な景観が再生されます。
○自然を生かした様々なレクリエーションによる心身の健康づくりや健康回復、環境学習に役立ちます。
○都市近郊の大規模公園として、県内および近隣県から多数の利用者が訪れ、交流拠点として地域活性化等を支援します。

事業名	都市公園整備事業　北野田（きたのだ）公園（補助：事業主体　秋田市） （秋田県秋田（あきた）市）

事業着手：平成14年度

事業の必要性・事業の概要

秋田県



「事業の必要性」

本公園整備地域周辺は、地域住民がスポーツ・レクリエーションや憩いを享受できる都市公園の整備水準が低く、既存の公園配置も利用圏を考慮したものになっていないため、地域住民等が気軽に利用でき、市民交流の拠点となりうる公園整備が必要です。

「事業の概要」

本公園は秋田市の南部に位置し、地域住民のスポーツ・レクリエーションや憩いの場に加えて、平成19年秋田わか杉国体における硬式テニス競技会場としての活用を図ることを目的に整備を進めています。

＜北野田公園屋根付多目的広場完成予想図＞



＜北野田公園平面図＞



事　業　効　果

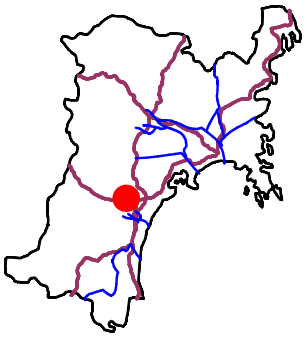
○スポーツ・レクリエーション活動が活発化し、地域交流の拠点となります。
○屋根付多目的広場を整備するため冬期間でもスポーツを楽しむことが出来ます。

事業名	合流式下水道緊急改善事業（補助） （宮城県仙台市　ほか１１市）

事業着手：平成16年度（仙台市）

事業の必要性・事業の概要

宮城県



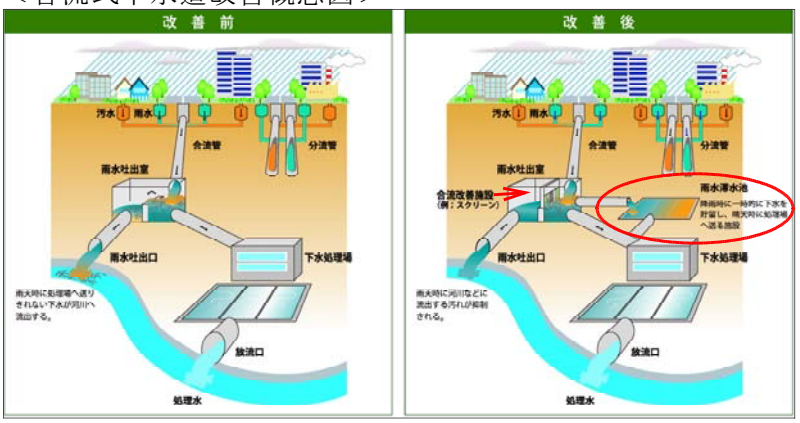
「事業の必要性」

合流式下水道では、大雨時において未処理の汚水が雨水とともに公共用水域に排出され、水質汚濁や悪臭の発生、公衆衛生上の観点から大きな問題となっており、合流式下水道の改善対策を緊急的に実施することが必要となっております。

「事業の概要」

大雨時の越流水による夾雑物（きょうざつぶつ）・水質改善対策として、雨水吐にスクリーンを設置したり、越流水量の抑制対策として雨水滞水池・雨水貯留管・雨水浸透桝などを整備します。

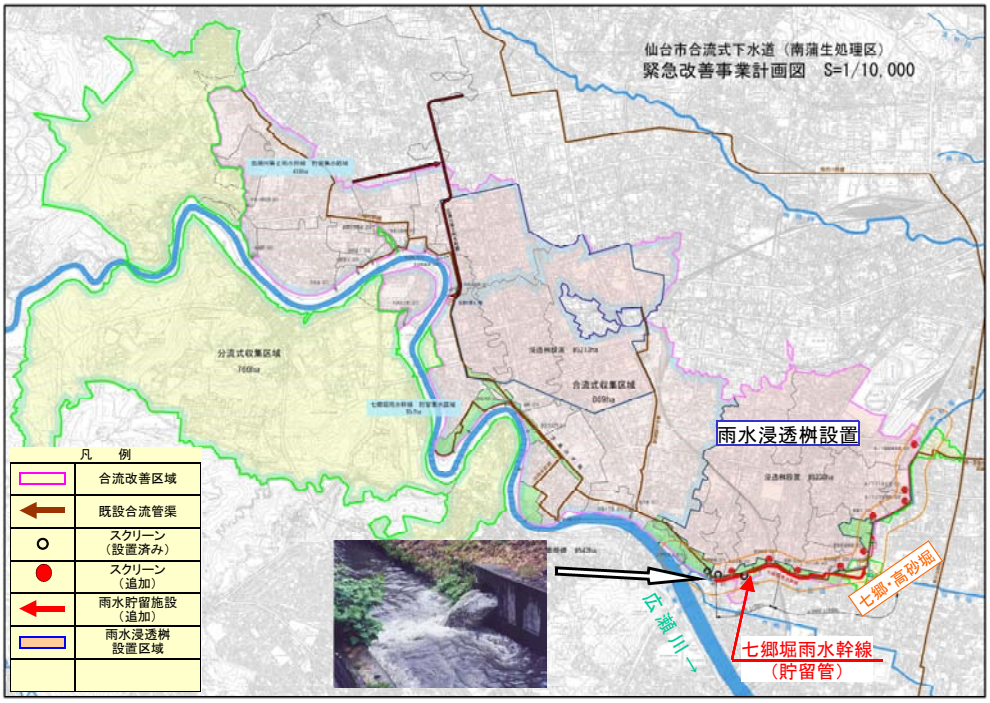
＜合流式下水道改善概念図＞



実施市名

青森県	弘前市、八戸市
岩手県	盛岡市、釜石市
宮城県	仙台市
秋田県	秋田市、能代市
山形県	酒田市
福島県	福島市、郡山市、 いわき市、原町市

＜仙台市事業概要図＞



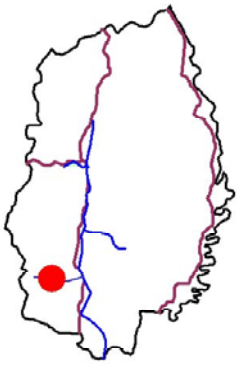
事　業　効　果

○通常の下水道整備に加え合流式下水道緊急改善事業を実施し、東北地方の水環境保全に寄与します。

事業名	胆沢ダム建設事業（直轄） （岩手県胆沢郡胆沢町）
事業着手：昭和５８年度	

事業の必要性・事業の概要

岩手県



「事業の必要性」

胆沢ダムは、北上川の右支川胆沢川の上流胆沢町若柳地内に建設中の多目的ダムです。

胆沢ダムは、北上川本川と胆沢川の洪水調節、渇水時における正常な流水機能の維持、水道用水の供給、かんがい用水の補給、発電の5つの役割を担います。

「事業の概要」

○　ダム諸元

・総貯水容量：14,300万m^3　・高さ：132.0m　・堤頂長：723.0m

・堤体積：1,350万m^3　・ダム型式：ロックフィルダム

○　これまでの事業経緯

平成14～16年度　　堤体基礎掘削工事

平成17年秋　　堤体盛立着手予定

○　総事業費：2,440億円、完成工期：平成25年度

（平成12年6月14日：基本計画変更告示）

本体工事中の胆沢ダム ＜下流上空から＞

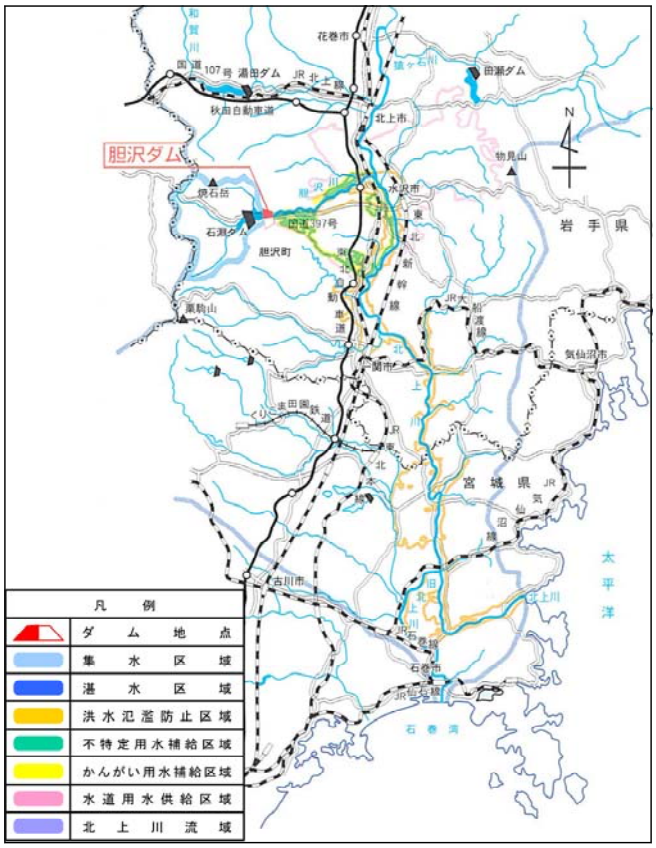


（赤枠はダム堤体の縁取り、平成17年6月撮影）

水沢工業団地浸水状況（H14.7洪水）



胆沢ダム計画概要図



事　業　効　果

○　ダム地点における洪水量（計画高水流量）2,100m^3/sのうち1,830m^3/sをダムに貯め、270m^3/sを下流に放流する洪水調節を行うことにより、関連事業の整備と併せて北上川本川及び支川胆沢川の洪水被害の軽減を図ります。

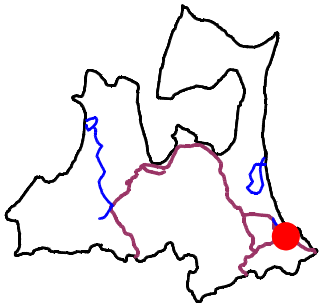
○　また、胆江広域水道企業団への水道用水の供給をはじめとする各種用水の安定的な確保を図るとともに、渇水被害の軽減を図ります。

事業名	八戸久慈自動車道　一般国道45号　八戸南道路（直轄） （青森県八戸市～三戸郡階上町）

事業着手：平成7年度

事業の必要性・事業の概要

青森県



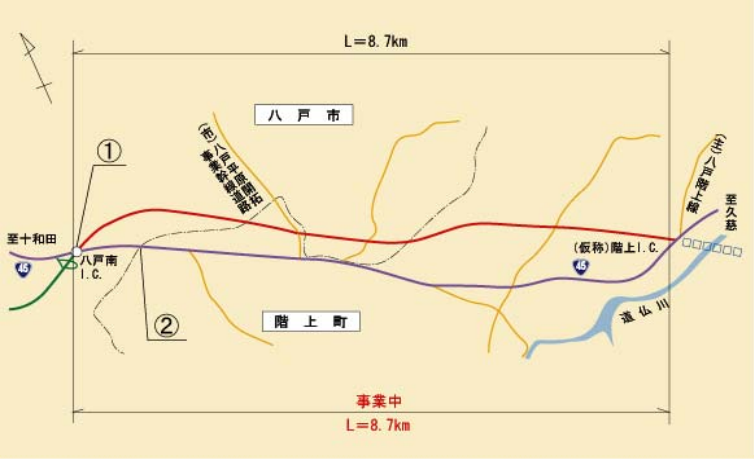
「事業の必要性」

一般国道45号における当該区間は、青森県内第2の都市である八戸市と結びつきの強い階上町をはじめ、三陸沿岸の岩手県北地域とをつなぐ重要な区間となっていることから、交通が集中し、信号交差点付近を中心に渋滞が発生しています。

また、周辺地域を南北に結ぶ唯一の幹線道路であることから、災害時における信頼性の高い緊急輸送路の確保が求められているなど、早急の対策が必要となっています。

「事業の概要」

八戸南道路は、八戸市－久慈市間を結ぶ「八戸久慈自動車道」の一部を構成し、地域間の交流・連携に寄与することを目的とした延長8．7kmのバイパス事業です。また、「CO_2削減アクションプログラム」に位置づけることによって、当該区間における主要渋滞ポイント「大 開交差点」の解消によるCO_2排出の抑制を図ります。

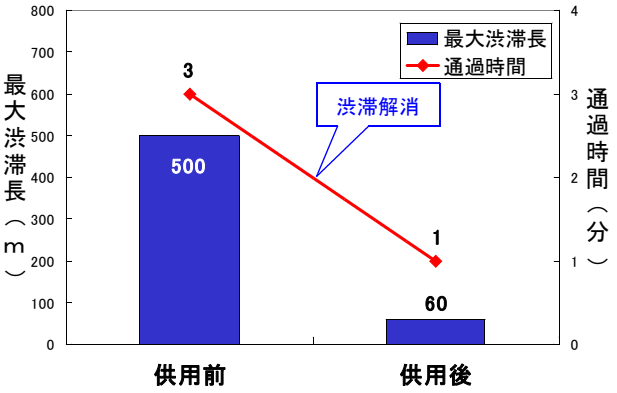




▲①国道45号大 開交差点の渋滞状況
（八戸市大字妙地内）



▲②大雨により冠水した国道45号
（八戸市大字大久保地内）



▲大 開交差点渋滞長・通過時間の推移（休日：下り）

大 開交差点の渋滞解消によるCO_2削減量
約1,700t－CO_2/年

事　業　効　果

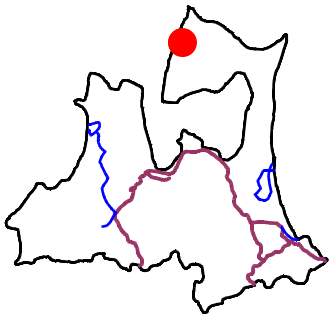
○大 開交差点の渋滞解消　最大渋滞長500m→60m　通過時間 3分→1分
○階上町方面から八戸ICへのアクセス向上　26分→23分　3分短縮
○大 開交差点の渋滞解消により、CO_2約1,700t－CO_2/年削減、同等の効果を樹木によるCO_2吸収で得るためには167haの植樹が必要
○災害時の緊急輸送路の確保

事業名	佐井村（さいむら）特定環境保全公共下水道（補助：事業主体　佐井村） （青森県下北郡佐井村）

事業着手：平成10年度

事業の必要性・事業の概要

青森県



「事業の必要性」

下水道事業は、生活環境、公衆衛生の向上や公共用水域の水質保全等に資するため、事業を促進しているところですが、東北地方における処理人口普及率は53.6%（平成16年度末）と全国平均（68.1%）を大きく下回っています。

特に人口5万人未満の市町村の普及率は36.9%と低く、未だ下水道を使用していない町村もあるため、早期供用開始に向け効率的・効果的な整備促進が必要となっています。

処理人口普及率(平成16年度末)

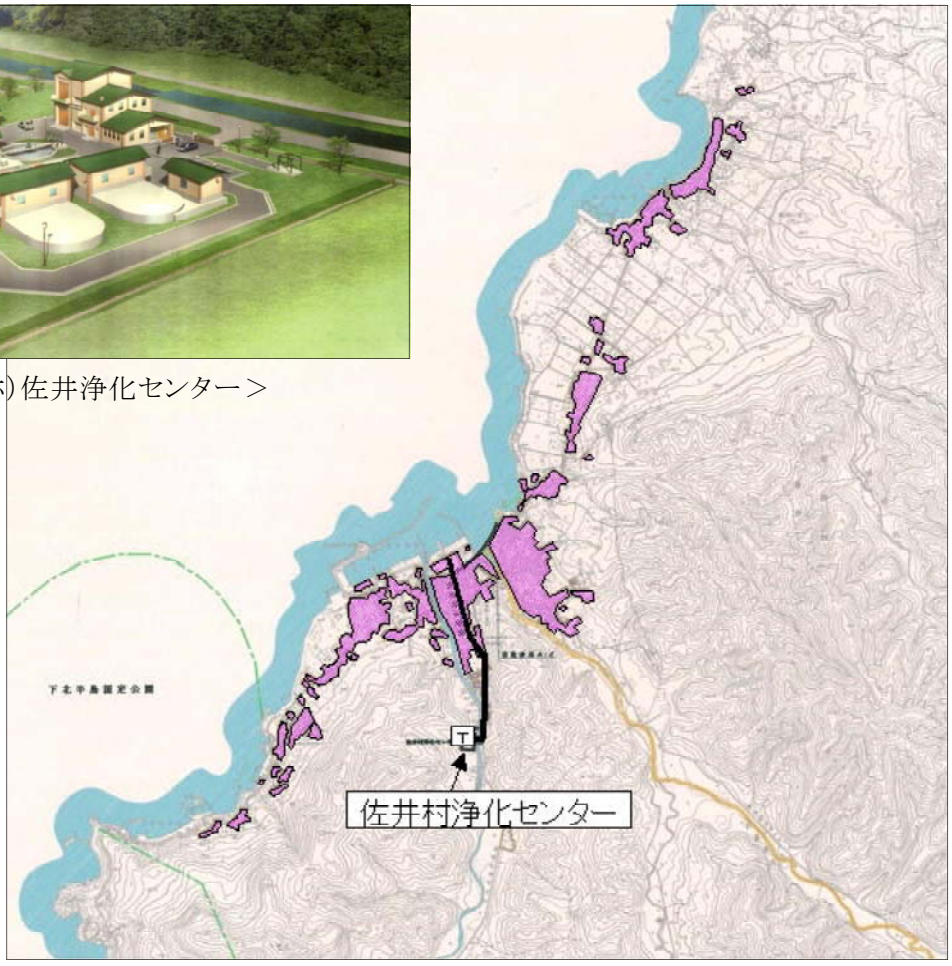
県名	処理人口	普及率
青森県	691,151	47.1%
岩手県	619,333	44.3%
宮城県	1,695,521	72.2%
秋田県	575,146	49.4%
山形県	754,996	61.9%
福島県	864,743	41.0%
東北合計	5,200,890	53.6%
全国合計	86,364,579	68.1%

「事業の概要」

汚水処理の普及促進を図るため、管渠や処理場の整備促進を図ります。



＜(仮称)佐井浄化センター＞



＜佐井村下水道処理区域平面図＞

事　業　効　果

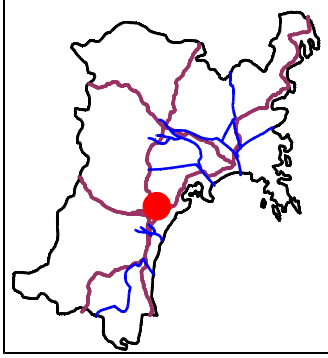
○新たに下水道を使用できる人口が増加し、生活環境の向上や公共用水域の水質改善が図られます。

魅力ある都市づくり

事業名	一般国道4号　仙台拡幅（直轄） （宮城県仙台市）
事業着手：平成元年度	

事業の必要性・事業の概要

宮城県



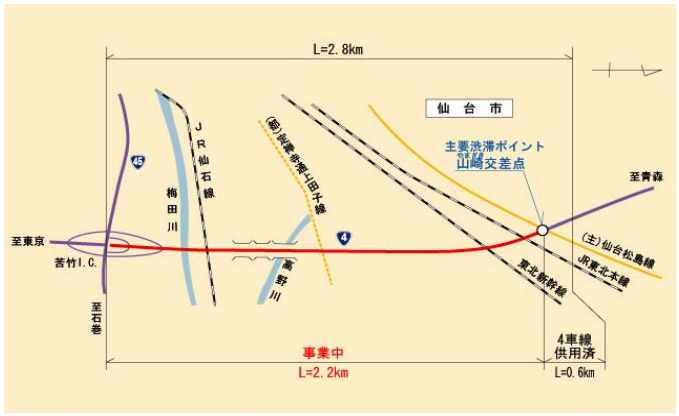
「事業の必要性」

仙台市内を通過する一般国道4号は、昭和50年3月に全線4車化をし、さらに、昭和57年7月に仙台南部道路との交差部から一般国道45号との交差点（苦竹IC）までの約8．1kmを6車線供用しています。

しかし、近年の交通量の増大により、4車線部分の主要地方道仙台松島線との交差部（山崎交差点）は「東北有数の渋滞ポイント」となり、交通渋滞が著しいため、主要幹線道路としての機能が低下しており、早急な対策が必要になっております。

「事業の概要」

仙台拡幅は、苦竹ICから山崎交差点までの間の延長2．2kmを6車線化することにより、当該区間の交通容量の大幅アップと山崎交差点の渋滞緩和を図ります。



▲切り回しながら施工中の仙台拡幅



「東北有数の渋滞ポイント：山崎交差点」の渋滞状況

最大渋滞長：2，000m
最大通過時間：11分
最大渋滞時刻：午前8時30分



▲山崎交差点の渋滞状況（山崎交差点から苦竹IC方向）



▲全線6車線供用イメージ

事　業　効　果

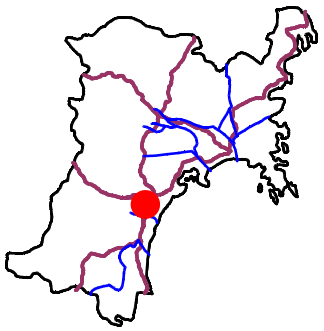
○現況4車線を6車線化することにより、交通容量の大幅増加（約6,000台／時　→　約9,000台／時）
○東北有数の渋滞ポイントである山崎交差点の渋滞の緩和

魅力ある都市づくり

事業名	中央一丁目第二地区第一種市街地再開発事業（補助：事業主体 仙台市） （宮城県仙台市）
事業着手：平成１２年度	

事業の必要性・事業の概要

宮城県

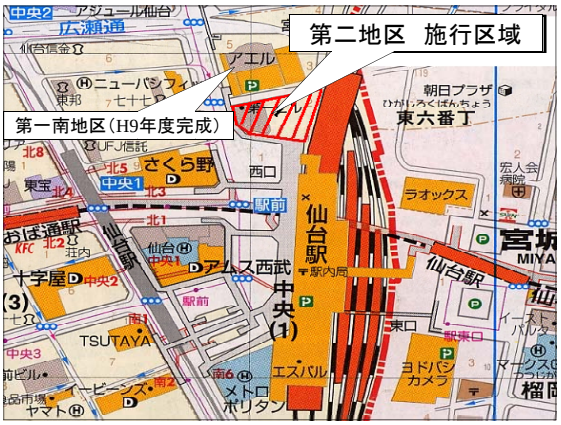


「事業の必要性」

当地区は、ＪＲ仙台駅北部玄関口に位置し、駅前の賑わいの創出と中心市街地の活性化、さらに杜の都仙台のシンボル拠点としてふさわしい駅前の景観形成が期待される地区です。しかしながら、現在の地区内の状況は、土地の高度利用は図られているものの、建物の老朽化が目立ち防災上の不安を抱える状態で都市機能面でも商業空間の連続性や歩行者回遊性が不十分であること、業務についての高次情報化等に対応した機能導入が図られていないこと等魅力に欠けるものとなっています。

「事業の概要」

仙台駅に隣接して商業・サービス機能と情報化等に対応した広域的な業務機能の集積を視野に入れた複合施設を整備することにより、ペデストリアンデッキを介して周辺施設との回遊性を高め、駅前の賑わいの創出を図るとともに、魅力ある都市景観の創出に寄与します。



＜位置図＞



＜現況＞



＜完成予想図＞

事　業　効　果

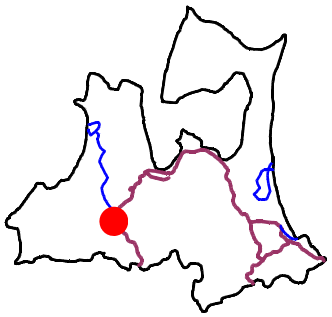
○駅周辺の回遊性、利便性の向上を図ることにより、中心市街地の賑わい創出に寄与します。
○杜の都仙台の駅前にふさわしい魅力ある都市景観の創出に寄与します。

魅力ある都市づくり

事業名	都市計画道路　下白銀福村線（補助：事業主体　青森県） （青森県弘前市）
事業着手：平成２年度	

事業の必要性・事業の概要

青森県

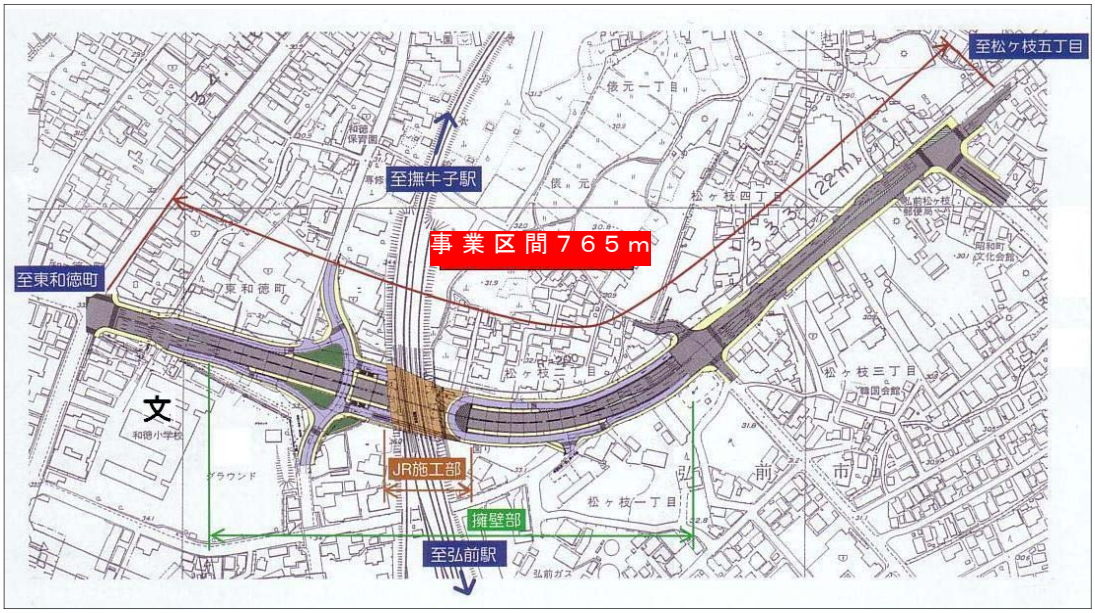


「事業の必要性」

本路線は、弘前市街地を東西に貫き、国道7号と国道102号へ連絡する主要幹線街路です。また、市街地中心部においてJR奥羽本線と立体交差し、東西両地域の連絡強化・郊外部から市街地への円滑な流入等、多くの機能を有している路線です。しかし、現況道路は2車線で歩道がなく、慢性的な渋滞箇所となっており、歩行者・自転車の通行も危険な状況であるため、本路線の整備により、交通混雑の緩和、歩行者・自転車の安全確保を図ります。

「事業の概要」

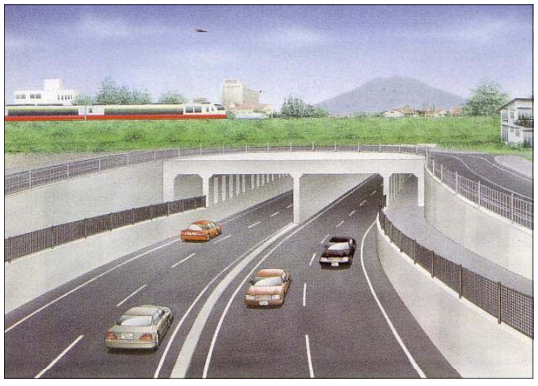
本事業は、JR奥羽本線の立体交差の整備を含む延長765m,4車線(W=22m)の街路事業です。



＜位　置　図＞



＜現道渋滞状況＞



＜完成予想パース＞

事　業　効　果

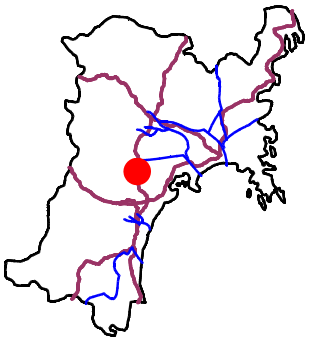
○通学路の歩道を確保します。
○渋滞箇所が緩和されます。

魅力ある都市づくり

事業名	吉岡南第二土地区画整理事業（補助：事業主体　宮城県） （宮城県黒川郡大和町）
事業着手：平成13年度	

事業の必要性・事業の概要

宮城県



「事業の必要性」

本地区は、大和町中心部の南側に隣接しており、地区周辺では公益施設（公立黒川病院、大和警察署、大和町ふれあい文化センター）等の整備が進んでおり、当地区の開発による道路ネットワークの充実と一体的な街並みの形成が必要です。

「事業の概要」

土地区画整理事業として、約68.2haの地区内の都市基盤整備を推進し、商業、業務、文化、行政等の各種都市基盤施設の整備と北部工業団地等への就労者の増加に対応した良好な住環境の整備を図ります。



＜土地利用計画図＞



＜完成済みの都市計画道路＞



＜完成イメージ図＞

事　業　効　果

○計画人口2,560人（約790戸）の良好な住環境を備えた市街地が形成されます。

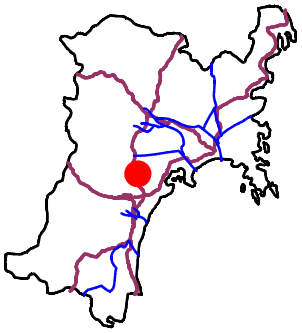
魅力ある都市づくり

事業名	都市計画道路　北四番丁大衡線（補助：事業主体　仙台市） （宮城県仙台市）

事業着手：平成10年度

事業の必要性・事業の概要

宮城県

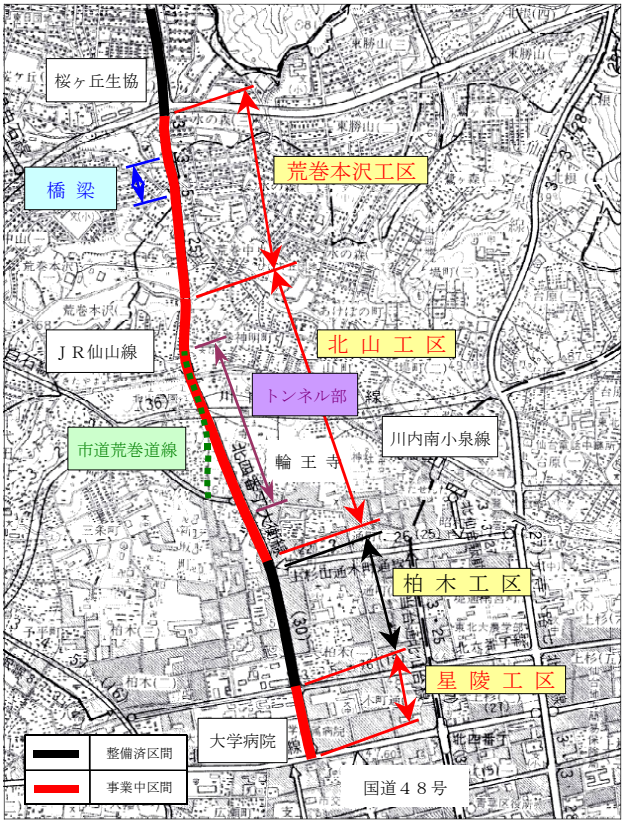


「事業の必要性」

当該路線は、仙台市都心部から北部住宅地・工業流通団地を経由し、隣接の大和町をとおり大衡村に至る、仙台市の都市骨格形成に資する3環状12放射道路の放射線の1路線です。また、国道4号及び北部へ向かう都市計画道路として唯一供用済み路線である元寺小路七北田線のバイパス的機能も有している重要路線です。

「事業の概要」

本事業は、神社仏閣を避けたトンネル（L=629m(上り),L=843m(下り)）と、急峻な地形を橋梁（L=111m）で計画した、全延長2,837m、4車線の街路事業です。4工区に分け整備を進め、供用済みの工区を除く3工区は中心市街地における快適性に考慮し、電線共同溝の整備も併せて行います。



＜位置図＞



＜完成予想図：荒巻本沢工区＞



＜完成予想図：北山工区起点側トンネル坑口＞

事　業　効　果

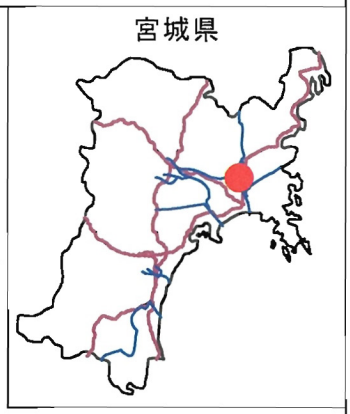
○主要渋滞ポイント4箇所（市名坂交差点、南中山1丁目南交差点、荒巻中央交差点、青葉町交差点）の渋滞が緩和されます。
○都市内における無電柱化の推進による都市防災、安全性・信頼性の高い道路網形成に寄与します。

魅力ある都市づくり

事業名	まちづくり交付金　「上屋浦地区」　（補助：事業主体　登米市） （宮城県登米市）

事業着手：平成16年度

事業の必要性・事業の概要



「事業の必要性」

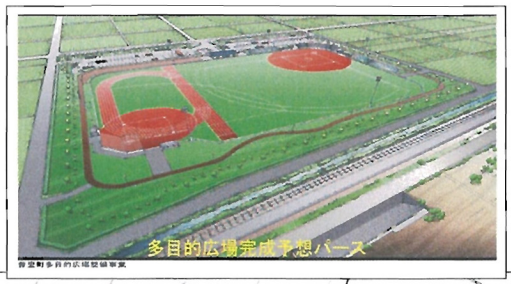
当地区はJR陸前豊里駅を中心とした登米市豊里地区の市街地部に位置し、幹線道路の整備や地域産物活用施設「がんばる館」をはじめとする各種の公共施設等のインフラの整備が精力的に進められている地域です。

この地区の良好な生活環境を十分に活用するには、地区内での良質の住宅供給が不可欠であり、そのことにより定住人口の増加をめざし、本計画のメインテーマである「生涯にわたり安心して暮らせる町づくり」の達成を図る必要があります。

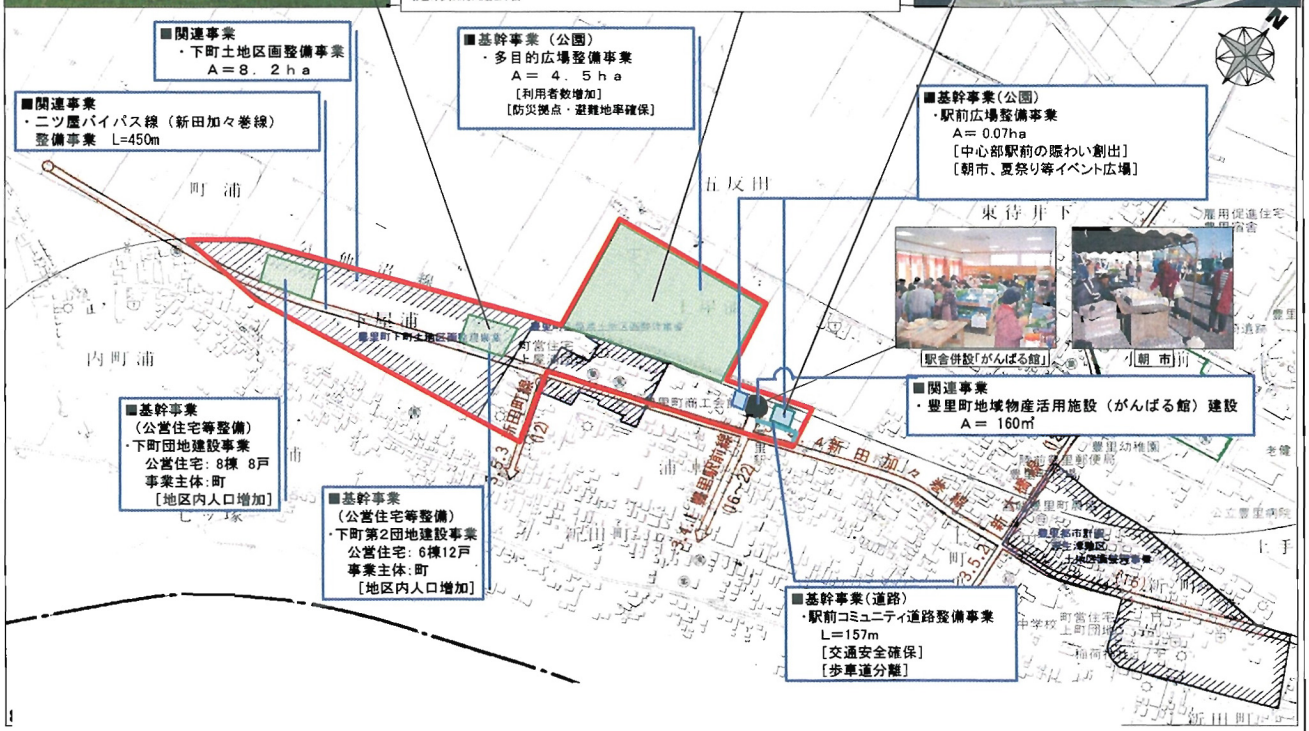
「事業の概要」

公営住宅の整備により、良質な住環境を提供し、地区内への定住促進を図ります。また、多目的広場、駅前のコミュニティ道路・公園の整備による利便性の向上と新たな交流拠点の確保を図ります。


下町第二団地住宅完成写真


多目的広場完成予想パース


駅前コミュニティ道路完成写真



事　業　効　果

○定住促進による地区内居住人口の増加と利便性向上による地域内交流の活性化に寄与します。

魅力ある都市づくり

事業名	まちづくり交付金　「八幡（はちまん）地区」　（補助：事業主体　遠野市） （岩手県遠野市）
事業着手：平成16年度	

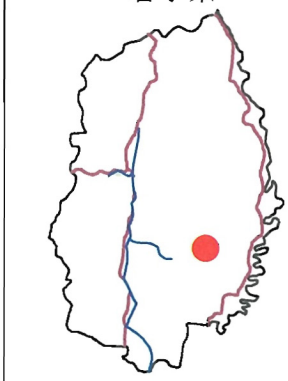
事業の必要性・事業の概要

「事業の必要性」

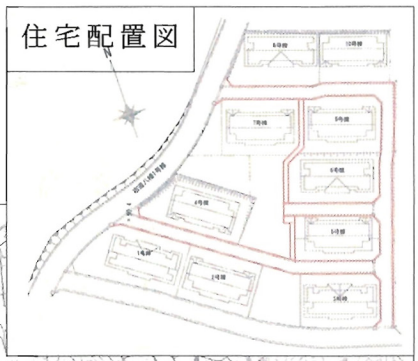
当地区は遠野市の中心市街地北部に位置し、学校（小・中・高）、病院、老人ホーム、デイサービス、総合運動公園等が集積していますが、地区内の道路等が狭隘（きょうあい）であることから、生活基盤の整備による快適な居住環境の創出が望まれています。また、地区東部の誘致企業に勤める若い就労者の定住のため、地区内へ公営住宅の整備が必要です。

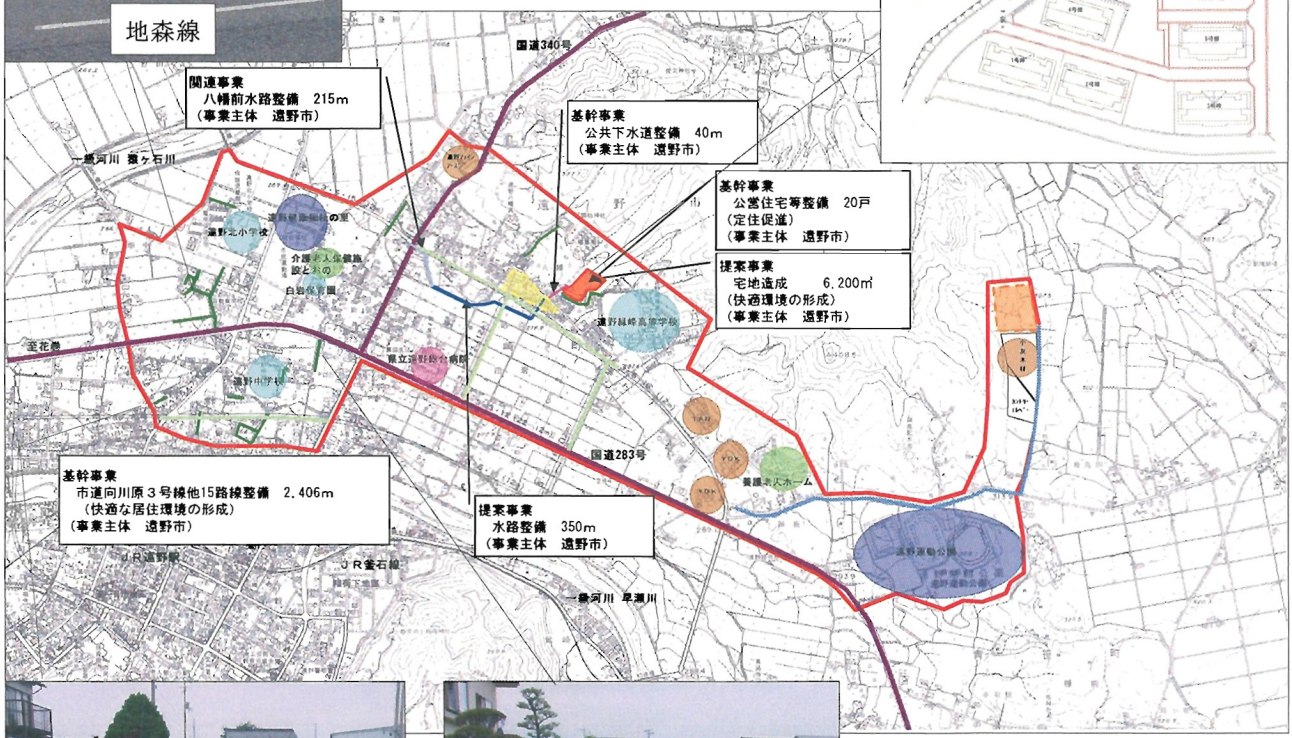
「事業の概要」

公営住宅、公共下水道の整備により、良好な居住環境の創出と地区内への定住促進を図ります。また、生活に身近な道路の整備により、快適で安心な暮らしの確保を図ります。













事　業　効　果

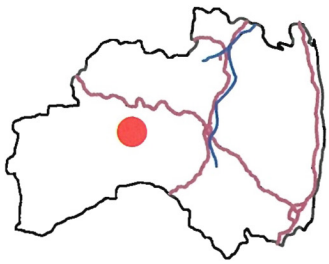
○交流・就労人口の拡大と定住の促進、快適な居住環境、安心な暮らしの創出に寄与します。

魅力ある都市づくり

事業名	街なみ環境整備事業　「瀬戸町地区」　（補助：事業主体　会津本郷町） （福島県大沼郡会津本郷町）
事業着手：平成11年度	

事業の必要性・事業の概要

福島県



「事業の必要性」

当地区は、会津本郷町の中心部に位置し、東北最古の窯業・焼き物のまちとしての歴史と産業形態を有しながらも、かつての賑わいが薄れ、焼き物のまちとしての面影も失われつつあり、また景観的に混乱した状況にあることから、賑わいを取り戻すと共に、街なかに残されている水路、住宅、土蔵、白鳳山の緑や歴史的な遺構をまもり、会津本郷町らしさを後世に伝えるための整備が必要です。

「事業の概要」

道路や水路の結節点に小公園や緑地を整備し、また通路整備や道路の美装化により歩行ネットワークを形成します。また、水路整備や修景助成事業により美しい街並み形成を図ります。







凡例　瀬戸町地区エリア

事　業　効　果

○会津本郷町の伝統を活かした豊かで快適・安全な居住空間の創出と賑わいの復活に寄与します。

魅力ある都市づくり

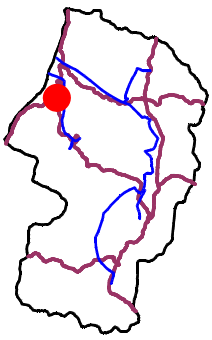
施策名	鶴岡第2地方合同庁舎周辺地区整備における地域との連携 （山形県鶴岡市）

施策の必要性・事業の概要

「施策の必要性」

鶴岡市では、国の鶴岡第2地方合同庁舎の整備計画を契機とした、「鶴岡文化学術交流シビックコア地区整備計画(H14.7.1)」を策定しました。これに基づき、合同庁舎予定地周辺地区の整備について、市民と行政のパートナーシップの向上を図りながら継続して取り組んでいきます。

山形県



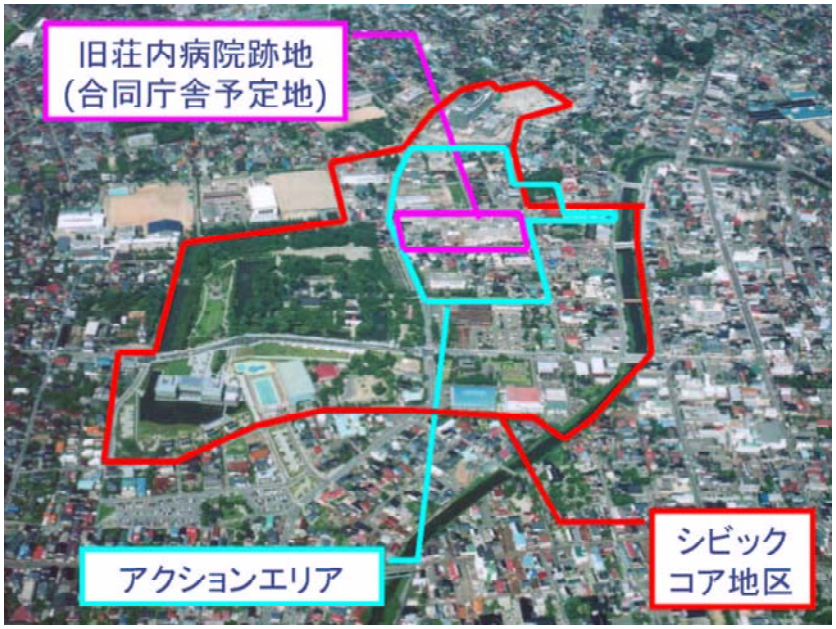
「施策の概要」

鶴岡文化学術交流シビックコア地区整備計画は、①中心市街地活性化への寄与、②市街地再編に向けた他事業の誘発、③各種都市機能の中心市街地への誘導促進を図りながら、城下町の雰囲気に調和した魅力と活力ある地区の創造を目指しています。

地区整備にあたり、整備内容を市民に公開すると共に、市民参加型のまちづくりワークショップ、シンポジウムを開催するなどして、将来の管理運営・市民利用への多くの意見が反映されたまちづくりが実現できるよう地域との連携を図ります。



ワークショップ：まち歩き



鶴岡シビックコア地区



ガリバーマップ作成



模型作成・グループ討議

施 策 の 効 果

○地域の声がより一層反映されることにより、魅力と賑わいのある良好な街並みが形成されます。

３．県別の主な事業箇所一覧

青森県管内図



（平成17年8月1日現在）

凡　例

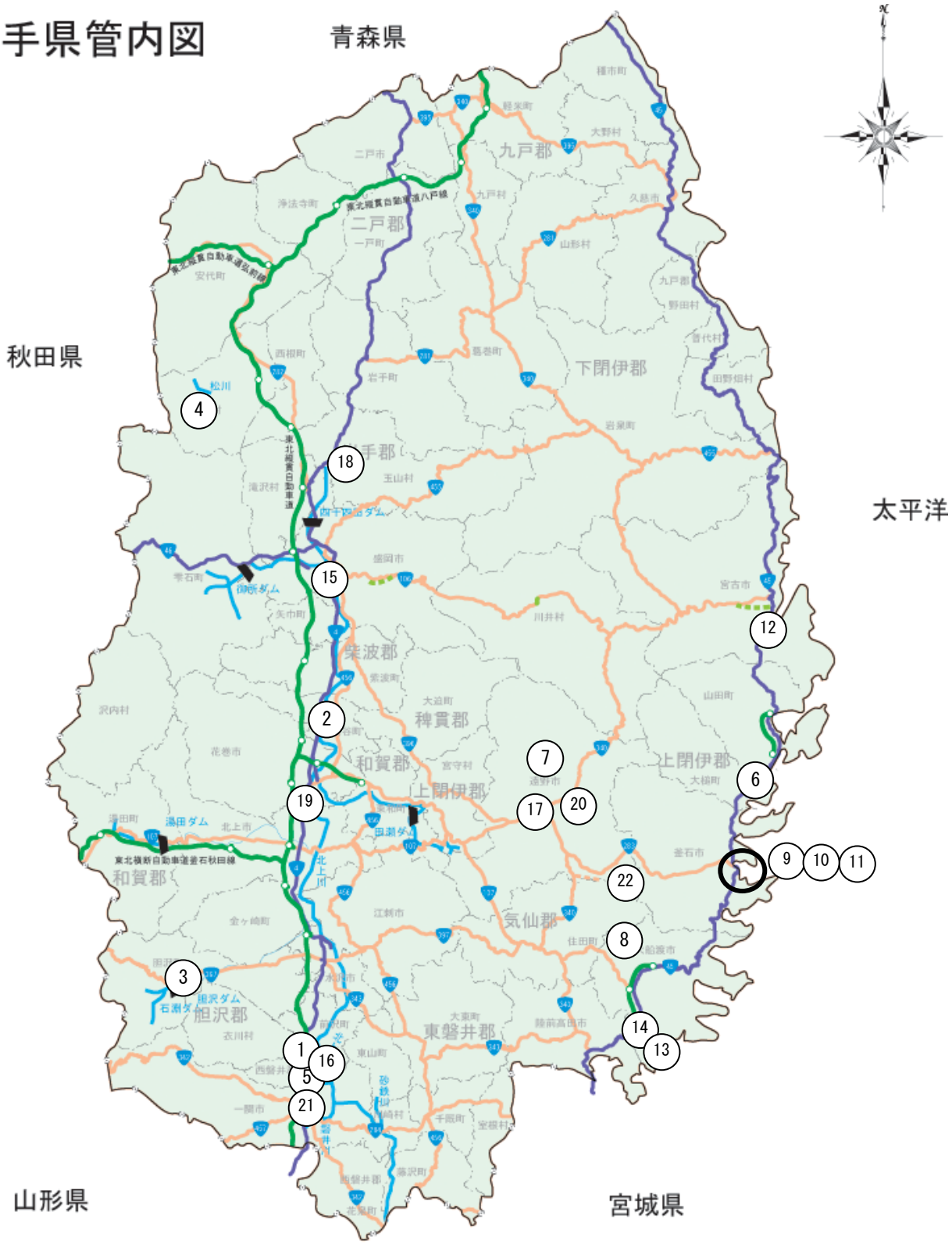
	一級河川直轄管理区間
	直轄ダム（竣工）
	〃　（工事中）
	〃　（調査中）
	高規格道路等
	地域高規格道路
	一般国道（指定区間）
	一般国道（指定区間外）

※各番号に対応した事業内容等については次ページ一覧参照

【青森県　１／１】

No.	区分	事業名(市町村名)	事業規模	頁
1	直轄	馬淵川根城地区直轄河川改修事業（八戸市）	築堤L=1,540m	－
2	直轄	岩木川板柳地区直轄河川改修事業（北津軽郡板柳町）	築堤L=2,970m	－
3	直轄	岩木川板柳地区消流雪用水導入事業（北津軽郡板柳町）	揚水機場　２基 導水施設　１式	－
4	直轄	馬淵川水系直轄総合水系環境整備事業 （八戸地区水辺の楽校：　八戸市）	親水護岸、緩傾斜盛土、散策路、 坂路工	－
5	直轄	岩木川水系直轄総合水系環境整備事業 （岩木地区水辺の楽校：　岩木町）	河道整正、観察施設	－
6	補助	七戸川鉄道橋・道路橋緊急対策事業 （上北郡東北町・七戸町）	鉄道橋　１橋 町道橋　１橋	P17
7	補助	馬淵川水防災対策特定河川事業（三戸郡名川町）	宅地嵩上げ　１３戸	P18
8	補助	奥戸海岸局部改良事業（下北郡大間町）	離岸堤　L=40m 離岸堤改良　L=100m	P27
9	補助	向　平海岸局部改良事業（上北郡横浜町）	離岸堤 L=200m	P28
10	直轄	青森港沖館地区複合一貫輸送ターミナル（耐震改良） （青森市）	L＝185m フェリー対応	P30
11	補助	八戸港八太郎地区橋梁（蓮沼陸橋）耐震改良事業 （八戸市）	橋梁耐震改良工 4車線、L＝370m	－
12	補助	八戸港河原木地区港湾環境整備事業〔沼館〕（八戸市）	緑地面積　24,300 ㎡	P52
13	補助	川内港川内地区港湾環境整備事業（むつ市）	緑地面積　5,430 ㎡	－
14	補助	深浦港海岸吾妻地区局部改良事業（西津軽郡深浦町）	離岸堤（補強）L=30m	－
15	補助	都市計画道路　中央大通り荒川線（青森市）	L=400m　4車線	－
16	補助	都市計画道路　下白銀福村線（弘前市）	L=800m　4車線	P62
17	補助	青森県営是川団地整備事業（買取公営住宅）（八戸市）	公営住宅13戸	－
18	補助	まちづくり交付金「中央町地区」（三沢市）	土地区画整理事業 下水道整備	－
19	補助	佐井村特定環境保全公共下水道事業（下北郡佐井村）	事業計画人口：2,350人	P59
20	補助	大湊港海岸大湊地区侵食対策事業（むつ市）	緩傾斜護岸　L=900m	P53
21	直轄	八戸久慈自動車道　一般国道４５号　八戸南道路 （八戸市～三戸郡階上町）	暫定2車線　L=8.7km	P58

岩手県管内図



（平成17年8月1日現在）

凡　例
- 一級河川直轄管理区間
- 直轄ダム（竣工）
- 〃（工事中）
- 〃（調査中）
- 高規格道路等
- 地域高規格道路
- 一般国道（指定区間）
- 一般国道（指定区間外）

※各番号に対応した事業内容等については次ページ一覧参照

【岩手県　1／2】

No.	区分	事業名(市町村名)	事業規模	頁
1	直轄	一関遊水地事業（衣川地区、下之橋架替事業　他） （一関市、胆沢郡前沢町、胆沢郡衣川村、 西磐井郡平泉町）	築堤　L=28,200m 小堤　L=18,200m 橋梁架け替え　等	P 6 P 7
2	直轄	北上川石鳥谷地区直轄河川改修事業（稗貫郡石鳥谷町）	築堤L=1,900m 排水樋管　３基	－
3	直轄	胆沢ダム建設事業（胆沢郡胆沢町）	堤体盛立等本体工事 付替国道工事等の進捗	P57
4	直轄	八幡平山系直轄火山砂防事業（澄川第二砂防えん堤） （岩手郡松尾村）	土砂整備効果量 88,500m3	P16
5	直轄	北上川水系直轄総合水系環境整備事業（平泉地区） （西磐井郡平泉町）	高水敷整正、親水護岸、石張工 緩傾斜坂路、散策路	P50
6	補助	小槌川地震・高潮等対策河川事業（上閉伊郡大槌町）	水門　１基 防潮堤　L=234m	－
7	補助	矢崎の沢通常砂防事業（遠野市）	堰堤　１基	P20
8	補助	鷹生ダム建設事業（大船渡市）	試験湛水の実施	P22
9	直轄	釜石港湾口地区防波堤整備事業（釜石市）	L＝1,960m	P31
10	補助	釜石港須賀地区耐震強化岸壁整備事業（釜石市）	L＝130m 5,000トン級対応	P31
11	補助	釜石港須賀地区多目的国際ターミナル整備事業（釜石市）	L＝190m 18,000トン級対応	P49
12	補助	宮古港海岸高浜地区高潮対策事業（宮古市）	防潮堤 L=368m、陸閘1基	P34
13	補助	大船渡港海岸津波防災ステーション（大船渡市）	水門4基、陸閘3基 中央局舎、中継局舎他１式	－
14	補助	大船渡港海岸茶屋前地区高潮対策事業（大船渡市）	胸壁（改良）L=55m	－
15	補助	都市計画道路　盛岡駅本宮線（盛岡市）	L=900m　4車線	－
16	補助	都市計画道路　毛越寺線（平泉町）	L=700m　4車線	－
17	補助	下一日市土地区画整理事業（遠野市）	A=5.1ha	P36
18	補助	渋民地区土地区画整理事業（岩手郡玉山村）	A=27.9ha	－

【岩手県　２／２】

No.	区分	事業名(市町村名)	事業規模	頁
19	補助	花城町地区優良建築物等整備事業（花巻市）	SRC-9 延べ10,600m2 本体建設事業	P41
20	補助	まちづくり交付金「八幡地区」（遠野市）	公営住宅整備20戸 道路・下水道整備	P66
21	直轄	一般国道４号　大槻交差点（一関市）	右折レーンの延伸、減速路面標示、 右折誘導線設置	P39
22	 直轄 補助	東北横断自動車道釜石秋田線　一般国道２８３号 仙人峠道路（釜石市～気仙郡住田町） 仙人道路（住田町～遠野市）	 完成2車線　L=13.2km 完成2車線　L=5.4km	P46

宮城県管内図



（平成17年8月1日現在）

※各番号に対応した事業内容等については次ページ一覧参照

【宮城県　１／２】

No.	区分	事業名（市町村名）	事業規模	頁
1	直轄	阿武隈川（狭窄部対策）丸森地区水防災対策特定河川事業（伊具郡丸森町）	輪中堤、宅地嵩上げ　等	－
2	直轄	阿武隈川下流（堤防質的整備）角田左岸地区直轄河川改修事業（角田市）	堤防質的整備　L=2,500m	－
3	直轄	阿武隈川下流（堤防質的整備）押分地区直轄河川改修事業（岩沼市）	堤防質的整備　L=5,200m	P12
4	直轄	阿武隈川下流荒浜地区直轄河川改修事業(亘理郡亘理町）	築堤　L=2,075m	－
5	直轄	鳴瀬川水系下志田地区直轄河川改修事業（二線堤）（志田郡鹿島台町）	二線堤　L=5,900m	P 9
6	直轄	鳴瀬川中流緊急対策事業（東松島市（旧鳴瀬町)、志田郡鹿島台町、遠田郡南郷町）	河道掘削　V=927,000m3 堤防強化　L=18,000m	－
7	直轄	鳴瀬川支川多田川地区直轄河川改修事業(古川市、志田郡三本木町）	築堤　L=3,500m（左岸)、L=3,250m（右岸）	－
8	直轄	北上川下流分流堰地区直轄河川改修事業（石巻市）	築堤　L=1,230m、地盤改良、護岸	－
9	直轄	北上川支川南沢川直轄河川改修事業（登米市）	築堤　L=2,300m、掘削　V=63,000m3、サイフォン　等	－
10	直轄	北上川下流月浜第一水門特定構造物改築事業（石巻市）	水門（W=20m×3門） 旧施設撤去　１式	－
11	直轄	名取川水系直轄総合水系環境整備事業（笊川緑化整備：仙台市）	護岸緑化、低水路整備、散策路、階段工	－
12	直轄	名取川水系直轄総合水系環境整備事業（広瀬川ﾀｳﾝﾓﾋﾞﾘﾃｨｰ：仙台市）	坂路工、階段補修	－
13	直轄	名取川藤塚地区直轄河川改修事業（仙台市）	築堤　L=3,700m 水門・樋門6基	－
14	補助	水戸辺川地震・高潮等対策河川事業（本吉郡志津川町）	水門遠隔化　１式	－
15	補助	長清水川地震・高潮等対策河川事業（本吉郡志津川町）	水門遠隔化　１式	－
16	補助	桜 川地震・高潮等対策河川事業（本吉郡志津川町）	水門遠隔化　１式	－
17	補助	八幡川地震・高潮等対策河川事業（本吉郡志津川町）	水門遠隔化　１式	－
18	補助	長沼ダム建設事業（登米市）	堤体盛立等本体工事等の進捗	－
19	補助	星沼地区急傾斜地崩壊対策事業（玉造郡鳴子町）	特殊法枠工　L=50m（A=960m2）	P23
20	直轄	仙台塩釜港仙台港区中野地区耐震強化岸壁改良事業（仙台市）	L＝240m 30,000トン級対応	P32

【宮城県　２／２】

No.	区分	事業名（市町村名）	事業規模	頁
21	直轄	仙台空港アクセス鉄道整備事業（名取市、岩沼市）	空港敷地内 鉄道基盤　L＝約1.1㎞	P48
22	補助	仙台塩釜港海岸 海岸通・港 町地区高潮対策事業(塩釜市)	胸壁 L=358m、陸閘１基、水門１基	－
23	直轄	草原エリア整備事業（国営みちのく杜の湖畔公園Ⅱ期地区）（柴田郡川崎町）	草原エリア整備等　13.8ha	P54
24	補助	都市計画道路　元寺小路七北田線（仙台北部共同溝・堤町工区）整備事業（仙台市）	共同溝整備　L=1900m	P37
25	補助	花京院通福田町線（仙台市）	中野栄駅前広場	－
26	補助	吉岡南第二土地区画整理事業（黒川郡大和町）	A=68.2ha	P63
27	補助	蛇田中央土地区画整理事業（石巻市）	A=56.1ha	－
28	補助	荒井土地区画整理事業（仙台市）	A=149.9ha	－
29	補助	合流式下水道緊急改善事業（仙台市）	合流改善対象区域　6,674ha	P56
30	補助	塩竈市都市水環境整備事業（塩竈市）	宅内貯留浸透施設　3,516基	P35
31	補助	中央一丁目第二地区第一種市街地再開発事業（仙台市）	S-地上19　地下2　延べ50,000m2 本体建設事業	P61
32	補助	仙台市営西中田住宅ストック総合改善事業（仙台市）	公営住宅全面的改善38戸	P42
33	補助	まちづくり交付金「上屋浦地区」（登米市）	公営住宅整備14棟20戸 道路・多目的広場・駅前広場整備	P65
34	補助	まちづくり交付金「長町地区」（仙台市）	土地区画整理事業（長町、富沢） 道路・公園・駅前広場・駐輪場整備 ＪＲ新駅設置	－
35	補助	JR仙石線多賀城地区（多賀城市）	L=700m　2車線　踏切除却数4箇所	－
36	補助	都市計画道路　北四番丁大衡線（仙台市）	L=2,837m　4車線	P64
37	補助	石巻港雲雀野地区多目的国際ターミナル整備事業(石巻市)	L=170m 12,000トン級対応	－
38	直轄	一般国道４５号　歌津大橋震災対策（本吉郡歌津町）	落橋防止構造設置、橋脚巻き立て	P29
39	直轄	一般国道４号　仙台拡幅（仙台市）	完成6車線　L=2.2㎞	P60

秋田県管内図



（平成17年8月1日現在）

凡　例

※各番号に対応した事業内容等については次ページ一覧参照

【秋田県　１／１】

No.	区分	事業名(市町村名)	事業規模	
1	直轄	雄物川上流土買川地区直轄河川改修事業（大仙市）	橋梁付替、築堤 L=200m	－
2	直轄	雄物川中流緊急対策事業（大仙市）	排水樋門、用地補償、 築堤L=10,200m	－
3	直轄	子吉川（堤防質的整備）本荘地区直轄河川改修事業 （由利本荘市）	堤防質的整備　L=900m	P12
4	直轄	米代川二ッ井地区直轄河川改修事業（山本郡二ッ井町）	掘削　V=3,000千m3	－
5	直轄	森吉山ダム建設事業(北秋田市)	堤体盛立等本体工事 付替県道・町林道等の進捗	P11
6	直轄	八幡平山系直轄火山砂防事業（田沢沢川第一砂防えん堤） （仙北郡 田沢湖町）	土砂整備効果量 1,600m3	P15
7	直轄	雄物川水系直轄総合水系環境整備事業 （山田地区水辺の楽校：湯沢市）	管理用通路、高水敷整正	－
8	直轄	雄物川水系直轄総合水系環境整備事業 （玉川地区水辺の楽校：大仙市）	坂路工、管理用通路、高水敷整正	－
9	補助	砂子沢ダム建設事業（鹿角郡小坂町）	堤体コンクリート打設等の進捗	－
10	補助	ヒドナ地区地すべり対策事業（北秋田市）	水路工　l=27.5m	P24
11	補助	不動滝１号地区急傾斜地崩壊対策事業（湯沢市）	法枠工　L=130m（A=1,459m2）	P25
12	直轄	秋田港外港地区防波堤整備事業（秋田市）	防波堤 L＝1,400m	P47
13	補助	船川港金川地区臨港道路（生鼻崎線）改良事 業（男鹿市）	4車線、L＝約3.2km	－
14	補助	都市計画道路　秋田中央道路（秋田市）	L=2,600m　2車線	－
15	補助	都市計画道路　駅前宮ノ前線（仙北郡田沢湖町）	L=100　2車線	－
16	補助	都市公園整備事業　北野田公園（秋田市）	全体面積　5.6ha	P55
17	補助	まちづくり交付金「角館駅周辺地区」（仙北郡角 館 町）	道路・公園・広場・ﾎﾟｹｯﾄﾊﾟｰｸ整備 道路高質化・街灯整備	－
18	補助	一般国道１０５号　大 曲 西道路［地域高規格道路］ （大仙市）	暫定2車線　L=3.5km	P45

山形県管内図



（平成17年8月1日現

凡　例
一級河川直轄管理区間
直轄ダム（既工）
〃　（工事中）
〃　（調査中）
高規格道路等
地域高規格道路
一般国道（指定区間）
一般国道（指定区間外）

※各番号に対応した事業内容等については次ページ一覧参照

【山形県　１／１】

No.	区分	事業名（市町村名）	事業規模	
1	直轄	最上川中流鶴の子地区直轄河川改修事業（新庄市）	小堤　L=1800m	－
2	直轄	最上川支川須川地区直轄河川改修事業 （山形市、天童市、東村山郡中山町）	引堤L=2,620m(左岸)、L=1,600m(右岸)	－
3	直轄	最上川清水地区消流雪用水導入事業（最上郡大蔵村）	揚水機場　１式 導水施設　１式	P38
4	直轄	赤川中流部（青山地区）直轄河川改修事業 （東田川郡三川町）	掘削　V=826千m3	－
5	直轄	長井ダム建設事業（長井市）	堤体コンクリート打設、取付放流設備製作据付、付替県道工事等の進捗	P10
6	直轄	最上川水系直轄砂防事業（工藤沢砂防えん堤群） （東田川郡庄内町）	土砂整備効果量 第1号えん堤 3,100m3 第2号えん堤 4,600m3	P13
7	直轄	最上川水系直轄砂防事業（朴木沢第二砂防えん堤） （最上郡真室川町）	土砂整備効果量 86,200m3	P14
8	直轄	赤川水系直轄総合水系環境整備事業 （赤川自然再生：鶴岡市）	魚道設置、礫河原再生	－
9	直轄	最上川水系直轄総合水系環境整備事業 （本合海地区水辺プラザ：新庄市）	親水護岸、散策路、高水敷整正	－
10	補助	菰石川鉄道橋・道路橋緊急対策事業（山形市）	鉄道橋　１橋	P19
11	補助	大撫山地区地すべり対策事業（山形県東根市）	擁壁工 L=70m	P26
12	補助	綱木川ダム建設事業（米沢市）	取水放流設備製作据付、管理設備製作据付工事等の進捗	－
13	補助	酒田港漁港地区道路（大浜袖岡線）改良事業（酒田市）	2車線、L＝約1.1km	－
14	補助	都市計画道路　元屋敷金沢線（新庄市）	L=400m　4車線	－
15	補助	都市計画道路　本町東大町線（酒田市）	L=400m　4車線	－
16	補助	十日町土地区画整理事業（山形市）	A=10.1ha	－
17	補助	まちづくり交付金「鶴岡市街地区」（鶴岡市）	道路・公園・緑地・多目的広場整備 ﾊﾞｲｵｻｲｴﾝｽﾊﾟｰｸ整備、地域交流ｾﾝﾀｰ整備	－
18	直轄	鶴岡第２地方合同庁舎周辺地区整備における地域との連携（鶴岡市）	地区整備推進連絡協議会を開催し、引き続き地区整備の推進を図る	P68
19	直轄	一般国道１１２号　南一番町歩道（山形市）	歩道の拡幅、バリアフリー化推進 L=420m（両側）	P40
20	直轄	東北中央自動車道　一般国道１３号　尾花沢新庄道路 （尾花沢市～新庄市）	暫定2車線　L=10.1km	P44

福島県管内図



※各番号に対応した事業内容等については次ページ一覧参照

（平成17年8月1日現在）

【福島県　1／1】

No.	区分	事業名(市町村名)	事業規模	
1	直轄	二本松・安達地区水防災対策特定河川事業 （二本松市、安達郡安達町）	輪中堤（一部概成）4,200m	P 8
2	直轄	阿武隈川（狭窄部対策）梁川地区水防災対策特定河川事業 （伊達郡梁川町）	輪中堤、宅地嵩上げ 等	－
3	直轄	阿武隈川上流本宮地区左岸直轄河川改修事業 （安達郡本宮町）	築堤 L=2.250m（左岸） L=2,980m(右岸)	－
4	補助	白井掛地区急傾斜地崩壊対策事業（福島県白河市）	コンクリート法枠工 A=158m2　L=24m	P21
5	補助	木戸ダム建設事業（双葉郡楢葉町）	堤体コンクリート打設等の進捗	－
6	直轄	相馬港３号ふ頭地区耐震強化岸壁整備事業（相馬市）	L＝240m 30,000トン級対応	P33
7	補助	小名浜港１・２号ふ頭地区港湾環境整備事業（いわき市）	緑地面積　32,000 ㎡	－
8	補助	小名浜港東 港地区廃棄物処理施設整備事業（いわき市）	面積 27.8 ha、護岸延長 1,640 m	－
9	補助	都市計画道路　郡山駅庚担原線（郡山市）	L=30m　4車線	－
10	補助	福島栄 町北地区優良建築物等整備事業（福島市）	SRC-14　延べ25,400m2 本体建設事業	－
11	補助	まちづくり交付金「黒谷地区」（南会津郡只見町）	公営住宅整備2棟4戸 駐車場・緑地・広場整備	－
12	補助	街なみ環境整備事業「瀬戸町地区」（大沼郡会津本郷町）	通路・公園整備、道路美装化、水路・広場整備	P67
13	直轄	二本松公共職業安定所（ハローワーク二本松）（二本松市）	庁舎RC-2　985㎡	P43

（参考）目標達成のための指標一覧及びフォローアップ状況

（平成17年8月現在）

＜安全で安心できる地域づくり＞

重点事項：あらゆる災害に強い安全な地域づくり

指標名	H14年度末	H17年度末 目標	H19年度末 目標	将来目標 （長期）
洪水が発生した場合の床上浸水被害軽減	----	6,300戸	18,200戸	58,800戸
土砂災害から保全される重要交通網等ライフライン箇所数	680箇所	760箇所	780箇所	960箇所
津波・高潮による浸水被害防護区域の拡大（国交省分）	9,777ha	10,310ha	10,543ha	15,815ha
跨線橋・跨道橋等の耐震補強済みの割合	40%	84%	100%	----
耐震強化岸壁の充足率	30%	30%	40%	着実に増加
河川情報の提供が可能となる市町村	17市町村	20市町村	95市町村	147市町村

重点事項：雪に強く、安心で快適な地域づくり

指標名	H14年度末	H17年度末 目標	H19年度末 目標	将来目標 （長期）
冬期歩行空間確保率	77%	81%	82%	約100%
消流雪用水導入事業（新規箇所、運用改善）による受益人口	46,200人	63,900人	73,400人	74,400人
冬期2車線確保率	75%	76%	76%	約85%

重点事項：高齢社会等に対応した安心して生活できる地域づくり

指標名	H14年度末	H17年度末 目標	H19年度末 目標	将来目標 （長期）
市街地の歩道の広幅員化率	22% (678km)	24% (731km)	24% (735km)	着実に増加
交通事故による死傷事故率（件/億台キロ）	73	69	66	着実に減少
救命救急センターに1時間で行ける人口	730万人	736万人	740万人	約870万人
官庁施設のバリアフリー※	57%	64%	90%	100%

※バリアフリー：障害者や高齢者・妊産婦などが一般社会の中で遭遇する不便さ（障壁：バリアー）を取り除くこと。

＜強い東北の創造＞

重点事項：「縦」、「横」のネットワークによる広域的な交流・連携の推進

指標名	H14年度末	H17年度末 目標	H19年度末 目標	将来目標 （長期）
高速道路まで1時間で行ける人口の割合	97%	98%	99%	約100%
規格の高い道路を使う割合	8%	8%	9%	約15%
都市間所要時間の短縮	100分	98分	95分	約70分
高速道路と結ばれる空港の数	7/9	8/9	8/9	9/9

重点事項：グローバル化に対応した「自立した経済システム」を支える基盤整備

指標名	H14年度末	H17年度末 目標	H19年度末 目標	将来目標 （長期）
40,000DWT以上の船舶が貨物を満載して着岸できる岸壁の充足率	46%	49%	49%	63%
風浪によるコンテナ定期航路の抜港・遅れ発生回数	43回/年	35回/年	30回/年	16回/年
高速道路と結ばれる重要港湾の数	5/15	7/15	7/15	14/15

＜美しい東北の実現＞

重点事項：東北らしい自然環境との共生

指標名	H14年度末	H17年度末 目標	H19年度末 目標	将来目標 （長期）
都市における良好な樹林地等を有する 都市公園等の面積	2,400ha	2,511ha	2,600ha	着実に増加
海辺に親しむことができる水際線の増加 （国交省分）	373km	373km	377km	440km
海岸の汀線防護による侵食進行の防止 （国交省分）	277km	281km	289km	353km

重点事項：循環型社会の構築

指標名	H14年度末	H17年度末 目標	H19年度末 目標	将来目標 （長期）
廃棄物海面処分場の整備率	73%	77%	91%	100%
東北地方の重要港湾における廃棄物・ リサイクル資源取扱量	198万ﾄﾝ	238万ﾄﾝ	概ね250万ﾄﾝ	着実に増加
ダム完成による上水道・工業用水の 供給可能量の増加量	---	259,000m3/日	259,000m3/日	410,000m3/日
下水道処理人口普及率	50%	55%	59%	75%

＜魅力ある都市づくり＞

重点事項：「コンパクトシティ」の推進

指標名	H14年度末	H17年度末 目標	H19年度末 目標	将来目標 （長期）
道路渋滞による1人当たりの年間損失時間	33時間/年	31時間/年	29時間/年	着実に減少
区画整理により良好な宅地等が形成される面積	630ha	804ha	1,015ha	着実に整備
県庁所在地の無電柱化率	10%	14%	概ね20%	着実に増加

注1）H14年度末が「－」となっている指標の各年次の数値は、H14年度末を基準とした増加量を示す。
2）各指標の定義については次頁参照。
3）将来は概ね10～15年後を示す。

○各指標の定義一覧

＜安全で安心できる地域づくり＞

重点事項：あらゆる災害に強い安全な地域づくり

指標名	定義
洪水が発生した場合の床上浸水被害軽減	洪水が発生した場合の床上浸水が解消された戸数の増加量
土砂災害から保全される重要交通網等ライフライン箇所数	土石流危険渓流及び地すべり危険箇所等において、砂防関係事業を実施することにより、土砂災害から主要な道路や鉄道など重要交通網等ライフラインが保全（安全が確保）される箇所数
津波・高潮による浸水被害防護区域の拡大	浸水防護対策が必要な面積に占める防護完了面積
跨線橋・跨道橋等の耐震補強済みの割合	直轄国道のうち、平成８年度震災点検において耐震補強が必要な跨線橋・跨道橋等二次的災害が想定される橋梁のうち、耐震補強が実施されている橋梁（橋脚）の割合
耐震強化岸壁の充足率	東北各県の重要港湾の中で基本方針に定められている耐震強化岸壁の整備が完了している割合
河川情報の提供が可能となる市町村	光ファイバーネットワークの拡大により、提供が可能となる市町村数

重点事項：高齢社会等に対応した安心して生活できる地域づくり

指標名	定義
市街地の歩道の広幅員化率	市街地部の一般国道区間のうち自転車歩行者道の有効幅員３ｍを確保した歩道区間の割合
交通事故による死傷事故率	自動車が１億台キロ走行する間に遭う死傷事故の確率
救命救急センターに１時間で行ける人口	最寄りの高度医療施設（救命救急センター）に自動車専用道路等を利用し、60分で到達可能な市町村の人口
官庁施設のバリアフリー	既存官庁施設でハートビル法※に基づくバリアフリー化改修が完成する施設の割合

重点事項：雪に強く、安心で快適な地域づくり

指標名	定義
冬期歩行空間確保率	雪みち計画による冬期歩行空間確保延長に対する対策済み延長の割合
消流雪用水導入事業（新規箇所、運用改善）による受益人口	消流雪用水導入事業により生活環境改善効果が見られる受益人口
冬期２車線確保率	一般国道、主要地方道及び一般県道のうち積雪地域において冬期除雪等により２車線が確保される延長の割合

※ハートビル法：高齢者や身体障害者等の自立と積極的な社会参加を促すため、不特定かつ多数が利用する建築物において、高齢者や身体障害者等が円滑に利用できるような整備を促進するための法律。

＜強い東北の創造＞

重点事項：「縦」、「横」のネットワークによる広域的な交流・連携の推進

指標名	定義
高速道路まで１時間で行ける人口の割合	自動車専用道路（高規格幹線道路・地域高規格道路）等のICから60分で到達可能な人口の割合
規格の高い道路を使う割合	自動車専用道路等を利用する交通の割合
都市間所要時間の短縮	隣接の地方生活圏中心都市（38都市）相互の所要時間
高速道路と結ばれる空港の数	自動車専用道路等のICから10分以内で連絡可能な空港の数

重点事項：グローバル化に対応した「自立した経済システム」を支える基盤整備

指標名	定義
40,000DWT以上の船舶が貨物を満載して着岸できる岸壁の充足率	管内港湾において、計画されている水深13m以上の岸壁のうち整備が完了している岸壁の割合
風浪によるコンテナ定期航路の抜港・遅れ発生回数	コンテナ定期航路就航港のうち、風浪等によって抜港・遅れが生じた回数
高速道路と結ばれる重要港湾の数	自動車専用道路等のICから10分以内で連絡可能な重要港湾の数

＜美しい東北の実現＞

重点事項：東北らしい自然環境との共生

指標名	定義
都市における良好な樹林地等を有する都市公園等の面積	DID地区※及びその近傍の良好な樹林、湿地等を有する2ha以上の都市公園及び都市における地域性緑地面積（緑地保全地区、条例に基づく緑地のみ）
海辺に親しむことができる水際線の増加	地域特性を活かした利用しやすい海辺親水空間の整備延長
海岸の汀線防護による侵食進行の防止	侵食対策が必要な延長に占める海岸保全施設の整備延長

重点事項：循環型社会の構築

指標名	定義
廃棄物海面処分場の整備率	東北管内における廃棄物海面処分場の整備率
東北地方の重要港湾における廃棄物・リサイクル資源取扱量	東北地方の重要港湾の中で、廃棄物・リサイクル資源の取扱量
ダム完成による上水道・工業用水の供給可能量の増加量	ダム完成による上水道・工業用水の供給可能用量の増加量
下水道処理人口普及率	総人口に対して、下水道を利用できる人口の割合

＜魅力ある都市づくり＞

重点事項：「コンパクトシティ」の推進

指標名	定義
道路渋滞による１人当たりの年間損失時間	一般県道以上の道路における渋滞がない場合の所要時間と実際の所要時間との差を人口で除した値
区画整理により良好な宅地等が形成される面積	DID地区※内で実施中の土地区画整理事業で整備が完了した面積
県庁所在地の無電柱化率	県庁所在地での市街地の幹線道路（県道以上）延長に対する、無電柱区間（電線・電柱が存在しない区間）の割合

※DID地区：市町村の区域内での人口密度4,000人/㎢以上の地区が互いに隣接して、その人口が、5,000人以上となる地区。人口集中地区。